

清國貨幣問題  
滬漢金融機關

調查報告

38664

337.3  
Sa628A

緒言

不肖昨冬清國に出張を命せられ聊か同國經濟事情を視察することを得たり出張期間僅に二箇月加るに淺學菲才を以てす固より充分の調査を遂ぐることはざりしと雖も之か爲め一身の利益する所寔に鮮少なりとせず感銘措かざるなり

本篇は現今清國經濟問題の一たる貨幣制度並に同國商業の樞地たる上海及び漢口に於ける重なる金融機關の情況に關する調査報告なり載する所只其蠱枝大葉に過ぎず或は杜選の評を免れざるへしと雖も尙し學界の爲め幾分の資料を供することを得は不肖望外の幸なり

本篇載する所の事項を調査するにつき特に助力せられしは上海小田切總領事漢臯永瀧領事東亞同文書院教授根岸侷同大平賢作上海商務總會神津助太郎漢臯領事館八木雙二三井物産會社上海支店朱麗山橫濱正金銀行上海支店森廣藏

上海錢莊兆豐號支配人胡陸薌英國公使館貿易事務官ジェミソン湖北銅幣局  
 總辦高松如等の諸氏にして或は有益なる材料を供せられ或は紹介の勞を採ら  
 れ調査上大の利便を與へられたり特に記して茲に感謝の意を表す然れども  
 是等の諸氏は本篇載する所につき何等責任を負ふものに非ざるや勿論なりと  
 す  
 本篇載する所は主として實地調査の結果なりと雖も之を編纂するに當り参考  
 せし著書雜誌報告等亦尠なしとせず而して其重なるものを列擧すれば左の如  
 し

- Commission on International Exchange, Reports, 1903 & 1904.  
 British Diplomatic and Consular Report, "Foreign Trade of China for 1903."  
 Morrison, The Currency in China, 1895.  
 Imperial Maritime Customs, Annual Returns of Trade, and Trade Reports.  
 Ditto, Decennial Reports on the Trade, Navigation, etc., of the Ports Open to Foreign  
 Commerce in China: 1882-1891; 1892-1901.

## 目次

### 清國貨幣問題

一 銅錢	三
二 馬蹄銀	六
三 銀貨	一五
四 銅貨	一九
五 紙幣	二二
六 莊票	二五
七 清國ノ貨幣ノ混亂ト同國ト英日米三國トノ間ニ於ケル新條約	二七
八 千九百三年ノ上諭	三二
九 銀價下落ト清國幣制問題	三四
十 清國政府ノ米國政府ニ向テナセル清國幣制案出ノ依頼	三五
十一 サーロバート、ハート氏提議及ヒ上海香港及天津商業會議所ノ聯合決議	三六
十二 米國萬國爲換調査委員ノ提案	三九
十三 張總督ノ上奏	四九

十四	湖北省一兩銀貨試造	五八
十五	萬國爲換調査委員ノ提案并ニ張總督ノ上奏ニ對スル批評	六二

### 滬漢金融機關

第一編	上海金融機關	六九
一	外國銀行	六九
二	票號	八一
三	官銀號	八九
四	錢莊	九一
五	錢舖	一二一
第二編	漢口金融機關	一二二
一	外國銀行	一二三
二	票號	一二四
三	官銀號	一二四
四	錢莊	一二五
五	錢舖	一二九

Bourne, Neville, and Bell, Report of the Mission to China of the Blackburn Chamber of Commerce, 1896-7.

Beresford, The Break-up of China, 1899.

山川勇木氏	清國出張復命書	明治三十二年
支那調查會	支那通商	同三十四年
安田善助氏	清國金融機關所見	同三十五年
東亞同文書院	清國商業慣習及金融事情	同三十七年
石田清直氏	上海金融事情	同三十七年
太平賢作氏	清國貨幣考	同三十八年
東方雜誌		
外交報		

明治三十八年四月

東京高等商業學校教授  
佐野善作

## 清國貨幣問題

現今清國ニ貨幣制度ナルモノナシ隨テ外國ニ於ケル價格ノ比準又ハ支拂ク具トシテ用キラル、所ノモ  
ノハ頗ル混亂シ日常ノ取引上不便ヲ感スルコト甚大ナリ、即チ清國一般ニ行ハル、價格ノ比準ハ銀兩及  
銅錢ナリト雖モ前者ハ死ト一種ノ想像的勸定貨幣ニ過キスシテ實際ニ之ヲ表示スル貨幣アルコトナ  
ク而カモ場所ニヨリ用途ニヨリ又營業ノ種類等ノ異同ニヨリ重量純分ヲ異ニシ其種類幾百千アルヲ知  
ルヘカラス而シテ其銅錢トノ間ニ於ケル比價ハ幾分カ習慣ニヨリ支配セラル、カヨトシト雖モ主トシ  
テ其相互地金ノ市價ニヨリテ定マリ替テ一定ノ比例ヲ保ツコトナシ加之ナラズ開港場並ニ其附近ノ地  
方ニアリテハ近來種々ノ内外貨幣流通スル結果右二種ノ外尙ホ弗若クハ元ヲ以テ價格ノ比準タラシメ  
貨物ノ種類ニヨリ若クハ其賣買ノ方法如何ニヨリ或ハ兩ヲ以テ或ハ弗ヲ以テ又或ハ文ヲ以テ物價ヲ表  
示シ其他貸借取引上亦右三種ノ標準ニ據リ其ノ相互ノ比價ハ市價ノ變動ト共ニ絶エズ高低アリ其混雜  
實ニ名狀スヘカラサルナリ

更ニ支拂ノ具トシテ實際使用セラル、各種ノ貨幣又ハ其代用ヲナス所ノモノヲ列舉スレハ一層清國ニ  
於ケル貨幣ノ混沌タルヲ知ルナリ即チ支拂ノ具トシテ各種ノ馬蹄銀アリ銅錢アリ内外ノ弗銀貨アリ  
小銀貨ナリ當十銅貨ナリ當五銅貨ナリ兩文ハ弗ノ兌換券アリ銅貨又ハ銅錢ノ錢票ナリ其他錢莊ノ發行

ニ係ル莊票アリ或ハ當座預金ニ對シテ振出ス所ノ支票アリ何レモ其價格ノ比例一定セス或ハ其代表スル所ノモノヲ異ニシ又鑄造及ヒ流通上何等法律ノ之ヲ羈束スルモノナク其統一セサルコト古今多ク其比類ヲ見サルナリ

現今清國ニ於ケル貨幣ノ情況ノ混沌タル夫レ斯ノ如シ而シテ其同國內外貿易ニ障害ヲ與ヘ經濟ノ進歩ヲ阻碍スルハ蓋シ論ヲ要セサル所ニシテ清國ニ幣制ヲ確定スルノ急務タルハ何人ト雖モ等シク唱道スル所ナリトス是ヲ以テ一九二〇年及其翌年ニ於ケル清國ト英米日三國トノ間ニ締結セル改正通商條約ハ何レモ明ニ幣制確立ノコトヲ盟約シ一九〇三年四月二十二日ノ上諭亦之カ必要ヲ宣言セリ加之比年銀價ノ下落ハ大ニ内外貿易ニ影響シ清國ト取引ヲナス外商ノ被リシ所ノ打撃頗ル大ナリシカハ終ニ上海香港及ヒ天津ニ於ケル各商業會議所ノ聯合決議トナリ又清國政府ヨリ列強ニ對スル賠款其他ノ支拂愈困難ヲ加ヘシカハ清國幣制ニ就キ論議スル者輩出シタリ就中サーロバートハート氏ノ提議米國萬國爲換調查委員ノ提案兩湖總督張之洞氏ノ上奏及ヒ庫平兩銀貨幣ノ試鑄等ハ其最モ顯著ナルモノナリ之ヲ要スルニ貨幣問題ハ現今清國ニ於ケル各種ノ經濟問題中主要ナル位地ヲ占ムルモノニシテ其幣制確立ノ急務タルコトニ就テハ内外ノ人等シク皆一致スト雖モ其如何ナル幣制ヲ立ツヘキヤノ問題ニ至リテハ今尙討究中ニ屬セリ本篇ノ目的ハ清國ニ於ケル貨幣ノ現狀ヲ記述シ上掲諸提議ノ大要ヲ紹介シ之ニ批評ヲ加ヘ以テ學者ノ參考ニ資セントスルニ在リ而シテ是等事項ノ說述ハ左ノ順序ヲ以テセント欲ス

- 第一、銅錢
- 第二、馬蹄銀
- 第三、銀貨
- 第四、銅貨
- 第五、紙幣
- 第六、莊票
- 第七、英米日條約
- 第八、千九百三年上諭
- 第九、銀價下落ト清國幣制問題
- 第十、清國政府ノ米國政府ニ向テナセル清國幣制案出ノ依頼
- 第十一、サーロバートハート氏提議及上海香港及天津商業會議所ノ聯合決議
- 第十二、米國萬國爲換調查委員ノ提案
- 第十三、張總督ノ上奏
- 第十四、兩銀幣試造
- 第十五、萬國爲換調查委員ノ提案並ニ張總督ノ上奏ニ對スル批評

## 一、銅 錢

銅錢トハ圓形ニシテ中央ニ方形ノ孔ヲ穿テル我邦ノ一文錢ノ類ヲ云ヒ歷朝ノ年號ヲ冠シテ何々通寶ト稱シ裏面ニハ滿洲字ヲ以テ其鑄造局名ヲ印スルヲ例トス初メ錢ハ之ヲ二種ニ區別シ一ヲ樣錢ト云ヒ他ヲ制錢ト稱ス前者ハ戶部ノ鑄造ニ係リ各省鑄錢ノ模範タリ皇室ノ庫內ニ藏シテ專ラ有事ノ日ノ用ニ供シ日常市上ニ流通スルコトナシ後者ハ工部其他各省布政使ニ於テ之ヲ鑄造シ一般ノ用ニ充テリ長髮賊ノ亂後鑄錢ノ制漸ク亂レ官錢ノ鑄造ハ中央地方共ニ停止セラレ民間私鑄ニ係ル惡錢大ニ行ハル、ニ至レリ

銅錢ノ重量及ヒ成分ハ戶部則例ニ據レハ樣錢一百個ノ重一斤(大約我百六十匁)制錢一百個ノ重ハ其四分三ニシテ成分ハ樣錢ハ紅銅六分白鉛四分制錢ハ紅銅五十四鉛四十六ヲ混和スルノ定ナリト雖モ現今實際流通スルモノヲ見ルニ其大小色澤極メテ不同ニシテ順治康熙雍正ノ三錢ハ形狀大ニシテ色澤白黃

品質モ隨テ良好ナルモ乾隆道光嘉慶等ノ諸錢ハ其形稍小オク色ハ暗黒ヲ帶ビ品位亦劣レリ沙鐵風皮佩  
眼灰板及ヒ光緒通寶ト印セル私錢ニ至リテハ其形極メテ小ニシテ色澤オク品質劣惡ニシテ多量ノ土砂  
及ヒ鐵分ヲ含メリ

銅錢ハ現今清國到ル處ニ流通シ獨リ小賣取引上一般ニ用キラル、ノミナラス地方ニヨリテハ銅錢ノ外  
他ノ貨幣一切通用セサル所多シ大河南北各省ノ如キ即是ナリ隨テ其價格ノ騰落ハ直接ニ物價ニ影響シ  
經濟上頗ル重大ナル關係ヲ有スルモノトス

銅錢ノ計算スル方法ハ各地同シカラス中央及ヒ南方諸省ニ於テハ老錢ト云ヒ制錢四十九個ヲ以テ五十  
文トシ其九百八十個内外ヲ以テ一千文ト見做シ之ヲ一吊文ト稱ス或ハ其九十八個刺ノモノ七刺九十五  
個刺ノモノ三刺ヲ以テ一吊文ト計算スルコトアリ直隸省ニ於テハ京錢(天津ニテハ津錢)ト稱シ制錢一  
個ヲ以テ二文ト見做シ其約五百個ヲ一吊文ト云ヘリ獨リ北京ニハ當十大錢ト稱スル錢アリテ其形狀普  
通錢ノ二三倍ナレトモ其名目價格ハ普通銅錢ノ十倍ニシテ其實際通用價格ハ其二十倍ナリト云フ滿洲  
方面ニ至リテハ百六十二個三百三十個五百個六百六十個等ヲ以テ一吊文ト算シ地方ニヨリテ異ナレリ  
ト云フ

前述ノ如ク銅錢ハ太小品質ハ一様キラサルヲ以テ實際取引ニ用ユルニ當テ商賈ニヨリ各種ノ錢ヲ配合  
シテ種々ノ名目ヲ附ス例ハハ半錢ト云フトキハ制錢ノ品質良好ナルモノノミヲ換シ釐金其他ノ納稅ニ  
用テ當舖(質屋)ノ取引ニ用ユル典錢ト云フモ亦同様ナリ其他沖頭ト云フトキハ百文中五六文ノ私錢ヲ

混スルモノニシテ一九錢ト云ヘハ百文中制錢九十個私錢十個ヲ含ムモノナリ三及錢三七錢四六錢等皆  
之ニ準ス又對開ト云フトキハ百文中制錢五十文私錢五十文ヲ含ミ例四六例三七等ト云フトキハ前者ハ  
制錢四十文私錢六十文後者ハ制錢三十文私錢七十文ヲ含ムモノナリ沖頭以下四六錢ハ普通ノ取引ニ用  
井之ヲ市錢ト云フ對開以下ハ茶館理髮店其他祝儀等ニ與フルモノナリト云フ其他異服店ニテ衣牌ト云  
セ醬油商ニテ醬牌ト云フ杯皆用途ニヨリテ夫々異同アリ

銅錢ノ銀ニ對スル相場ハ幾分カ慣習ニヨリ左右セラル、ノ觀アリト雖モ主トシテ相互ノ地金ノ價ニ準  
シテ決セラル故ニ時々高低アリ相場ノ立方ハ一般ニ銀一兩ニ付錢何文ト云フト雖トモ内外銀貨ノ流通  
スル地方ニ於テハ右ノ外尙銀一元ニ付錢何文ノ相場ヲ唱フ

近年清國一般特ニ中央揚子江地方ニ於テ銅錢ノ價著シク騰貴シ其勢殆ト底止スル所ヲ知ラサルモノ、  
如シ隨テ一方ニ於テ銀價ノ下落ヨリ來ル物價ノ騰貴ハ他方ニ於テ銅錢ノ騰貴ヨリ生スル物價ノ騰貴ヲ  
以テ補填セラル、ノ觀アリ今上海及ヒ漢口ニ於ケル銀銅比價ノ趨勢ヲ見ルニ千八百八十二年ヨリ九十  
一年ニ於ケル上海市場ノ相場ハ規銀一兩ニ付千五百三十五文ヨリ千三百七十文ニ騰貴シ續テ九十二年  
ヨリ千九百一年ニ至リ一層ノ騰貴ヲ見千二百文ヲ唱フルニ至レリ漢口ニ於テハ千八百九十年代ノ初期  
ニ於テハ海關兩二兩ニ付銅錢千六百文位ナリシカ千九百一年ニハ僅ニ千三百二十六文トナレリ其他一  
昨年中宜昌漢口九江及ヒ上海等ニ於テ銀ノ銅錢ニ比シ下落セシ割合ハ四パーセント乃至六パーセント  
ナリシト云フ

斯ノ如ク銅錢ノ比年騰貴スルハ種々ノ理由ニ基クモノナルヘシト雖トモ其ノ一般ニ信セラル、所ハ近年人口ノ増殖ヨリ來ル所ノ需要ノ増加ト銀ニ對シテ銅ノ騰貴セシヨリ銅錢ノ熔解輸出並ニ銅錢鑄造ノ停止等即チ其供給ノ減少トヲ以テ主タル原因トナスモノ、如シ然リ而シテ銅錢騰貴ノ勢ハ近年銅錢中ニグレシヤム氏ノ法則行ハレ良質ノモノ跡ヲ市場ニ絶チ劣惡ノモノノミ流通スルニ至リ加之各省銅幣局ノ鑄造ニ係ル當十銅貨ノ發行愈多キヲ加フルニモ拘ラス滔々トシテ遂ニ之ヲ制止スルコト能ハサルモノ、如シ

## 一、馬蹄銀

清國要地ニ於ケル大取引ノ價格ノ比準ハ兩ニシテ其最終支拂ノ要具ハ馬蹄銀ナリ然レトモ兩元ト一種ノ想像的勘定貨幣ニシテ土地ニヨリ用途ニヨリ又タ營業ノ種類幫ノ異同ニヨリ其價格ヲ一ニセズ甲地ノ一兩ハ乙地ノ一兩ト異ナリ納稅用ノ一兩ハ賣買取引用ノ一兩ニ該當セス甲業ノ一兩ハ亦必シモ乙業ノ一兩ニアラサルナリ馬蹄銀モ亦各地銀爐ノ隨意ニ鑄造スル所ニシテ其銀色重量ヲ等クセサルヲ以テ之ヲ支拂ノ用ニ供センニハ豫メ其支拂地ニ於テ其重量銀色ノ鑑定ヲ受クルヲ要ス而シテ其鑑定ヲナス者之ヲ公估局ト云フ公估局ハ各地錢莊錢鋪等ノ公舉設立ニ係ル馬蹄銀ノ鑑定所ニシテ各市大率一家乃至二家ノ設アリト雖モ元ト私營ノ商人ニシテ毫モ官衙ノ監督ヲ受クルコトナク且ツ各地公估局ノ間亦々何等ノ聯絡ヲ有セス其鑑定ニ用ユル秤及ヒ銀色ノ標準亦土地ヲ異ニスルニ隨ヒ自ラ等シカラサルカ

故ニ甲地公估局ノ鑑定セル馬蹄銀ハ直チニ之ヲ乙地ノ支拂ニ供スル能ハス更ニ其地ノ公估局ヲ經由セサルヲ得サルノ有様ナリ去レハ清國ニ於ケル勘定貨幣タル兩ハ其名稱ニ於テハ同一ナルモ土地ヲ異ニシ又其用途ヲ異ニスルニ隨ヒ自ラ其價格ニ異同アリ實際支拂ノ具トシテ用ユル馬蹄銀亦其重量純分ニ於テ千差萬別其混雜名狀スヘカラサルナリ今左ニ上海及ヒ漢口ニ於ケル銀兩ニ就テ説明シ其一班ヲ示サン

上海市場ニ於テ一般取引上價格ノ標準トシテ認メラル、兩ハ之ヲ上海規元ト云フ而シテ其重量及ヒ純分ノ如何ヲ説明センニハ先ツ曹平ト稱スル秤ニ就テ述ヘ而ル後規元兩ヲ算定スル方式ヲ説カサルヘカラス

上海ニ於ケル各種ノ秤ノ内馬蹄銀ヲ量ルニ用ユルモノ之ヲ曹平ト云フ曹平ハ北京中央政府ノ規定ニ係ル秤ニシテ全國共通ノモノナリト雖トモ場所ヲ異ニスルニ隨ヒ自ラ多少ノ差異アルモノ、如シ而シテ上海曹平ノ一兩ハ五六五、六九七トロイグレン又ハ三六、六五グラムニ相當スルモノトス上海ニ於ケル馬蹄銀塊ハ大小一樣ナラスト雖モ通常一塊ノ重量曹平五十兩内外ニシテ多クハ歐米ヨリ輸入セル銀棒及墨西哥銀棒ヲ熔解シテ製シ銀爐ノ刻印ヲ有セリ而シテ其重量及ヒ銀色ハ上述セシカ如ク公估局ニ於テ鑑定スルモノニシテ公估局ハ先ツ曹平ヲ以テ其重量ヲ秤リ更ニ其銀色ノ如何ヲ評定ス即チ例ヘハ重量五十二兩ニシテ銀色申水 Premium 一塊ニ付二兩ノモノナレハ銀ノ表面ニ墨ヲ以テ五十二兩ト申水二兩トヲ並書スルモノトス上海馬蹄銀ハ二兩乃至三兩ノ申水ヲ有スルヲ例トシ三兩ノ申水ヲ有ス





金ヲ受取り歸航センコトヲ逼リテ延期ヲ肯セス上海錢業者ハ其間ニ立テ百方斡旋シタリ其結果終ニ二歩ノ割引ヲ以テ支拂ヲナスコトニ決シ即チ百兩ニ對シ九十八兩ヲ支拂ヒ纔ニ其局ヲ結フヲ得タリ爾來上海ノ取引ニハ二歩ヲ割引スル慣例ヲ生シ因襲ノ久シキ今日ニ至ルマテ九八ノ制ヲ用キ貨物ノ受渡ニマテ九八秤ヲ用ユルコトアルニ至レリ上海鋪ヲ目シテ九八銀ト云フハ畢竟之カ爲メナリ

三、上海未タ開港セザリシ以前ニ元絲銀又ハ紋銀トテ重量三兩ノ元寶流通シタリキ是レ當時上海ヘ北清地方ヨリ輸入セシ豆油及ヒ上海ヨリ諸方ヘ輸出セシ棉華土布等ノ支拂ニ使用セラレシモノナリ而シテ其銀兩ハ銅鉛ヲ含ムコト多ク外面恰モ薄黒色ヲ呈シ其質頗ル劣等ナリキ現今存スルモノナキヲ以テ就テ知ルヘカラスト雖モ其形狀ハ圓形ニシテ表面ニ蝸卷ノ絲紋アリシモノ、如シ而シテ現今九八算法ノ濫觴ハ實ニ此紋銀ニアリテ其九八ニテ除スル理由ニ就テハ種々ノ說アレトモ信スルニ足ルモノハ當時上海市場ニ紋銀ノ在高甚タ少ナク諸取引多ク手形ヲ以テシ之ヲ正貨ト引換ヘントスルニハ二分乃至二分五厘ノ打歩ヲ付スル慣例ニシテ時々錢莊ト商人トノ間ニ打歩ノ相談折合ハス甚タ煩ハシカリキ是レ即チ手形ヲ以テ商業取引ノ本位トスルモノニシテ恰カモ割引アル紙幣ニ類スルモノナリシカ開港後ニ於テモ尙以前ノ手形本位ヲ以テ諸勘定ヲナシ且ツ正貨ニ對スル打歩ヲ二歩即チ九八掛ト一定シタリ此慣習今日ト雖モ尙永續シ上海商業取引ノ通貨ハ正銀ニ對シ二分引ノモノトシ正銀ノ高ヲ九八ニテ除シタルモノ即チ上海ノ通貨額タル所以ナリ之ヲ要スル

ニ九八規元兩ハ現今ノ馬蹄銀ヲ開港以前ノ紋銀品位ニ引直シ且ツ之ヲ當時ノ手形價格ニ換算シテ通用セシムルコト、知ルヘシ

以上ハ九八規銀ノ由來トシテ提起セラレタル說ノ重モナルモノナリ尙ホ右ノ外九八即チ二歩ノ差ハ公估局ノ手数料及ヒ銀爐ノ鑄造費ヲ意味スト云フ者アレトモ百分二ノ手数料鑄造費ハ餘リ多キニ過キ信ヲ措クニ足ラス

之ヲ要スルニ九八規銀ノ由來ハ右諸說中孰レヲ以テ正當トナスヘキヤ斷言スヘカラスト雖モ上海規銀ナルモノハ現今一種想像的勘定貨幣ニシテ其純分ハ九一六、六六其重量ハ曹平一兩ヲ以テ一兩トナスモノナルヤ疑ヲ容ル可カラス而シテ實際ニ取引スル馬蹄銀ハ此標準ヨリモ良質ナルヲ通例トスルヲ以テ其優レル丈申水ヲ附加スルナリ然レトモ申水評定ノ標準ハ九一六、六六位ニアラスシテ九三五、三七四位ナルカ故ニ九八ヲ以テ除スルモノトス

公估局ニ於テ實際銀色ヲ評定スル方法ヲ見ルニ通常只一瞥シ稀ニ試金石ヲ用ユル外試驗ノ爲メ何等ノ裝置ヲモ設ケサルナリ然レトモ事實上此ノ粗雜ナル鑑定ノ結果ト學理的分析ノ結果トヲ比較スルニ殆シト相符合スト云フハ奇ト謂フヘキナリ曩キニ印度造幣局カ清國ヨリ廻送セラレタル上海馬蹄銀ニ就キ一ヶ年ニ亘リ實驗セシ結果ニ徵スルニ各塊ノ純分ニ於テ〇歩五分一内外ノ差ヲ免レサリシモ平均純分ハ九一六、六六ニシテ即チ千兩ノ上海規元ハ曹平量目九百十六兩六分六厘ノ純分ヲ含有スルコトヲ確メタリト云フ而シテ右試驗ノ成績ハ前述上海ニ於ケル外國銀行家ノ經驗上得タル所ト相符合セシカ

ハ一般ニ是認セラル、モノナリ

以上上海市場一般取引ノ價格ノ標準タル規元兩ノ何タルヲ説明シタリ之ヨリ海關兩並ニ庫平兩ト上海規元兩トノ比例ヲ示サン

海關兩ハ又關平ト云ヒ清國各開港場ニ於テ海關稅ノ徵收ニ用ユル兩ニシテ庫平兩ハ諸官衙ノ出納ニ使用スル所ノ兩ナリ是等各兩ト上海規元トノ比ハ海關兩一百兩ハ上海規元百十一兩四匁ニ當リ庫平兩百兩ハ上海規元百〇九兩六匁ニ當ルモノトス而シテ今之ヲ算出スル方法ヲ示セバ左ノ如シ

一、海關兩ト上海規元トノ比

甲、O. Haupt 氏ノ比例式

上海規元 = 100 海關兩

98 = 100 庫平 (兩)

100 = 102 上海庫平 (兩)

913 = 973 (純分比例)\*

= 111.4 上海規元兩

\*備考 九一三ト九七三ノ純分比例ハ如何ニシテ之ヲ算出セシヤ

ハカフト氏著アビトララシ中ニ其說明ナキヲ以テ明カナラ

メ

乙、支那人ノ算式

海關兩 100.00

庫平ト上海規元トノ換算 2.80

利息 差色6.168

運送費 0.204

庫平 109.172

109.172 + 98 = 111.40

二、庫平兩ト上海規元兩トノ比

上海規元 = 100 庫平兩

1000 = 1018 庫平 (兩)

50 = 52.75 (上海川水二兩七匁五分ヲ以テ庫平兩ノ品位トス)

98 = 100

= 1096 上海規元兩

又上海ニ於ケル票號(山西爲替銀行)ノ用ユル秤ハ之ヲ申公砵ト云ヒ其一百兩ハ公估曹平ノ九十九兩七匁四分ニ當ル而シテ票號カ爲替取引ノ標準トシテ用ユル銀鋪ノ規元兩ニ對スル價格ノ比例ハ鴻馨齋官商便覽ニ掲クル所ニ據レハ規元兩一百兩ハ其九十三兩一匁五分ニ當リ其一千兩ハ規元兩一千〇七十三兩五匁ニ相當スト云フ去レハ票號標準銀鋪ノ品位ハ當サニ規元兩申水二兩七匁ノモノニ近カラサルヲ得サルナリ

漢口ニ於ケル普通價格ノ標準タル兩ハ之ヲ足平ト云フ然レトモ漢口ニ於テハ幫又ハ貨物ノ種類ニヨリテ實際用ユル所ノ銀ノ種類甚タ多シ先ツ足平ヨリ説明シ然ル後他ノ重ナル鋪ニ就テ述ヘン

足平ハ一二三四銀ト云ヒ其一百兩ハ漢口曹平量目 (上海曹平一千兩ハ漢口曹平一千五兩三匁二分五厘六毛ニ相當ス) 一百兩ニシテ五十兩ニ付

二兩四匁ノ申水ヲ有スルモノヲ云フ而シテ其申水ノ標準ハ信賴スヘキ說ニ據レハ往時漢口ニ行ハレシト想像セラルル紋銀ニシテ上海公估局ノ標準ト同等ナルモノ、如シ即チ一ノ上海馬蹄銀ヲ取り之ヲ漢口足平ニ換算スルトキハ

上海馬蹄銀		漢口幣兩	
曹平	五〇、二五	曹平	五〇、二五
申水	二、一五	漢口曹平上海曹平トノ差	二六七六
計	五二、四〇	計	五〇、五一七六
九八除	五三、四六九	申漢申水ノ差	二五
		差引	五〇、二六七六
			53,2876 : 53,486 = 100 : x
			x = 106,369

漢口足平一百兩ニ付上海規元百〇六兩三錢六分九厘トナルナリ然レトモ漢口ニ於ケル外國貿易品ノ賣買ニ用ユル幣兩ハ足平ニアラスシテ洋例平ト稱シ其百兩ハ漢口曹平九十八兩六分ニ當リ銀色ハ足平ニ比シ二兩丈加色ヲ有スルモノナレハ(即チ九八分ナリ)取引上上海規元ト比較セラルヘキモノハ洋例平ナルヲ例トス而シテ其二者ヲ對比スルトキハ

$$\frac{106.369 \times 98.6}{100} \times \frac{98}{100} = 102.784$$

漢口洋例平二百兩ハ上海規元約百〇二兩七錢八分四厘ニ相當スルコトヲ發見スルナリ以上ハ漢口ノ足平及ヒ洋例平ニ就テ説明シタルモノナレトモ漢口公估局及ヒ錢莊ノ幣兩ハ亦各特異ナリ即チ公估局ニ於テ用ユル量平ノ百兩ハ洋例平ト同シク漢曹平ノ九十八兩六分ニ相當シ銀鋪ノ品位ハ足平ト同等ノモノトス之ヲ估平ト稱ス今估平ト洋例平及ヒ足平トノ比例ヲ示セハ左ノ如シ

$$\frac{103.4}{100} = \frac{93.6}{100}$$

錢莊間ニ用エル所ノ銀鋪ハ之ヲ正平又ハ錢平ト稱シ稍估平ト異ナレリ即チ平量ニ於テハ錢平ノ百兩ハ漢曹平 九十八兩五錢ニ相當シ銀色ニ於テハ二四實ニ比シ一兩二分ノ加色即チ九十八、七分ナリトス

漢口ニ於ケル銀鋪ノ錯雜セルハ管ニ上述セシノミニ止マラス營業ノ種類并ニ幣ノ如何ニヨリ其種類甚多ク其數貳百餘種アリト云フ甚シキニ至リテハ同一ノ營業ト雖モ必シモ其用ユル所ノ銀鋪ノ平兌ヲ等フセサルモノアリ錢莊ノ如キ即チ其一例ニシテ通常九八五平九八七分ノ錢平ヲ用ユト雖トモ或ハ一家ノ私秤ヲ用キ各自其秤ヲ異ニスルヲ以テ甲莊ノ百兩ハ必シモ乙莊ノ百兩ト符合セス決算ノ際各自其平兌ヲ估平若クハ錢平ニ照シテ計算授受スルモノ、如シ

### 二 銀貨

清國諸要地ニ流通スル銀貨ハ外國銀貨及ヒ內國銀貨ノ二種ニ區別スルコトヲ得ヘシ以下項ヲ別テ之ヲ詳述セン

#### 一、外國銀貨

清國ニ於テ現今最も多ク用キラル、外國貨幣ハ墨西哥幣 Mexican Dollars ニシテ同貨ハ上海ヲ中心ト

シ揚子江下流一帯ノ地方ニ於テ實際上一ノ基準貨幣トシテ認メラレ年々多額ニ輸入セラル其品質ハ名目上九百位ナリト雖モ清國ニ於テハ八九八位ナリト認定セラル重量ハ新シキモノニアリテハ一個ニ付奇零四一六五「グレン」ナレトモ清國ニ於テハ其一千個ヲ以テ四一五奇零七四五「グレン」即チ廣東平七百十七兩若クハ上海曹平七百三十四兩九分五分五厘ニ當ル者ト算定セラル

墨西哥弗ニ次テ多ク流通スル外國銀貨ヲ香港銀貨 British Trade Dollars トス香港銀貨ニハ弗貨並ニ小銀貨ノ二種アリ共ニ香港並ニ南方諸省ニ流通ス弗貨ハ墨西哥弗ト同價ニシテ單ニ南方ニ通用スルノミナラス北京ニ於テモ亦流通スト云フ然レトモ長江沿岸ノ地方ニ於テハ毫モ行ハレサルナリ

西班牙弗 Spanish Dollars ハ最モ早ク清國ニ輸入セラレシ外國貨幣ニシテ一名カラス弗 Carolus Dollarsトモ稱セラル十六世紀中始メテ輸入セラレ永ク沿海互市場ニ其流通ヲ見シカ現今ニ於テハ安徽省安慶蕪湖等二三ノ地方ヲ除ク外殆ント其跡ヲ絶テリ上海ニ於テハ往時西班牙弗ヲ以テ價格ノ比準トセシコトアリシカ近來規元兩ノ爲メニ全ク其用ヲ奪ハレ偶々埋藏セラレシモノ現出スルコトアルモ單ニ地金トシテ取扱ハル、ニ過キス

右ノ外國銀貨ニシテ一時多少流通セシモノハ法國弗 French Republic Dollars or Indo-Chinese Piastres 美國弗 American Trade Dollars 及ヒ我邦ノ圓銀ノ三種ナリト雖モ是等ハ現今殆ント通用セスト云フモ不可ナシ我圓銀ノ如キハ唯福建省ノ一部ニ稍流通スルノミナリト云フ

二、内國銀貨

内國銀貨ハ近年各省銀元局ニ於テ外國銀貨ヲ模倣シテ製造セルモノニシテ各銀元局ノ所在地并ニ沿海各地方ニ流通ス銀元局ノ所在ハ廣東省廣東、福建省福州、江蘇省南京、安徽省安慶、湖北省武昌、置隸省天津、盛京省奉天及ヒ吉林省吉林ナリト雖モ現今是等各銀元局皆實際ニ銀貨ヲ鑄造シツ、アルヤ否ヤ詳カナラス安慶ノ銀元局ノ如キハ千八百九十七年ニ開設セラレシカ九十九年ニ閉鎖セラレタリト云フ

内國銀貨ノ種類ハ一元(一弗)五角(五十仙)二角(二十仙)一角(十仙)及ヒ半角(五仙)ノ五種アリ就中一元二角及ヒ一角ノ三種最モ多シ而シテ其各種法定重量及ヒ純分ハ左ノ如シ

重量	純分
一元	九〇〇位
五角	八六〇位
二角	八二〇位
一角	八二〇位
半角	八二〇位

然レトモ實際ニ於テ右法定重量及ヒ純分ニ適合セル銀貨ハ甚タ尠ナク廣東及湖北ノ銀貨ハ稍優等ナリト雖モ其他ノ銀元局ノ鑄造ニ係ルモノハ大率劣惡ニシテ名目ノ價格ヲ以テ流通スルモノ殆ント稀ナリ

内國銀貨ノ意匠ハ大小各種殆ント一様ニシテ表面中央部ニ光緒元寶ノ四字ヲ大書シ其上側ニ製造省名下側ニ庫平何程ト環記シ側ハ總テ「ミルリンク」ヲ施シ裏面ハ必ス中央部ニ蛟龍珠ヲ吞ムノ圖ヲ表ハシ其周圍ニ歐文ヲ以テ製造省名并ニ其重量ヲ記セリ

各銀元局ノ製造ニ係ル銀貨ノ種類并ニ製造高ハ之ヲ詳知スルコト能ハスト雖モ其發行高ノ最モ多キハ湖北及ヒ廣東ノ二銀元局ナリト而シテ湖北銀元局ニ於ケル一八九五年ヨリ一九〇一年ニ至ル製造高ハ左ノ如シ

一元	一八九五	一八九六	一八九七	一八九八	一八九九	一九〇〇	一九〇一
小銀貨	二四、三〇〇	三〇、六六一	一、二七、五九九	二、三三、八四〇	二、八三、七六六	三、五七、七五五	四、三、五七七
合計	二四、三〇〇	五五、二七九	四八、六三〇	四四、三三七	二、五九、七二六	二、九二、九六〇	二、八七、八八五
		五二、二七九	一、六三、六九九	二、五九、〇六一	四、九三、四四二	三、五九、六六五	七、〇九、四八二

銀貨ノ鑄造高及ヒ流通ニ關シテ法律上何等ノ制限アルヲ聞カス鑄造高ノ如キハ各省長官ノ隨意ニ定メ得ル所ニシテ流通ハ其鑄造省内ニ於テハ法貨トシテ強行セラルト雖モ省外ニ於テハ全ク人民ノ隨意ナリトス

清國ニ於テ貨幣ノ鑄造權ヲ各省ニ分與シ中央政府之ヲ獨占セサル事實ハ大ニ注意スヘキ事項ニシテ會々同國ノ幣制劃立ヲ妨ケ同國ノ貨幣ヲシテ愈々混沌タル状態ニ陥ラシムル主要ナル原因ヲナセリ即チ現今造幣上ヨリ生スル利益ハ各省財源ノ一ヲナスヲ以テ新タニ貨幣制度ヲ設ケ中央政府專ラ造幣ノ任ニ膺ラントセハ各省必ス之ニ反抗シ薄弱ナル北京政府亦如何トモスルコト能ハス終ニ新制ノ實施ヲ見ル能ハス加之ナラス各省別々ニ貨幣ヲ製造スルヲ以テ假令勅命ヲ以テ其形狀重量及ヒ純分ヲ律スルモ自ラ統一ヲ缺キ又充分ノ監督ヲ行フコト能ハス官職ヲ以テ一種ノ營業トナスノ觀アル清國官吏ハ其虛ニ乘シ故ラニ劣惡ナル貨幣ヲ製シ相競フテ之ヲ發行シ以テ私利ヲ營ムニ至リ其結果ハ流通市場ニ於ケ

ル内國銀貨一斑ノ聲價ヲ墮シ其法定價格ヲ維持スルコト能ハサルニ至ラシム現今清國ニ於ケル内國銀貨ノ不信用ハ技術上ノ缺點其一因タルニ相違ナキモ主トシテ上述ノ原因ニ胚胎セスンハアラサルナリ

#### 四、銅貨

銅貨トハ千九百〇二年二月二日ノ上諭ニ基キ清國各省銅幣局（銀貨ヲ造ル所ヲ銀元局ト稱シ銅貨ヲ造ル所ヲ銅幣局ト云フヲ例トス但シ例外ナキニアラス）ニ於テ打造スル所ノ銅貨ニシテ當五當十ノ二種アリ其形狀我五厘銅貨及ヒ一錢銅貨ニ髣髴タリ表面中央部ニ光緒元寶ト銘シ其上下側ニ製造省名并ニ當五或ハ當十又ハ每元當制錢何文或ハ每何枚換一圓等ノ文字ヲ表ハシ裏面ニ蛟龍珠ヲ吞ムノ圖ヲ刻シ或ハ之ニ加フルニ其周圍ニ歐文ヲ以テ製造省名并ニ當何文ノ文字ヲ銘示シタルモノアリ

銅貨ノ外黃銅元ナルモノアリ嘗テ湖南浙江等ニ於テ發行シタルモノニシテ其形狀意匠總テ銅貨ニ等シト雖モ其材料鑄鑄ニシテ種類ハ當十ノ一種アルノミ現今其額甚タ少ナク數フルニ足ラス

銅貨ハ右述ヘシカ如ク其種類二種アレトモ最モ多キハ當十貨ニシテ當五貨ノ如キハ現今蘇州銅幣局ニ於テ之レヲ發行スルノミ而カモ其品質劣惡ナルノ故ヲ以テ多ク流通セス光緒三十年十二月十七日中外日報第二張ニ左ノ記事アリキ

鑄錢局變通搭兌○鑄錢局近鑄當五制錢、雖經示飭通用、惟市上鋪戶、均以官版制錢、皆多雜鉛砂、以致聲音不響、故仍不樂行用、而局中設櫃兌出、本定爲三成一文制錢、七成當五制錢近以兌者觀望、知市上不能通用、故改爲四六分配搭兌出、然仍不爭相兌換、近

日各錢莊以居民兌洋、不願兌換當五、而店舖往來錢款、每以官版付莊、故不得已將兌價分為兩等、凡兌當五者、可以按元加、五文十文不等、以期樂於購兌、當五不能通用、已可概見矣、

湖北省ニ於テハ光緒三十一年(即チ本年)ヨリ當五銅貨ヲ製造スル計畫ナリト云ヘト未タ其發行アリシヲ聞カサルナリ

當十銅貨ハ現今蘇州湖南杭州南京河南安慶山東江西天津湖北北京四川廣東福州青江揚州ノ各銅幣局ニ於テ盛ニ之ヲ製造シ就中湖北及ヒ廣東ノ製造ニ係ルモノ其額最モ大ナリ此銅貨ハ當五銅貨ニ反シ大ニ一般人民ノ歡迎ヲ受ケ其流通甚タ廣シ而シテ其現今銀弗ニ對スル比價ハ大約墨西哥弗一個ニ付七十個乃至八十個ノ間ヲ往來シツ、アリ其流通價格ハ地金價格ニ比シ甚シク大ナリ

銅貨ノ製造ハ銀貨ト同シク各省長官ノ任意ヲ以テ其額ヲ定メ管テ發行ノ制限等アルヲ聞カス而シテ其流通價格ノ地金價格ニ比シ甚シク懸隔セル事實ハ各省ヲシテ爭フテ之カ製造ニ從事セシメ各省何レモ其供給多キヲ加ヘ價格ノ下落ヲ來サ、ル前大ニ之ヲ發行シテ利益ヲ博センコトヲ務メツ、アルモノ、如シ現ニ湖北省ノ如キハ銅幣局ニ於テ日夜盛ニ之ヲ製造スル外尚ホ銀元局ニ於ケル銀貨ノ製造ヲ制抑シ一ヶ月ノ内二十日間ハ當十銅貨ヲ製造シ銀貨ヲ製造スルハ僅ニ十日間ニ止ムル有様ナリ

當十銅貨ノ原料ハ多ク之ヲ我邦ニ仰キ或ハ丁銅ノ形ヲ以テ或ハ銅餅ト稱シ直チニ打銘シ得ヘキ片々トシテ輸入セラル近來我邦銅ノ需要俄カニ加ハリ充分ニ清國ノ需要ヲ充タスコト能ハサル結果英米二國ヨリ漸ク之ガ輸入ヲ見ルニ至リシモ其額未タ甚タ大ナラス輸入銅ノ大部分ハ依然我國產ノモノナリト

云フ聞クカ如クンバ頃者湖北省ニ於テハ銅幣局自ラ竹山縣ノ銅鑛ヲ開キ以テ鑄幣ノ用ニ供スルノ企圖アリト然レトモ果シテ之ヲ實行スルヤ否ヤ甚タ疑ハシキコトニ屬ス

既ニ銀貨ノ章ニ述ヘシカ如ク清國ニ於ケル造幣ハ各省ニ於テ之ヲ分擔シ造幣ヨリ生スル利益ハ自ラ各省ノ利源ヲナスヲ以テ目下各省相競テ銅貨ノ鑄造ニ從事シツ、アルハ決シテ偶然ニアラサルナリ而シテ今銅貨ヲ製造シテ銅幣局ノ受クル所ノ利益幾何ナルヤヲ見ルニ昨春漢口ニ於ケル我領事館ノ調査ニ據レハ其計算實ニ左ノ如シ

日本銅塊一擔代價銀三十兩内外

一擔ノ銅塊ヲ以テ當十貨約八千四百個ヲ製造シ得ヘシ

故ニ若シ百個ノ當十貨銅錢一厘文ヲ價ストセハ一擔ノ銅ヲ以テ八萬四千文ノ貨幣ヲ得ヘシ

而シテ銅錢八萬四千文ノ價格ハ千文ニ付銀八匁六分管ナルトキハ當サニ七十二兩二匁四分ナルヘシ

今假リニ製錢費ヲ充分ニ見積リ一擔ニ付十兩ト計算スルトキハ右七十二兩四匁四分ヨリ十兩ヲ差引キ殘六十二兩二匁四分ナルヘシ

即チ三十兩内外ノ原價ヲ以テ六十二兩二匁四分ノ銅貨ヲ得ル勘定ナリトス

銅貨製造ニヨリ各省ノ享クル所ノ利益亦莫大ナリト謂フヘシ近時銅塊騰貴并ニ清國ニ於ケル銀兩ト銅錢トノ間ニ於ケル比價ノ變動ハ多少右計算ニ折衷ヲ加ハサルヲ得サルニ至ラシメシト雖モ銅貨製造ヨリ生スル官憲ノ利得大ナルハ今尙搖カスヲ得サル事實ナリト謂ハサルヲ得ス而シテ銅貨ノ製造ノ如何ナル點マテ持續スヘキヤハ豫メ斷言シ難キコトニ屬スト雖モ恐ラクハ其製造ニヨリ利益ヲ獲ル間ハ決シテ之ヲ停止セサルヘシ

## 五、紙幣

清國ハ紙幣ノ鼻祖トシテ知ラレ近クハ南宋末年ノ會子金元明歷代ノ寶鈔咸豐時代ノ戶部官鈔等不換紙幣濫發ノ事蹟等研究上頗ル興味アル問題ニ乏シカラスト雖モ本篇ノ目的ハ只現今同國ニ於ケル貨幣及之カ代用ヲナスモノ、情況ヲ畧述スルニアレハ是等歷史上ノ討究ハ之ヲ他日ニ譲リ此處ニハ專ラ現行紙幣ノ情想ヲ述フルニ止メン而シテ其說述ハ紙數自ラ限リアリ且ツ冗長ニ亘ルノ恐アルヲ以テ之ヲ長江下流沿岸ノ要地タル上海及ヒ漢口ニ限ラント欲ス蓋シ此二地ハ清國中商業上最モ樞要ノ地ナレハ此地ニ於ケル有様ヲ説明スルヲ以テ最モ其當ヲ得タルモノト信ス

上海ニ流通スル紙幣ハ外國銀行ノ發行ニ係ルモノニシテ現今紙幣ヲ發行スル銀行五行アリ滙豐銀行 The Hongkong and Shanghai Banking Corporation 麥加利銀行(渣打銀行) The Chartered Bank of India, Australia and China 華俄道勝銀行 The Russo-Chinese Bank 中國通商銀行 The Imperial Bank of China 及ヒ橫濱正金銀行 The Yokohama Specie Bank 即是ナリ是等銀行ノ發行スル紙幣ハ兩紙幣并ニ墨銀弗紙幣ノ二種アリト雖モ前者ハ後者ニ比シ其發行額甚タ小ナリ而シテ此二種ノ紙幣ハ何レモ法定貨幣ニアラスシテ只信用ヲ以テ轉帳スルニ過キサカ故ニ其性質ハ全ク一覽拂約束手形ニシテ只其發行ノ目的カ債務ノ證明ニアラスシテ一般流通ニ在ルモノト謂ツヘキナリ

紙幣ノ發行高ハ各行營業ノ秘密ニ屬シ到底之ヲ知ルヲ能ハスト雖モ或銀行者ノ推測ニヨレハ其發行額ノ最モ大ナルハ滙豐銀行ニシテ兩紙幣二十萬兩弗紙幣百萬弗許アリ中國通商銀行ハ一時十萬兩許ノ兩紙幣及ヒ七十萬弗許ノ弗紙幣ヲ發行セシカ昨春弗紙幣ノ價造市上ニ現ハレ急激ナル兌換ノ請求ニ遭遇セシ爲メ現今ハ其流通殆ント皆無ナリ華俄道勝銀行ハ專ラ弗紙幣ノミヲ發行シ一時其流通額十萬弗ヲ超ヘシカ亦同一ノ運命ニ遭遇シ其他種々ノ事情ニヨリ現今其流通額極メテ小ナルヘク麥加利銀行ハ兩紙幣凡三萬兩弗紙幣四十萬弗内外ヲ發行シ橫濱正金銀行ハ弗紙幣七八十萬弗ヲ發行セリト云フ而シテ各行ノ發行紙幣ニ對スル準備金ハ如何ニト云フニ是亦容易ニ知ルヲ得スト雖モ恐クハ多大ナラサルヘク現今上海市場馬締銀在高平均六七百萬兩ヲ上ラストノ說行ハルヲ以テ見レハ其大部分ヲ外國銀行ニ於テ保有スルモノト見做スモ之ヲ以テ各行ノ預金并ニ發行紙幣ノ引當ニ供スルハ其割合ハ餘リ大ナルヲ得サルナリ

上海ニ於ケル外國銀行ノ紙幣ハ其信用一般ニ厚ク且弗銀及ヒ馬締銀ニ比シ取扱上頗ル便利ナルヲ以テ上海市中ニ於テハ其舊市街ナルト外國租界ナルトヲ問ハス一般ニ流通セリ然レモ上海以外ニアリテハ假令附近ノ地方ニアリテモ外國人若クハ常ニ上海ト往來スル内商ニシテ外國銀行ヲ信用スル者ノ外之ヲ受取ル者至テ尠ナシ蘇州杭州地方及ヒ鎮江南京等長江沿岸ノ都市ニ於テモ亦然リ然リ而シテ外國銀行紙幣カ斯クノ如ク廣ク他地方ニ流通セサル所以ノモノハ種々ノ原因ニ由ルヘシト雖モ左ノ三理由ハ蓋シ其重要ナルモノナランカ

一、清國內地ノ商人未タ紙幣ノ使用ニ慣レス



二、往時政府ノ官鈔并ニ内地商人ノ發行セル錢票ノ類ニシテ價格下落若クハ不渡トナリシ例乏シカラ  
ス隨テ一般人民ハ地銀若クハ正貨ヲ好ミ紙幣ノ如キハ信用スヘキ流通ノ具ニアラスト信セリ

三、外國銀行ノ紙幣ハ其發行地以外ノ本支店ニ於テ之ヲ正貨ニ引換フルルハ廻送費トシテ幾分カ割引  
セラル、ヲ例トセリ隨テ清國人ヲシテ額面通り兌換シ得サルヤノ疑念ヲ抱カシメ其流通ノ區域ヲ擴  
張スルヲ難シ

漢口ニ於テハ往時外國銀行支店ノ發行ニ係ル紙幣流通セシコアリシカ現今全ク其跡ヲ絶テ紙幣ヲ發行  
スル銀行一モアルコトナシ即チ滙豐銀行漢口支店ハ千八百八十六年末一兩及ヒ五兩ノ兩紙幣ヲ發行シ華  
俄道勝銀行ハ千八百九十九年ヨリ千九百年ニ亘リ一兩ノ紙幣ヲ發行シ北清事件ノ際北京ノ店ニ於テ兩  
紙幣盜難ニ罹リシコト蜚傳セシト同時ニ之ヲ回收シ其代リニ弗紙幣ヲ發行シタリシカ現今漢口ニ於テ  
是等ノ紙幣ハ毫モ之ヲ見ルコトヲ得サルナリ

今日漢口ニ流通スル紙幣ハ專ラ湖北省官錢局ノ發行ニ係ル一元ノ銀票并ニ當十銅貨壹吊文ニ對スル錢  
票ニシテ共ニ我印刷局ノ製造ニ係リ其形狀甚大ニシテ意匠ハ往時我邦ニ通用セシ縱札明治通寶ニ髣髴  
タリ此二者ハ廣ク湖北湖南ノ兩省ニ行ハレ其發行高亦巨大ナルヘシト雖トモ元來學理的基礎ノ上ニ發  
行セラル、モノニアラスシテ其發行高并ニ正貨準備ニ關シ何等法律上ノ規定ヲ設ケス主トシテ總督ノ  
意見ヲ以テ決スルモノ、如シ隨テ其發行高ハ之ヲ詳ニスルコト能ハサル而已テラス正貨準備ノ有無亦  
明カナラス聞クカ如クンハ是等憑票ノ發行ハ現今當十銅貨製造ノ利益甚大ナルヲ以テ銅材購入ノ爲メ

銀貨ヲ引上ケ之ニ對シテ元銀票ヲ發行シ同時ニ銅貨ノ錢票ヲモ發行シ當十銅貨ノ製造ト相并テ巨利ヲ  
博スルノ目的ニ出テシモノナリト云フ

漢口ニ於テハ右二種ノ官錢局憑票ノ外尙ホ普通錢莊ノ發行ニ係ル錢票ナルモノアリ銅錢一吊文ニ對ス  
ル切手ニシテ一時盛ニ流通セシカ近來官錢局憑票ノ爲ニ漸ク其用ヲ奪ハレ之カ發行ヲ廢止シタル錢莊  
尠ナカラスト云フ錢莊ニ於ケル錢票ノ發行ハ全ク自由發行制ニシテ之ニ關スル法律ノ如キ一モ之アル  
ヲ聞カサルナリ隨テ屢々濫發ノ弊ニ陥リ錢莊倒産ノ例ニ乏シカラス其官錢局憑票ノ爲メニ壓倒セラ  
ル亦偶然ニアラサルヲ知ル

錢莊ノ發行スル錢票ノ體裁ハ次ニ述フル莊票ト同シク極メテ單純ニシテ而カモ頗ル奇異ナリ始メテ之  
ニ接スル者ヲシテ驚異ニ堪ヘサラシム即チ縱長方形ノ粗末ナル紙片ノ中央ニ憑票發入錢壹吊文ト大書  
シ其右側ニ番號左側ニ光緒年月日并ニ發行者ノ署名捺印ヲナシ其他二三ノ印影ヲ散押セルノミ然レト  
モ各莊特異ノ書風アルヲ以テ其贗造ハ支那人ノ最モ難シトスル所ナリト云フ

### 六、莊票

支那ノ普通銀行ヲ總稱シテ錢莊ト云フ而シテ莊票ハ錢莊ノ發行スル所ノ銀兩ノ無記名約束手形ニシテ  
或ハ華主ノ依頼ニヨリ手數料ヲ徵シテ發行シ或ハ貸出ノ手取金トシテ發行セラル、アリ又或ハ預金拂  
渡ノ爲メ之ヲ發行スルコトアリ其發行ノ由來ヲ一ニセスト雖モ其目的ハ轉帳流通ニアラスシテ寧ロ積

務ノ證明ニ在リトス隨テ各業其金額ヲ一ニセス何レモ償還ノ義務ヲ付帯シ其支拂期日モ亦種々アリ設ニ性質上之ヲ紙幣ト同視スヘカラサルナリ然レトモ莊票ハ其副的作用トシテ紙幣ト同シク市上ニ轉讓スルコト甚多ク各地錢莊ノ發行額ハ實ニ巨大ニシテ比準通貨ノ缺乏ヲ感スル清國ノ各地ニ於ケル其貨幣代用力ハ決シテ侮ルヘカラサルノミナラス多クノ場合ニ於テ唯一ノ支拂用具ナリト云フモ敢テ誣言ニアラサルナリ

上海ニ於テハ莊票ハ即日拂ト有期拂トノ二種アリ前者又即票ト云ヒ後者又期票ト云フ期票ノ期限ハ凡五日乃至十日ニシテ特別ノ依頼ニ基クモノニアラサル限リハ十日目拂ハ錢莊同業者間ノ規約ニヨル最長期ナリトス

莊票ノ書式ハ極メテ簡單ニシテ一片ノ唐紙又ハ白紙ニ番號金額期日(即票ナレハ單ニ即ト記シ期日ヲ示サス)雙力ノ有無(雙力トハ莊票ヲ現金ニテ支拂フトキ錢莊ヨリ受取人マテ馬蹄銀ヲ運送スルニ要スル力錢ナリ)振出人ノ莊號并ニ其匯割ナルヲ否ヤ(匯割トハ手形交換ノ謂ニシテ莊票面ニ之ヲ記スルハ其振出人タル錢莊カ匯割莊即チ交換所組合銀行ニシテ交換所ヲ經由スヘキモノナルコトヲ示スモノトス)ヲ記スルニ過キス而シテ振出日附ノ記載ナク又受取人ヲ指定セス總テ持參人拂トス(受取人ヲ指名セザレハ單ニ交付ニヨリテ轉讓ス故ニ之ヲ受取リタル者ハ萬一莊票不渡ノ時償還請求ノ便ニ資センカ爲メ其ノ何人ヨリ受取リタルカヲ一々記録シ置ク慣例ナリト云フ)

曩日ニ於ケル錢莊ノ發行所ハ莊票ノ形式ハ上海ノ莊票ト大同小異ナリ然レトモ漢口ニ於テハ總テ票ノ支拂ハ月半(十五日)又ハ月底(三十日)ニ於テスル慣習アルヲ以テ上海ニ所謂即票ナルモノナク莊票ノ期日ハ多ク梅月半又ハ臘月半杯ト記シ嘗テ其日子ヲ明記セサルガ如シ而シテ期日ニ至リ莊票ノ所持人カ之ヲ現銀ト引換ヘンニハ必ス豫メ其ノ旨ヲ莊錢ニ通知スルヲ要ス然ラスンハ支拂ヲ受クル能ハサルヲ例トスト云フ是レ頗ル奇怪ナリト雖モ漢口ノ錢莊ハ率ネ小資本ヲ以テ業ヲ營ミ其發行スル莊票ニ對シ準備金ヲ貯フル者殆ト是ナキヲ以テ自ラ斯ル異慣ヲ生出セシモノト想像スルノ外ナキナリ匯割ノコトハ漢口未タ是ナシ

之ヲ要スルニ莊票ハ其性質持參人拂約束手形ナリト雖モ其作用ハ大ニ正貨ノ用ヲ節シ交換ノ媒介支拂ノ用具トシテ廣ク都市ノ大取引ニ利用セラル、モノナリ而シテ其發行者タル錢莊ノ信用餘リ大ナラス準備金ノ有無支拂ノ確否亦甚タ確實ナラサルニモ拘ラス盛ニ其用ヲ見ル所以ノモノハ蓋シ清國貨幣制度未タ確立スルニ至ラス大取引ニハ總テ重量銀色ノ一様ナラサル馬蹄銀ヲ用ユルノ不便大ナルコト馬蹄銀ノ供給潤澤ナラス市上支拂ノ具トシテ不足ナルコト馬蹄銀ノ重量大ニシテ取扱ニ不便ナルコト等ニ職因ヤスンハアラス

### 七、清國貨幣ノ混亂ト同國ト英日米三國トノ間ニ於ケル新通商條約

清國貨幣ノ混沌タル實ニ上述セシガ如シ其内外貿易上ニ非常ナル障害ヲ與ヘ清國經濟ヲ發達ヲ阻碍ス

ル真ニ鮮少ナリトセス現今清國ニ於テ幣制確立ノ最大急務タルコト蓋シ論ヲ要セサルナリ光緒二十七年七月十三日ノ發布ニ係ル上諭並ニ之ニ關シテ米國公使康格氏ノ米國々務卿ヘー氏ニ致セル文書ノ如キニ克ク清國ニ於ケル貨幣ノ現状ヲ表白シ其改革ノ必要ヲ鳴セリ

Legation of the United States,  
Peking, September 12, 1901.

Sir: I have the honor to inclose to you herewith translation of an edict published in the Peking Gazette of the 18th inst. The following interesting notes, explanatory of the subject-matter of this edict, have been furnished me by Mr. Williams,

Chinese secretary of the Legation:

1. The various mints of China are provincial, not national, undertaking, but the imperial sanction must be obtained. These mints are at Canton, in Kwang Tung; Fuchau, in Fukien; Nankin, in Kiangsu; Wuchang, in Hoo-pe; Chungking, in Szechuan; Tientsin, in Feohli; Mukden and Kirin, in Manchuria.
2. The Chinese are very conservative, and although a silver coinage is needed, as shown by the large and constant importation of Mexicans it is difficult to get a new coin into circulation. The old United States trade dollar, although superior to Mexican, failed for this reason. Custom is all but omnipotent. Though Mexicans circulate in many places along the sea-board and in the Yangtze Valley, in other places (Ngunhwei) only old spanish dollars (carolins) will be taken, while in the interior of the north nothing but sycee is acceptable. In many cases confidence has been destroyed by coinage of varying fineness or weight, due to dishonesty of mint officials; in other cases by attempts to force the coin into circulation at an artificial value.
3. The treasury or Government tael, called Ku-ying tael, is one of 25 or 30 different varieties of the tael, or Chinese ounce, nominally 1<sup>1</sup>/<sub>8</sub> ounces avoirdupois, and varies from 520 to 283 grains. There is no coined tael, and a tael of silver in a variable quantity, depending upon weight and fineness of the silver.
4. The attempt to fix a definite rate of exchange will probably fail, as all attempts have done, since the value of the

dollar in taels depends upon the supply of dollars, or bullion, and the demand for either. At certain seasons in Shanghai, the dollar being scarce, has risen to 0.78 taels (haikwan), and in 1899 its value in customs statistics was given as 0.653. Mexican dollars are continually being imported, and affect the ratio of exchange. One port (Shanghai) alone imported \$7,549,890 Mexican in 1899, the net import of silver for all China for that year being valued at 1,271,444 haikwan taels.

5. Small subsidiary coins have been minted in large quantities in recent years. The mints at Tientsin, Wuchang, Fuchau, and Canton in 1897 coined the following number of pieces:

50-cent	214,793
20-cent	31,852,571
10-cent	17,892,931
5-cent	66,921

- The demand for these has been increased by scarcity of cash, ascribed to various causes—increase in population, melting to obtain copper, illicit export, etc. The cash is greatly debased, which leads to hoarding or melting of best pieces.
6. The reluctance of people in many sections to receive the dollar makes it necessary to introduce it gradually. Familiarity and confidence will no doubt lead to its unrestricted acceptance for all debts, public and private.
  7. Another instance of attempt by legislation to compel people to accept at same rate coins of unequal intrinsic value. But the guaranty of the Government that all will be received at the same rate by treasuries may lessen discrimination, perhaps.
- There is no national coin but the cash. There is need of a good coin and a more rational coin system generally. The present is the worst possible.

I have the honor to be, sir, your obedient servant.  
E. H. Conger.

Hon. John Hay,  
Secretary of State, Washington, D. C.

The following edict was received on the 13th of the seventh moon (August 26):

In coining silver dollars there should be general agreement among the mints which are doing the work. This is much more advantageous than working independently. We ought to decide clearly upon certain regulations. It remains, first, for various treasuries, both in the capital and in the provinces, in collecting revenue and in making payments, to settle what percentage, may be paid in dollars. This will promote confidence and secure a freer circulation.

Of the provincial mints which have been coining dollars during the past year only two, those of Kiangtung and Hupoh, have maintained an unvarying standard of fineness and their coins have found an easy circulation along the Yangtze and the seaboard. These two provinces therefore should increase their purchases of silver and make further coinage of dollars uninterrupted. It is also permitted that payments due from those provinces to Peking be appropriated for this purpose, the value of each dollar being fixed at 72 treasury tael cents (0.72 tael). They should also continue their minting of small silver pieces, which are still more convenient for the people.

On every occasion of transmitting money to Peking it is permitted to pay three-tenth of it in dollars. The whole amount of the seigniorage belongs to the Government.

Besides this, every province may send its silver to be minted (by the two mints above mentioned) and need not establish their own mints. The money payments which they owe to Peking they may appropriate for this purpose. In the collection of provincial taxes, customs, and Ikin dues it is also permitted to pay three-tenth in dollars. The various departments and districts, in transmitting money to the provincial and taotai's treasuries and the various provinces in their payments to the board of revenue, may all make their payments in accordance with this rule, i. e., three-tenths of silver dollars. The appropriation for the various salaries and wages have already been made upon this plan of three-tenths. It is strictly forbidden to the yamen clerks to create difficulty by picking and choosing (the dollar of one mint in preference of the other) and such like abuses. The same rule must be observed in collecting and in paying out, and on no account must any prejudice be shown in favor of one mint against the other.

Thus the circulation will gradually become easy, and with the lapse of time it will become possible to increase the proportion in which dollars may be used in public payments and we may look forward to a time when there will be no obstacle to their use. Let the board of revenue and the various provincial authorities join together in the observance of

these commands, and let the viceroys and Governors of Kiangtung and Hupoh issue strict orders to the officers of their mints to increase the number of efficient workmen and give greater care to the process of minting. Every effort must be made to prevent the slightest difference in the fineness of the dollars, and excellence of workmanship should be sought after. Should any irregularities or lack of uniformity appear, the officers responsible will be impeached and severely punished; but those who conscientiously attend to their duties and whose work is successful and without faults, will be rewarded as an encouragement.

As to the amounts of silver to be purchased and coined and the number of dollars to be minted each month, these items must be reported quarterly to the board of revenue for its consideration, so that great carefulness may be maintained.

Respectfully:

然リ面シテ内外貿易ノ爲メ清國ニ舊一ヤル幣制ヲ立ツルノ必要ハ終ニ同國ノ英日米三國ノ間ニ締結セラル各改正通商條約中ニ之ヲ締約セラル明文ヲ見ルニ至レリ即チ左ノ如シ

一、中英商約(一九〇二年九月五日 光緒二十八年八月四日 調印)第二款

中國允願設法定國家一律之國幣即以此定爲合例之國幣將來中英兩國人民應在中國境內適用以完納各項稅課及付一切用款

"China agrees to take the necessary steps to provide for a uniform national coinage which shall be legal tender in payment of all duties, taxes, and other obligations throughout the Empire by British as well as Chinese subjects."

二、中日商約(明治三十六年十月八日 光緒二十九年八月十八日)第六款

中國國家允願自行改定從速一律通用之國幣將全國貨幣俱歸畫一即以此爲合例之國幣將來中日兩國人民即在中國境內適用以完納各項稅課及別項往來用款毫無窒礙惟彼此商明凡納關稅仍以關平核計爲準

清國政府ノ爲メ入ク進ニ自ラ進テ全國一定ノ貨幣制度ヲ創設シ全國一定ノ流通貨幣ヲ設備スヘキコトヲ約ス右流通貨幣ハ清國內ニ於テ日清兩國條約ノ法實トシテ自由ニ一切ノ租稅賦課及其ノ他ノ債務ノ辨濟ニ使用スルコトヲ得ヘシ但シ關稅ハ海關兩ヲ基礎ト

三、中美商約(光緒二十九年八月十八日)第十三款

中國允願設法定國家一律之國幣即以此定爲合例之國幣將來中美兩國人民應在中國境內適用以完納各項稅課及付一切用款惟彼此商明凡納關稅乃以關平核計爲准

"China agrees to take the necessary steps to provide for a uniform national coinage which shall be legal tender in payment of all duties, taxes, and other obligations throughout the Empire of China by the citizens of the United States as well as Chinese subjects. It is understood, however, that all customs duties shall continue to be calculated and paid on the basis of the *hankwan tael*."

八、千九百〇三年四月二十二日(光緒二十九年三月二十四日)ノ上諭

千九百〇二年九月五日ノ調印ニ係ル中英新定商約第二款ノ明文ハ清國政府ヲシテ書一セル幣制ヲ立ツルノ義務ヲ負ハシメ又愈々之カ必要ヲ認メシムルニ至レリ是ニ於テカ千九百〇三年四月二十二日ノ上諭アリ軍機大臣慶親王及ヒ同輩鴻機ニ命スルニ貨幣制度ノ制定ヲ以テセリ左ニ掲クルモノハ即テ右上諭ノ原文及英譯ナリ

從來立國之道。端在理財用人。方今時局艱難。財用匱乏。國與民交受其病。自非通盤籌畫。因時制宜。安望財政日有起色。着派慶親王奕劻。鴻機會同戶部認真整頓。將一切糜費事宜。悉心經理。即如各省所用銀錢。式樣各殊。平色不一。最爲商民之累。自應明定書一銀式。於京師設立鑄造銀錢總廠。俟新式銀錢鑄成。足敷頒行。後所有完納錢糧關稅釐捐一切公款。均專用此項銀錢。使補平申水等弊。掃除浮濫。部庫省庫。收發統歸一律。不准巧立名目。稍涉紛岐。其應如何妥定章程。着即詳晰核議。分別等第。請旨遵行。總之此事爲國家要政。上干交益。該王大臣等惟當力任勞怨。堅定不搖。務令國法整齊。推行盡利。用副朝廷通變宜民之至意。欽此。

It has been a recognized principle that the capability of a nation to exist as such entirely depends upon two things, the proper adjustment of its finance and the employment of competent persons.

As the present situation is very critical, and the national finance is in a great strait, the Government and the people are both suffering from this state of things. There would be no prospect of any improvement to be made in our fiscal policy unless this question were taken up and thoroughly studied in all its bearings, and such measures as are dictated by the necessity of the day were taken.

We hereby command Prince Qing and Chu Hung Chi, in conjunction with the board of finance, to consider carefully all necessary steps to make improvements in that direction and carry them out with diligence.

At present the silver coins used in different provinces are of different designs and quality, and their weight is also not uniform. This state of things entails a great inconvenience to the mercantile class, and it is therefore very imperative that a uniform device for silver coin should be designed, and a mint should be established in Peking for the purpose of such coinage. As soon as a sufficient amount of such coin shall have been turned out for circulation, all national revenues, custom duties, etc., shall be collected and all public expenses shall be defrayed in that coin alone with the view that the abuses of exacting money for making up alleged insufficiency in weight of silver ingots which are now used may be put an end to altogether. At any rate, uniformity must be preserved with regard to all the moneys received or sent by the board of finance or by various provincial treasuries, and no new names shall be invented for that purpose to create thereby divergences.

We also command you to make exhaustive investigations as to how to frame satisfactory regulations, and submit them to us in regular order for enforcement.

In short, this question is of great importance to our Empire, and will be of great benefit to the high and the low. You, a prince and a minister of the state, are required to carry this out with undaunted courage, unflinching energy, and strong determination, in order that our currency, may be improved, and the benefit therefrom will be so widespread as to gratify our earnest desire to benefit our people by adopting necessary reforms.

Respect this

## 九、銀價下落ト清國幣制問題

清國ニ畫一セル貨幣制度ヲ設クルノ必要ハ右述ヘシカ如ク世人一般ニ唱道スル所ニシテ如何ニ拜舊保守ノ清國人ト雖モ之ニ對シテ異議ヲ挾ム者ノ如キハ現今絶無ナリト云フモ不可ナキカ如シ去レハ清國ノ幣制問題ハ最早既ニ幣制畫一ノ必要ヲ吹鼓スル時期ヲ經過シ今其實行ノ時期ニ遷移シタリト謂フヘキナリ而シテ近年銀價ノ變動ハ愈々其實行ヲ促セント同時ニ其採用スヘキ本位ニ就キ種々ノ議論ヲ生シ此問題ヲシテ一層複雜ナラシメタルノ觀アリ

比年金銀市價ノ動搖極リナキ事實ハ清國ト金貨國トノ間ニ於ケル通商貿易上ニ甚シク影響シ清國ノ輸入貿易之カ爲メニ振張セス清國トノ商業取引ハ爲換相場ノ變動ニヨリ益々其危險ヲ加ヘ又大ニ清國ヘノ外資輸入ヲ妨ケ延テ清國經濟ノ發達ヲ阻碍シ其局終ニ清國ノ輸出貿易ニ影響ヲ及ホスニ至レリ(銀價下落ノ清國ニ與ヘシ不利益ニ就テハ北京英國公使館付貿易事務官ジエミーンン氏 British Diplomat-licand Consular Reports: "Foreign Trade of China for 1903" 中ニ克ク之ヲ説述セリ)加之ナラス清國ヨリ諸小國ニ向テ金貨ヲ以テ支拂フヘキ國債元利并ニ北清事件ノ賠款ハ愈々其額ヲ増加シ左ナキダニ困難ノ位地ニ沈淪セル清國政府ノ財政ヲシテ一層窮迫ナラシムルニ至レリ是ニ於テ平幣制確立ノ議ト關聯シテ清國ノ採用スヘキ本位ニ關スル論議ハ滔然トシテ等シク内外諸方面ヨリ起リ來リ果テハ清國及ヒ墨西哥ニ政府ノ協同シテ米國ニ向テ之カ方策ヲ求ムルノ舉トナリ續テロバートハート氏ノ清

國外務府ニ致セル提議トナリ香港上海及天津ノ各商業會議所ノ聯合決議トナリ又米國萬國爲換調查委員ノ任命及ヒ同委員ノ報告トナリ終ニ兩湖總督張之洞氏ノ上奏及ヒ湖北省銀兩貨幣ノ試造トナレリ之ヲ要スルニ清國幣制問題ハ其初メニ當リテ單ニ清國ニ於ケル混亂セル貨幣ヲ統一シ畫一ノ制ヲ立テントスルニ在リテ未タ其本位ノ如何ニツキ多ク論議スル者ナカリシモ現今ニアリテハ漸ク其實行ノ氣運ニ向ヒシト同時ニ比年金銀市價ノ變動ヨリ生スル諸般ノ不利益ヲ矯正センカ爲メ之ヲ主唱スル者愈々輩出シ本位問題ニ就キ種々タル議論ヲ生スルニ至リシナリ而シテ此問題ハ其前途ニ幾多ノ障害ノ横ハルアリ容易ニ解決セラレサルモノ、如クニシテ實ニ財界現下ノ一大難問ヲ以テ環視セラレツ、アルナリ

## 十、清國政府ノ米國政府ニ向テナセル清國幣制案出ノ

### 依頼

清國政府ハ千九百〇三年一月十九日并ニ廿二日附ヲ以テ其駐米代理公使ヲシテ駐米墨西哥大使ト協同シテ米國政府ニ向テ比年金銀市價ノ變動ノ金銀各本位國ノ通商貿易上ニ及ホス惡影響ヲ救済スヘキ方策ヲ供センコトヲ請求セシメタリ是レ主トシテ金銀爲換ノ平準ヲ希圖スルノ目的ニ出ツルモノニシテ必シモ清國現今ノ貨幣ヲ統一シ新ダニ一ノ幣制ヲ設ケンカ爲ニアラスト雖モ亦幣制確立ト分離スヘカラサル問題ナルヤ一點ノ疑ヲ挾ム可ラス況ヤ其前年既ニ英清新商約中ニ之ヲ明約セシニ於テオセ

合衆國政府カ清墨二國ヨリ右ノ請求ヲ受クルヤ大統領ルースベルト氏ハ直チニ之ヲ快諾シ同年一月二十九日ヲ以テ之ヲ「セネート」及ヒ衆議院ニ通知シ右二國ノ請求ニ對シ充分助力ヲ與ヘシコトヲ要求セシカ同年三月二日二院ノ協賛ヲ得新ニ調査委員 Commission on International Exchange ヲ設ケ其ノ調査費トシテ十萬弗ノ支出ヲナス事ヲ許サレタリ而シテ該調査委員ニ任命セラレシハヒュートン、エッチ、ハンナ、チャールズ、エー、コナンツト并ニジエー、ダウリユー、シエンクスノ三氏ニシテ三氏ハ同年十月一日附ヲ以テ其調査報告書ヲ呈出セリ是レ即チ有名ナル Report of the Commission on International Exchange ナリ其要領ハ後段ニ之ヲ掲クヘシ

十一、 サー、ロバート、ハート氏清國幣制提議及ヒ上海  
香港及天津ノ三商業會議所ノ聯合決議

米國萬國爲換調查委員カ其報告ヲ提出スルニ先チ支那帝國稅關監督官サー、ロバートハート氏ハ千九百〇三年七月清國外務省ニ向テ其幣制改革意見ヲ提出シ上海香港天津ノ各商業會議所ハ其翌月連署シテ清國幣制審一ノ必要ヲ鳴ラシ之ヲ清國政府ニ勸告センコトヲ北京各國使臣中ノ長老米國公使コンガ氏ニ請求セリ今日ノ順序ニ從ヒ先ツハート氏ノ意見ノ大要ヲ抄録シ(原文ハ紙數許サ、ルヲ以テ故ラニ之ヲ省ク) 次ニ商業會議所連署ノ文書ヲ掲載セン

第一、 サー、ロバート、ハート氏提議ノ要領ハ左ノ如シ

- 一、 現今清國ニ於ケル貨幣ハ著シク混亂セリ
- 二、 比年金銀市價ノ變動ハ清國爲換相續チ動搖セシコト甚ダシ
- 三、 銀價ノ下落ノ清國ノ商工業并ニ外債支拂ニ及ボス影響ハ看過スヘカラス
- 四、 舊一セル幣制ヲ實施スルハ蓋シ刻下ノ一大急務ナリ
- 五、 惟、フニ最良ノ幣制ハ金貨單本位制ナリト雖トモ目下金ナ有セサル清國ニ取リ急ニ之ヲ採用スルノ不能ナルハ論ヲ要セサル所トス
- 六、 清國ノ現状ヨリ謂フトキハ内國ニ銀貨及ヒ銅貨ヲ使用シテ或方法ニヨリ金銀ノ間ニ一定ノ比價ヲ保タシメ以テ爲換ノ變動ヲ防クテ以テ最良ノ策ナリト信ス
- 七、 然レトモ右ノ如キ方策ヲ實行スルニハ先ヅ一定ノ銀銅貨幣ヲ造リ普ク全國ニ流通セシメ而ル後之ヲ行フヲ要ス然ラズンハ其目的ヲ達スルコトヲ得サルヘシ
- 八、 而シテ一定ノ新貨幣ヲ作リ之ヲ普及セシムルノ方法トシテハ左ノ如ク提議ス
- 九、 一定ノ新貨幣ヲ造ルニハ中央政府獨リ其術ニ當リ從來諸省ニ散在セル造幣局ハ盡ク之ヲ閉鎖セサルヘカラス
- 十、 新造銀貨ノ名稱及ヒ重量ハ從來慣行ノ兩分厘ヲ襲用スルヲ得策トス
- 十一、 新造銀貨ノ價格ハ庫平ニ準シ其種類ハ一兩、五匁、二匁半及一匁ノ四種トスルヲ便トス
- 十二、 上記新銀貨ト共ニ當十銅貨及ヒ一文銅貨ヲ新造シ小取引ノ用ニ供スヘシ
- 十三、 總テ造幣ハ支那人ヲ使用シテ之ヲ行ハシムルヲ可トスト雖モ造幣監督者技師及ヒ出納官ハ外國ヨリ熟練ナル者ヲ聘招スルヲ可トス
- 十四、 銀貨ノ品位ハ一兩并ニ五匁ノモノハ九百位トシ二匁半及一匁ノモノハ八百位トシ造幣料ハ之ヲ造幣局ノ經常費ニ充ツヘシ
- 十五、 新貨幣ノ發行ト共ニ適當ノ時期内ニ從來ノ貨幣并ニ馬蹄銀ノ流通ヲ禁シ同時ニ地銀ヲ差出ス者ニ對シテ新貨幣ヲ供給スヘシ
- 十六、 新貨幣ト外國金貨幣トノ比價ハ勅令ヲ以テ之ヲ確定シ外國人ニシテ金貨ヲ差出ス者ニ對シ其勅定比價ヲ以テ新幣ヲ供給スヘシ

六、 外國人ヨリ新貨幣引換ニ得タル金貨ハ當路ノ官吏之ヲ保管シ或ハ外債ノ支拂ニ用キ或ハ他日金貨鑄造ノ費トナスベシ  
 以上ハロバート、ハート氏提議ノ大要ナリ而シテ此提議ハ後ニ掲クル所ノ米國萬國爲換調查委員ノ報  
 告ト髣髴タリ然レモ右第七ニ所謂爲換ノ變動ヲ防ク爲メ或方策ヲ實行スルハ一定ノ銀銅貨幣ヲ新造  
 シ全國ニ普及スルヲ俟テ而ル後之ヲ實行スルヲ要ス然ラスンハ其目的ヲ達スルコト能ハサルヘシトア  
 ルハ同氏ノ提議ト米國委員ノ提議ト相一致セサル所ニシテ最モ注意ヲ要スル點ナリトス米國委員ノ提  
 議ハ幣制畫一ト共ニ速カニ爲換相場ノ變動ヨリ生スル不利益ヲ除去センカ爲メ開港場及ヒ其附近地方  
 ヲ割シ直チニ金爲換本位制(同委員ノ主張スル制度)ヲ實行シ漸次内地ニ及ホサントスルニ在リ  
 第二、 香港上海及天津ノ三商業會議所ヨリ北京外國使臣ニ致セル聯合請願書ハ左ノ如シ

Shanghai, Aug., 1908.

Sir: We, the undersigned chambers of commerce of Shanghai, Hongkong and Tientsin, respectfully beg to bring to your attention the serious disabilities under which commerce within this country labors, by reason of the violent fluctuations in gold value of silver and the pressing need thereby occasioned for the prompt introduction of remedial measures.

In approaching this subject we are fully aware of the difficulties with which it is surrounded; but while in no way seeking to minimize these difficulties, we venture to think that if the Treaty Powers show their desire to render to China their sympathetic assistance she may be encouraged to take the initiative in endeavoring to extricate the country from the financial confusion into which it has drifted and to avert the ruin which further inaction seems to threaten.

Under clause II of the treaty recently concluded with Great Britain, China agrees to take the necessary steps to provide for a uniform national coinage, and it is in the fulfillment of this clause of the treaty (which to be effective

not include the absorption of the provincial mints) that we recognize the preliminary step to the much-needed reforms.

It is hereby necessary to point out how essential it is to the powers carrying on trade with China, and no less China herself, that this question of a uniform coinage, as a preliminary step to the establishment of a currency on a gold basis, be taken in hand at once, nor on the other hand, to demonstrate the dangers attendant on delay. It is only too well known by traders that the constant fluctuation of silver, converting as it may a profitable contract into an ultimate loss, creates a feeling of insecurity in all commercial transactions which can not fail to hinder the expansion of trade.

Moved by these considerations, and feeling confident that whatever measures may subsequently be found to be desirable and feasible, the first step is the establishment of a national coinage, as provided by the treaty, we respectfully beg that the representatives of the Treaty Powers in Peking lose no opportunity of urging upon the Chinese Government the imperative necessity of taking this matter in hand without delay.

We have the honor to be, sir, your obedient servants.

Chairman Shanghai General Chamber of Commerce.

Hongkong " " "

Tientsin " " "

His Excellency E. H. Canger,

Minister of the United States and Doyen of the Diplomatic Corps, Peking.

十二、 米國萬國爲換調查委員報告並ニ精琪氏ノ支那政  
 府ニ提起セル中國幣制條議

ヒューン、エッチ、ハンナ、チャールズ、エー、コナント及ヒジエー、ダツリユー、ジエンクスノ三氏ヲ以  
 テ組織セル萬國爲換調查委員ハ千九百三年十月一日附ヲ以テ其報告書ヲ合衆國議院ニ呈出シシ



ス氏ハ更ニ清國ニ航シ其要領ヲ認メタル覺書 Memoranda 並ニ其詮解ヲ支那政府ニ致セリ今左ニ其合衆國議院ニ出セル報告並ニ精琪氏ノ支那政府ニ提起セル覺書ノ大要ヲ抄譯スヘシ  
第一 萬國爲換調查委員報告ノ大要

最近十年間銀ノ下落并ニ其金ニ對スル價格ノ變動ハ漸ク用銀國ノ輸入貿易ニ打撃ヲ與ヘ其内國商業ヲ萎微セシメ又外貨ノ輸入ヲ妨礙シタリ此事實ハ大ニ用銀國ノ注意ヲ喚起シ之ヲ救済ノ必要ヲ認メシムルニ至リシト雖モ是等邦國ニ於ケル特種若クハ一般ノ事情ハ未タ其幣制ヲ革メ金單位制ノ採用ニ着手スルヲ得セシムルニ至ラサルハ遺憾ナリ然レトモ是等邦國ノ比年銀價ノ變動ヨリ被リシ損害ハ終ニ彼等ヲ驅テ或救済ノ方策ヲ講セサルヲ得ザラシメタレモノ、如シ  
墨西哥共和國并ニ支那帝國ハ頃者合衆國政府ニ請フニ金貨國ト銀貨國トノ間ニ於ケル爲換相場ノ動搖ヲ防キ一定ノ比準ヲ立ツルノ方策ヲ案出センコトヲ以テシタリ本委員ノ報告ハ即チ如上ノ請求ニ應ジタルモノニ他ナラス  
本委員ハ墨西哥國貨幣調查委員ト共ニ此問題ニ關シ歐洲列強ノ意見ヲ徵スルノ必要ヲ認メ大體ノ意見ヲ草シテ之ヲ列強政府ニ致セシカ英佛蘭獨露ノ諸國ハ何レモ新ニ委員ヲ任命シテ其各首府ニ於テ本委員ト會見討論セシムルコトニ一致セリ  
本委員最初ノ事業ハ清國價金問題ニ關聯シ若クハ東洋殖民事業ニ利益ヲ有スル列強ヲシテ清國ニ金單位制ヲ採用セシムルコトニ贊同セシメントスルニアリキ蓋シ清國ヲシテ金單位制ヲ採ラシムルノ利益ハ寔ニ明白ナリト雖トモ之ヲ實行スルノ困難ハ亦甚タ大ナリ同國ニ於ケル經濟學者ノ缺乏財政ノ困難貨幣權ノ分裂并ニ對外關係等ハ一トシテ之ヲ實行シテ阻礙スル事情タラサルハナシ斯ル事情ノ下ニ於テハ新幣制ヲ創立スルニ當リ深ク歐洲列強ノ協賛ヲ要スルハ當然ノコトニシテ倘シ斯ル手段ヲ採ラサルニ於テハ如何ニ公明無私ヲ以テ鳴ル合衆國ノ提案ト雖トモ終ニ列強ノ反對ヲ招致スルコトナキヲ期スベカラス是レ本委員カ本問題ニ關シ深ク列強ノ同意ヲ得ンコトニ務メシ所以ナリ然レシテ右本委員ノ最初ノ事業ハ大ニ成效シ清國ニ金單位制ヲ立ツルノ利益ニ就キ英佛蘭獨露ノ列強委員皆悉ク贊同ノ意ヲ宣明シタリ  
惟フニ清國ヲシテ金單位制ヲ採ラシムルトキハ其列強トノ貿易上并ニ清國產業上ニ及ホス利益ハ誠ニ明白シテ以テ爲換ノ變動ヨリ

生スル清國輸入商ノ損害ヲ防キ歐米資本ノ輸入ヲ保カシ清國鐵道并ニ工業ノ急速ナル進歩ヲ期スヘキナリ之ヲ實例ニ徵スルニ露西亞及ヒ日本ノ今日アルチ致セシハ主トシテ是等二帝國ノ金單位制採用ニ由ラスンハアラス統近是等二國外國貿易ノ振興ハ統計ノ證明スル所ニシテ一點ノ疑ヲ容ル可ラサル事實ナリトス若夫レ清國ニ金單位制確立ノ利益ニ就テハ請フ上海商業會議所ノ決議并ニサ  
I. ロバート・ハート氏ノ所說ヲ見

清國ニ對スル幣制案ハ歐洲諸國并ニ東方殖民地ニ對スル幣制改革案ト必シモ同日ノ談ニアラサルコトヲ認メサルヘカラス何トナレハ是等諸邦ニアリテハ既ニ種一セル幣制ノ實施セラル、モノアリト雖モ清國ニアリテハ未タ貨幣制度ナルモノ全ク是ナシト謂ヒ得ベケレバナリ例ヘハ香港及ヒ其近傍ニアリテハ英國貿易弗并ニ墨西哥弗ノ流通スルアリ天津上海及ヒ芝罘北京等北部ノ都市ニ於テハ馬蹄銀塊ノ外古キ墨西哥弗廣ク流通シ内地ニ於テハ諸種ノ銀貨及ヒ馬蹄銀チ多ク用キ多クノ場合ニ於テハ一般人民ハ專ラ銅錢ノミヲ用キツ、アリ更ニ僻隅ノ邑落ニ至レハ交易ノ方法ハ單ニ物々交換ナルカ如シ事情既ニ斯クノ如クナルニ於テハ新ニ幣制ヲ布カント欲セハ必ス先ツ既ニ貨幣ノ流通セル場所ヲ限リ之ヲ施行シ商業ノ進歩ト共ニ漸次内地ニ及ホスノ必要アルヲ勿論ナリ加之ナラズ現今支那ニ流通スル外國ノ貨幣ニシテ國際ノ嫉妬ヲ惹起スルコトナクシテ新幣制ノ標準トシテ採ルヘキモノ一モ之ヲ發見スルコト能ハサルヲ以テ新ニ清國ニ幣制ヲ立テント欲セハ必スヤ絕對的新案ニ據ルノ必要アリトス  
上述セル外二國ニ幣制ヲ創設スルニ當リ緊要ナル事項尙ホ一アリ内外輸出入貿易商并ニ内外銀行業者ノ贊同ヲ得ルコト即是ナリ特ニ外國政府并ニ外國商人ノ信用ト贊同トヲ得ンニハ少クトモ新制實地ノ初期ニ於テ其監理ヲ公平無私ニシテ而カモ信用ト技能トヲ兼備シ清國政府ノ履吏トシテ同國ノ利益ヲ進ムル外他意ナキ外國人ニ委ヌルニ如カサルナリ然レトモ之カ爲メ國際間ノ嫉妬ヲ惹起スルトキハ新制實地ノ目的ヲ達スル能ハサルノ恐アルカ故ニ其人選ニ就テハ須ラク多大ノ注意ヲ拂ハザル可カラス  
加之ナラス從來清國ノ造幣ハ各省ニ於テ之ヲ行ヒ來リ中央政府ノ獨占ニアラザリシカ故ニ新ニ幣制ヲ立テテ其目的ヲ達セント欲セハ必ラズヤ各省總督ノ協賛ヲ要スルヲ論テ俟タス而シテ遺般ノ協賛ハ之ヲ享ケルコト致テ難シトセサルヘシ  
由是觀之清國ニ新幣制ヲ實施スルニハ先ツ幾多ノ障礙ヲ排除スルノ要アリ然レトモ若シ新制ニシテテク爲換ノ變動ヲ防キ以テ内外貿易業者ヲ利益シ且ツ全國ノ納稅者ヲ利スルニ於テハ其普及ハ蓋シ決シテ難シトセサルヘシ惟フニ清國政府カ米國政府ノ援助ヲ求

本委員ノ主謀者ニ其理由上述ノ如シ然ラハ金銀兩貨ノ間ニ一定ノ比價ヲ定ムル方策ハ如何是レ證シ本問題中至難ノ事項ニシテ本委員ノ最モ力ヲ用キシ所ナリ  
 此點ニ關シテハ從來諸國ニ於ケル實驗ハ頗ル有益ナル資料ヲ供セリ本委員ノ提起スル新案ハ所謂金貨爲換本位 Gold Exchange Standard ト稱スルモノニ他ナラスシテ近年合衆國カ比律賓ニ行ヒシモノ及ヒ荷蘭陀カ久シク其本國ニ行ヒ二十八年間其東印度殖民地ニ實施セシモノト同一ナリトス蓋シ此本位制ノ實施中銀ノ下落非常ナリシニモ拘ラス永時克ク荷蘭陀ニ於テ成就シ又近年英領東印度ニ於ケル成就ハ本位制ノ價值ニ就キ幾多ノ疑問ヲ艾除スルモノトナスンハアラス其他比律賓ペリユボクハラ等ニ於ケル最近ノ實例皆然リトス然面シテ本制ヲ實行スルニ當リ政府當局者ノ遵守スヘキ原則ハ左ノ三箇條ニシテ等シク是レ荷蘭陀及ヒ英領印度ニ適用セラレ其效ヲ奏セシモノナリ  
 一、政府ハ銀白銅及銅貨ノ發行額ヲ監督シ法貨トシテ社會ノ需要ニ適合セシムルコトヲ努ムヘシ  
 二、政府ハ納稅或ニ一般貸借ノ支拂ニ是等貨幣ヲ其公定價格ヲ以テ使用セシムルコトヲ努ムヘシ  
 三、政府ハ世界金融ノ中心地ニ金ヲ以テ爲換基金ヲ備ヘ置キ之ニ對シテ平價又ハ平價ニ近キ相場ヲ以テ金貨爲換手形ヲ賣出スヘシ  
 右ハ新幣制ヲ實施スルニ當リ政府當局ノ當サニ服膺スヘキ要件ナリ而シテ新貨幣ノ發行或ニ金貨爲換賣出ノ方法ニ就テハ本委員ハ左ノ如ク提議セント欲ス  
 新銀白銅及銅貨幣ノ發行ハ始終派發ノ弊ニ陷ラサルコトニ注意シ法貨トシテ公私ノ支拂ニ用キシメ以テ其法定價格ヲ維持セシムルコトヲ要ス金貨爲換基金ノ使用ニ關シテハ必シモ金貨爲換ノ賣出ヲ以テ政府ノ義務トナスヲ要セス或ハ爲換相場ノ平價ヨリモ騰貴セル場合ニ限リ之ヲ賣出スモ可ナリ要ハ金銀ノ法定比價ヲ保持スルニ在リトス若シ銀貨ノ供給過大ニシテ爲換ノ騰貴甚シキニ於テハ政府ハ大金貨爲換ノ賣出ヲ以テ銀貨ヲ吸收シ其供給ヲ減スヘキナリ斯ノ如クナルニ於テハ金貨爲換基金ナルモノ亦決シテ額額ヲ準備スルノ要ナカレバキナリ  
 金貨爲換基金ヲ得ルニハ種々ノ途アリシト雖モ本委員ハ左ノ邊邊ヨリ之ヲ獲得シ得ベシト信ス

本委員以ノモノ亦明カニ此利益ヲ認メシニ依ルモノニシテ換金準備セル新幣制案ノ提起セラルルニ於テハ必スヤ中央政府并ニ賢明ニシテ技術ト權勢トヲ兼備セル各省總督及ヒ紳商ノ贊成ヲ得ヘキナリ  
 然而シテ新幣制ヲ實施スルニ當リ之カ監理ヲ外國人ニ委ヌルノ得策ナルヤ前述セシカ如シト雖モ尙ホ清國政府ハ價金支拂ヲ要スル列強ノ代表者ニ對シ毎月貨幣ノ情況ニ關スル詳細ノ報告及ビ對外收入計算ヲ明示シ造幣監理及ヒ列強代表者ノ提議勸告ヲ容ルルヲ可トス蓋シ斯ル非常ノ讓歩ヲナスト否トハ素ヨリ清國政府ノ隨意ナリト雖モ新制ノ目的ヲ達スルニ列強ノ信認ヲ第一義トナスヘキハ自ラ明カナルカ故ニ斯ル讓歩ヲナスハ清國政府ニトリ決シテ不得策ニアラザルベキナ信スルナリ  
 本委員ノ提議スル幣制案ハ之ヲ約言スレバ主トシテ銀貨白銅貨及ヒ銅貨ヲ製造シテ內國流通ノ用ニ供シ之ヲシテ金ニ對シ一定ノ比價ヲ保有セシメ以テ爲換ノ激變ヲ防遏セントスルニ在リ蓋シ此目的ヲ達センニハ專ラ金貨ヲ製造シ之ヲ内外ノ支拂ニ用ユルヲ以テ最上ノ策トスト雖モ清國ノ經濟事情ハ未ダ國內ニ金貨ヲ流通スルニ適セサルカ故ニ國內ノ用ニハ銀貨以下ノ貨幣ヲ用井金貨ハ只外國ニ對スル支拂ニノミ使用スルヲ可トス歐洲列強一般ノ意見亦金貨制採用ニ贊セサルモノナキハ既ニ述ヘシカ如シ然レトモ之ヲ創始シ之ヲ實行スル順序方法ニ就テハ異論甚タ多ク一致ヲ見ルコト能ハサリキ本委員ハ先ク開港場并ニ其近傍地方ヲ限リ最初ヨリ金本位制度ヲ實施シ漸次其區域ヲ擴張セントトナシ主張スルモノナリ而シテ斯ク當初實施スヘキ地域ヲ制限シタルハ之ヲ全國ニ實施スルカニハ先ツ全國ヲ通シテ充分ノ貨幣ヲ供給シタル後ニアラサレハ實際行ヒ難キ事情アルト全時ニ清國現今ノ政體ニ照シ各省治民獨立セル邦國ノ如ク見做シ貨幣ノ法力ヲ必要ニ應ジテ一省ヨリ漸次他省ニ及ホスコトヲ得ヘシト信スレバナリ  
 惟フニ最初ヨリ清國ノ幣制ヲ金本位制トナストキハ清國及ヒ諸外國ハ直チニ之ニヨリテ爲換相場ノ變動ヨリ來ル不利益ヲ避ケ其效果ニ浴スルヲ得ヘク内外ノ商業爲メニ擴張シ外資爲メニ清國ニ入り文明の商業經營法爲メニ早ク清國ニ輸入サレ又清國稅源ノ發達ヲ期スヘキナリ然ルニ若シ之ニ反シ清國ニシテ最初銀本位制ヲ採リ後之ヲ金本位制ニ革ムルノ方針ニ出テンカ金本位ノ實施ヲ見ルマテハ如上ノ利益ハ得テ之ヲ望ムヘカラス假令幣制畫一ニヨリ清國內國商工業ノ發達ヲ見ルヘキモ纏綿セル政治上及ヒ經濟上ノ理由ハ遂ニ金本位採用ヲ遲延シ爲換ノ變動ヨリ生スル損害ハ永ク之ヲ避クル能ハサラン加之ナラス銀貨本位ヨリ金貨本位ニ移ルハ最初ヨリ金貨本位ヲ採用スルニ比シ其困難一層大ナルモノアルヘキヤ必セリ

- 一、新貨幣其他ノ新貨幣ノ鑄造ヨリ生スル鑄頭出息 Seigniorage ヲ以テ金ヲ購入ス
- 二、新貨幣ヲ要スル外國人ニ法定比價ヲ以テ之ヲ供給シ引換ニ金貨金塊ヲ收受ス
- 三、必要ニ應ジ關稅ヲ擔保トシ外國ニ於テ金貨國債ヲ募集ス
- 四、外國ニ於テ清國宛銀貨手形ヲ賣出シ其代金トシテ金貨ヲ收受ス
- 五、内國金坑發掘

現今新タニ幣制ヲ立テ若クハ從來ノ幣制ヲ改革セントスル邦國ニ於テ壹一セル金銀法定比價ヲ定ムルノ得策ナルハ本委員ノ熱心ニ唱道スル所ナリ而シテ本委員ハ是等諸國ニ向テ均シク皆一ト三十二ノ比價ヲ採用センコトヲ勸告ス抑々一ト三十二ノ比價ハ既ニ比價ニ於テ採用シ他ノ諸國ニ於テモ多ク主張セラル、所ニシテ最モ現今ノ狀態ニ適合スルモノト謂ハサルヲ得ズ蓋シ新ニ幣制ヲ立テントスルニ當リテハ其新貨幣ハ出來得ル限リ實際市場ノ價格ニ符合セシムルヲ向アト同時ニ亦可能的從來慣行ノ貨銀物價ニ適スベキ單位ニ依ラザルベカラズ而シテ一ト三十二ノ比價ハ東洋ニ於テ現今流通スル銀貨幣ノ金ニ對スル割合ニ隔離セルモノニアラスシテ實ニ千八百八十二年ヨリ千九百二年ニ至ル十年間ノ平均比價ニ相當シ且ツ近年市上實際ノ比價ヲ示スモノナリ去レバ此比價ヲ採用スルトキハ現今ノ貨銀物價ヲ動搖セシムルノ虞ナク且ツ銀貨ヲ以テ締結セル公私貸借ノ返済上不公平ヲ生スルノ恐ナキニ似タリ

金銀ノ法定比價ヲ律スルニ當リ銀ニ與フルニ過大ノ價格ヲ以テシ若クハ過小ノ價格ヲ以テスルノ危險ハ茲ニ考慮スヘキ緊要ノ事項ナリトス銀ニ與フルニ過大ノ價格ヲ以テスル危險ノ緊要ナルモノニアリ曰ク重量純分ニ差異ナキ實造貨幣ノ行使曰ク貨幣鑄造額過多ノ弊是ナリ而シテ右二個ノ危險ノ内最モ恐ルヘキハ後者ニシテ文明國ト雖モ此弊ヲ免ルコト能ハサザキ之ニ反シテ銀ニ與フルニ過小ノ價格ヲ以テスルノ危險ハ銀塊相場ノ小騰スル毎ニ貨幣ノ溶解若クハ流出ヲ來スノ一事ニシテ斯ル場合ニ於テハ貨幣ノ缺乏市場ノ擾亂ハ蓋シ免ル可カラザルナリ

依是觀之金銀法定比價ヲ定ムルニ當リテハ頗ル周到ノ注意ヲ要スヘキコト素ヨリ論ヲ俟タズ本委員ノ主張スル一ト三十二ノ比價ハ實ニ這般ノ事情ヲ考慮シタル結果ニシテ現今金銀實際ノ比價ニ對シ凡ソ一割ヲ減シタルモノナリ去レハ向後若シ銀價非常ニ騰貴ス

ルコトアルモ其騰貴右一割ヲ超ヘサル限リハ貨幣ノ供給ハ何等ノ影響ヲ及ボサ、ルヘク又之ニ反シ銀價愈下落スルモ元ト銀貨ノ鑄造ニ制限アルヲ以テ其價格ニ影響ヲ及ボサ、ルベキナリ而シテ銀貨ノ現在ノ相場ニ比シ一割以上騰貴スルカ如キハ之ヲ過去十年ノ實際ニ照シ殆ンド有リ得ヘカラサル所ナリトス

金銀貨ノ法定比價ニ就テハ東洋諸國一致シテ同率ヲ採用スルヲ以テ得策ト信ス若夫レ或國ハ一ト四十換或國ハ一ト三十八換又或國ハ一ト三十六換等各異リタル率ニ據リ嘗テ其換率一ニセストセンカ銀價ノ小騰ハ忽チ一ト四十ノ比價ヲ探ル國ヨリ銀貨ノ流出ヲ促スベシ是レ其國ニ取リ非常ナル不利益ト謂ハサルヘカラス然ルニ之レニ反シテ若シ諸國ノ法定比價一致スルニ於テハ諸國ノ購銀ハ銀價ノ小騰ト共ニ到ル所中止セラルヘク其結果銀ノ騰貴ヲ防遏シ如上ノ不利益ヲ避ケ得ヘキナリ然リト雖モ本委員ハ東洋諸國ニ貨幣同盟ヲ勸告スルモノニアラス何トナレバ同盟國ノ内惡質ノ貨幣ヲ造リ若シクハ銀貨ノ濫發ヲナス者アラシカ其國ノ貨幣ハ直チニ他ノ同盟國內ニモ流通シ其爲メ他ノ同盟國ノ負擔ヲ增加シ其幣制ヲ紊亂スルノ恐アレハナリ

金銀爲換ノ變動ハ元ト金銀市價ノ變動ニ基因スルモノナルヲ以テ其市價ノ動搖ヲ防遏スルノ手段ヲ講スルハ正サニ銀貨國ノ幣制改革問題以外ニ爲換ノ變動ヲ救治スル一策タルト同時ニ金銀爲換本位制ヲ採ル邦國ニ取リ最モ必要ナルコトニ屬ス何トナレハ銀價ノ變動小ナレハ是等ノ邦國ニ取リ其金爲換ヲ維持スル上ニ多大ノ利便ヲ與フベクレバナリ現今ノ情況ヨリ察スルニ世界ニ於ケル銀ノ年々產出額ハ之ヲ知ルコト難カラサルカ故ニ若シ或方法ニヨリ之ニ對スル需要ヲ整理スルコトヲ得ルニ於テハ大ニ銀價ノ變動ヲ防遏スルニ足ルベシ然ルニ最近諸國購銀ノ狀況ハ其購入極メテ不規則ニシテ且ツ購銀國ノ間ニ之ニ關シ何等ノ聯絡ナキモノ、如シ是レ近年銀價動搖ノ主タル原因タラスンハアラス去レハ今若シ是等諸國ニシテ其購銀ニツキ規則的行動ニ出テ豫メ其分量時季等ヲ窺フコトヲ得セシムルニ於テハ夫ノ突然ノ大購入又ハ惡思等ヨリ生スル急激ナル銀價ノ變動ヲ防クヲ得ヘキナリ

若夫レ前ニモ論セシカ如ク新ニ幣制ヲ立テ若クハ幣制ノ改革ヲ行ハントスル邦國ニ於テ本委員ノ主張スルカ如ク金銀法定比價ヲ一ト三十二ニ定ムルコトニ一致スルニ於テハ其一事ノミニテモ如上ノ結果ヲ奏スルニ頗ル有力ナルヘキヤ明白ナリ何トナレバ銀價ニシテ若シ一ト二十八片ニ騰貴セリトセンカ是等諸邦國ハ齊シク皆其購銀ヲ中止スヘクレバ其結果銀價ハ終ニ復舊的傾向ヲ呈セサルヲ得サレバナリ

以上ハ本委員調査ノ結果ノ大綱ナリ而シテ本委員使命ノ結果ハ要スルニ全然成就シタリト信ス而シテ細目ニ關シ本委員ト列強委員トノ間ニ於ケル意見ノ衝突セル點ハ相互意見ノ交換ニヨリテ除去セラレシモノ多シ墨西哥委員及日本委員ノ提起セル大體ノ點即チ現今銀ヲ用ユル邦國ニ金貨爲換本位ヲ制定スルノ可ナルコトニ就テハ到ル處賛同ヲ得タリ而シテ斯方策ヲ實行スルニ於テハ將來貨幣トシテ多ク銀ノ用ヲ見ルヘキヤ勿論ナリト雖トモ金銀法定比價ノ確定ナ期スル爲メ右本位制ヲ採用スル邦國ニ於テハ銀貨ノ自由鑄造ハ全然之ヲ禁止セサルヘカラサル點ニ就テモ全然意見ノ一致ヲ見タリ

然リト雖モ清國チシテ金貨本位制ヲ採用セシムルノ時期ト順序トニ關シテハ各國委員ノ說自リ異同アリ英國委員ハ既チナシテ曰ク清國ニ幣制ヲ立ツルニ當リ最初ヨリ金本位制トナスハ早計ニ失ス須ク先ツ銀本位制ヲ行ヒ統一セル貨幣ノ普及ヲ俟テ後始メテ金貨爲替本位ニ改ムヘシト露國委員亦英國委員ト同線ノ說ヲ持シ且清國ノ造幣ハ中央政府ノ獨占タルヲ要スト附加シタリ之ニ反シテ荷蘭陀委員ノ如キハ最初ヨリ金銀比價ヲ法定スルコト唯一ノ方策ニシテ他ニ其法ナシ然レトモ之方實行ニ就テハ素ヨリ充分ノ注意ト深遠ノ智識トヲ要スト主張セリ獨逸委員ハ銀貨ノ自由鑄造ハ之ヲ嚴禁セサルヘカラズ而シテ清國政府ハ新幣制ヲ定メ當初ヨリ其外國爲換矯正ニ要スル有ラユル手段ヲ講スルヲ要スト言明セリ

金銀ノ法定比價ヲ一ト三十二換トシ東洋諸國悉ク同率ヲ用ユヘシトノ主張ニ關シテハ露西亞ヲ除キ各國委員悉ク之ニ贊同マリ露國委員ハ銀ノ騰貴スル毎ニ銀貨ノ流出スルカ如キ法定比價ヲ立ツルハ素ヨリ不可ナリト信スレトモ諸邦ヲ通シテ一律ナルヘシトノ說ヲ首肯セス須ラク國ノ必要並ニ經濟事情ニ鑑ミ各自隨意ニ之ヲ定ムヘシ然レトモ一ト三十二ノ比價ハ清國ニ取リテハ適切ナリト曰ヘリ

最後ニ銀貨ノ激變ヲ防ク爲メ諸國購銀ノ方法ヲ規則的ナラシメントノ提議ニ關シテハ佛國ヲ除キ各國委員ノ同意ヲ得タリ佛國委員ノ論據ハ確定セル政府ノ政策トシテ購銀政策ヲ立ツルハ不可ナリ實際ノ需要ハ之ヲ規則的ニ律スルヲ得ヘキヤ否ヤ疑ナキ能ハスト云フニ在リキ然レトモ佛國委員モ亦規則的ノ購銀ハ銀地市場ヲ利シ且ツ國際爲換ノ平準ヲ期スルニ大效アリトノ說ハ正論ヲ得タリト宣言セリ

## 第二 精琪氏提起中國幣制條議ノ大要

第一條 中國政府ハ中國ヨリ賠償金ヲ支拂フヘキ列強ノ意ニ適スヘキ量一セル貨幣制度ヲ立テ其實行チ企圖スヘシ而シテ其幣制ハ內國流通ニ資スル爲メニハ主トシテ銀貨ヲ用キ其銀貨チシテ金貨ニ對シテ一定ノ價格ヲ有セシムヘシ

第二條 中國政府ハ新幣制ヲ處理スル爲メ列國ノ意ニ適スヘキ外國人ヲ聘用スヘシ

第三條 此企圖ノ爲メ中國政府ハ一人ノ外國人ヲ正司泉ニ任シ新幣制ノ實行ヲ總理セシメ尙ホ造幣及ヒ類似ノ事業ヲ處辨スル爲メ該司泉チシテ適意ノ僚屬ヲ任命スルコトヲ得セシヘシ

第四條 正司泉ハ毎月經費ノ情況ニ關スル詳細ノ報告書ヲ作り且ツ消派貸借及ヒ外國爲換等ニ關スル事項ヲ記錄シ中國政府ニ於テ適當ナル方法ナリト認ムルトキハ之ヲ列強代表者ニ公示スヘシ而シテ正司泉及ヒ列強代表者ハ提議助官ノ權ヲ有スルモノトス

第五條 中國政府ハ價格ノ單位ヲ公定スヘシ其單位ヲ金何「グレイン」ト定ムヘキヤニ就テハ銀一兩ニ對スル大約ノ金價ニ據ルチ可トス而シテ其價格單位ノ五倍十倍二十倍ノ金銀幣ヲ鑄造シ相當ノ手数料ヲ徴シテ自由鑄造トナスノ規則ヲ設クヘシ尙政府モ自己ノ費用ヲ以テ或額ヲ鑄造スヘシ

第六條 中國政府ハ國內流通ニ資スル爲適宜ノ考案ヲ以テ約墨西哥弗大ノ銀貨幣チ及ア限リ急速ニ鑄造スヘシ而シテ此銀貨ノ金貨ニ對スル法定比價ハ一ト三十二換タルヘシ此銀貨ノ外尙ホ必要ニ應ジテ適當ノ重量及ヒ價格ヲ有スル銀白銅及ヒ銅ノ補助貨ヲ鑄造スヘシ

第七條 金貨及ヒ銀貨ハ各省收匯チシテ必ス其法定比價ヲ以テ收受セシムヘシ若シ支拂義務カ銀ニテ定メラル、モノニ關シテハ新貨幣チ以テ代辨スルコトヲ得セシムヘシ

第八條 政府ハ總督ノ同意ヲ得テ適當ノ時期チ以テ各省ニ布告シ其布告中ニ指定セル期限以後ノ支拂ニ就テハ新貨幣チ以テ法定貨幣トナスヘキコトヲ令示スヘシ但シ其期前ニ發生セシ債權ノ支拂ニ就テハ契約ニ從ハシム

第九條 銀貨ノ價格ノ動搖ヲ防キ其金ニ對スル法定比價ヲ維持スル爲メ中國政府ハ倫敦其他重要ナル商業中心地ニ貸借勘定ヲ開設シ以テ金貨爲換ノ損出ニ資スヘシ然レトモ政府ニ於テ爲換チ賣出ストキハ其價平準相場ヨリ稍高率ナル時チ以テスルチ便トナス而シテ此賣出ハ正司泉ノ指揮ニ依ルヘシ

第十條 金貨爲換資金ヲ備フル爲メ外債ヲ起ス必要アルトキハ其利子及ヒ元金ノ償還資金ヲ生スルニ足ルヘキ收入ヲ以テ之カ擔保ニ充ツヘシ而シテ斯ル收入ハ關係者ノ満足スル方法ニヨリテ取扱フヘシ

第十一條 造幣ノ利益(鑄頭出息)ハ特別資金トシテ積立テ其額五十萬兩ニ達セシトキハ之ヲ各外國ニ預ケ入レ金爲換ノ相場ヲ以テ金ニ引換ヘテ換資金中ニ編入スヘシ而シテ此專ハ金貨爲換資金カ少クトモ或額ニ達スルマテ繼續スヘシ

第十二條 金爲換金減小シタルトキハ之ヲ補填スル爲メ正司泉ハ在外國庫代理者ニ命シテ中國ニ宛銀貨爲換ヲ賣出サシムヘシ

第十三條 法定貨幣ニ對シ平價ヲ以テ流通スベキ銀行券ヲ發行スル爲メ兌換銀行法ヲ制定スヘシ而シテ銀行券ハ正司泉ノ監督ノ下ニ官立銀行又ハ其他ノ確實ナル銀行ヲシテ發行セシムルヲ要ス

第十四條 迅速ニ新貨幣ノ普及ヲ圖ル爲メ正司泉ハ各省地方政廳銀行商舖及ヒ其目的ニ適當ナル代理者ヲ使命スルコトヲ得

第十五條 五箇年內ニ各貿易港ハ勿論其他ノ地方ト雖トモ及テ限リ廣キ區域ニ新幣制ノ實施ヲ期スヘシ而シテ海關稅ハ勿論新貨幣ヲ以テ之ヲ收納シ地方ノ租稅ハ各省カ新制ヲ採用スルニ從ツテ速ニ新貨幣ヲ以テ之ヲ收納スルヲ要ス尙ホ租稅ヲ新貨幣ニテ收受スル計算ニ關スル規程ヲ設クヘシ

第十六條 新幣制ハ新貨幣ノ流通準備カ若干額ニ達セシトキ之ヲ實行スルモノトス

第十七條 正司泉及ヒ列強代表者ハ中國政府財政ノ整理ニ干シ提擧スルコトヲ得

以上ハ萬國爲換調查委員カ合衆國議院ニ提出セル報告書及ヒ同委員ノ一人タルジエンクス教授カ米國政府ノ命ニヨリ清國政府ニ致セル覺書ノ要領ナリ尙ホ同教授ハ其覺書ノ說明ニ資センカ爲メ條議詮解續送條議ナルモノヲ清國政府ニ提出セシカ其內容ハ合衆國議院ニ提出セル委員報告書ニ記載セル所ノ外ニ出テサルヲ以テ冗長ヲ避ケ敢テ之ヲ省略セリ

### 十三、兩湖總督張之洞氏ノ精琪氏提起中國幣制條議ニ

#### 反對セル上奏

精琪氏中國幣制條議ヲ清國政府ニ提出スルヤ之ニ對スル批評相續テ起リ就中湖南湖北兩省總督張之洞氏ノ上奏ハ大ニ内外ノ注意ヲ惹ケリ蓋シ清國政府ハ張氏ノ上奏ニヨリ精琪氏ノ提議ヲ採用セサルコトニ決セルモノ、如シ今左ニ張氏ノ上奏文并ニ其譯文ヲ掲ケン

竊照英國所派會辦銀價大臣精琪來華議定金銀價值一事臣二月間由京回鄂精琪久已在漢口相候約期晤談必欲一見嗣經接晤兩次該洋員一切議論諸多支離臣層層駁詰該洋員亦不能分條辨析切實答復但該洋員之意見與臣大畧皆同將來定議時當將臣所慮各節妥籌添入已爲可異今臣閱其開送中國圖法條議及條議詮解續送條議各篇種種虛構種種惡毒不禁爲之寒心敢敬爲我 皇太后 皇上披瀝陳之伏念財政一事乃全國命脈所關環球各國無論強弱但爲獨立自主之國其財政斷未有令他人主持者更未有令各國人皆能干預者今查精琪條議第一條云中國設立圖法其措置以賠款國之多數能滿意爲準第三條此法舉行中國政府應派一司泉之洋員總理中國圖法該司泉應有合宜兼辦數人管理製錢局及別項正司泉所指派之事第四條正司泉每月刊造詳細報告書申明錢幣情形內載消派借貸及外國信用匯票等項各若干其帳目並非中國政府之帳目準賠款相關國所派之代表人查看中國政府以此爲善其辦法該司泉準有條陳及提舉之權第十三條設法定銀行事業規條準官家銀行或別可辦銀行發用鈔票與通寶同價並用鑄正司泉官監督第十七條正司泉官及各國代表人準爲中國政府提舉整頓財政之事跡其所云直欲舉中華全國之財政盡歸其所謂正司泉洋員一手把持不復稍留餘地而又恐各國之譏其後故一則曰賠款國之多數能滿意再則曰賠款國之代表人可以查看帳目三則曰各國代表人准其有提舉整頓中國財政之事幾視中國爲各國之貿易場而不復問主權之何屬其悍然不顧乃至此極實出情理之外然其害猶爲有目所共見當不待臣之說陳臣之所最不解者則其於新鑄銀幣強定爲準三十二換之金價侈然謂鑄頭出息可獲二分厚之重利冀以款助中國也夫使所定三十二換之金價中外可以通行中國即可以此價折算兌付兌付各國賠款誠屬兩得其平之計乃精琪所定此項三十二換之銀幣其限制祇能在本國通行而在外國實票購金則其價值須由正司泉官臨時定奪至其續送條議

則明言此銀幣在本國支付款項即作三十二換用若用銀元付外國款項則須按生銀價銷用即四十換之謂等語是其法不過使中國商民以銀市價四十換之金一兩納諸政府祇抵銀三十二兩而外國持銀三十二兩一入中國即可得金一兩之用及以中國之銀抵付外國之金則仍須以銀四十兩抵金一兩無論求利太貪立法太橫民必不遵法必不行即使強迫行之亦惟國內地商民之資財以入之政府而又括中國政府之利益以傾溢於外洋而已況金鎊銀條行情市價四海內外電信匯報章具載若欲以賤價購資金則民間蓄藏之金器與華洋各商開礦新得之生金皆將以善價售諸洋商運出海外豈肯賤售與官是欲求二分之出息於金價無從得矣若欲以虛假鑄銀幣其由官發出之款強以三十二兩之銀作值四十兩之金則民間必將以祇值三十二兩之貨物工資長為值銀四十兩之價上下相蒙虛偽相抵徒勞無益是則二分之出息於銀幣亦無從得矣又如所議勒令民間以新幣還舊債一節尤為暴橫無理夫按新幣鑄造之高價以還新債恐虛頭太多勢難持久已愚不能通行況勒還舊債乎此令一行必致中國各省商民皆貨路絕道帳倒帳空紛爭各行商賈概行歇業貧民困窮富民亦窮大亂立見是不惟無二分之利且恐有十分之害矣況所謂銷頭利息者尤為暴強凡鈔大小銀幣不用純銀可換用銅鉛雜貨十分之一小元則十分之一零幾但官鑄民用總以大元為多而大元除去工本火耗局用所獲盈餘並不甚多然此項銷頭利息其利雖微而其勢甚順於上有益而於下無損果能全國皆用銀幣出納一律開辦前二十年内銷數既多餘利亦成鉅款此乃國家權力應有之利明白無欺之事切實和平之辦法並不須用外人主持亦不須行以罔民病民之政如彼所說以民間所入四十換之金價政府勒折為三十二換而以所餘之八換指為銷頭利息此乃稅算欺人勢迫強取何所謂出息耶果如所議其有二分之利則外洋各國會計最精其最為富強之大國資本既充權力亦足皆將以鈔幣為國家財政之第一鉅款坐享平分之利亦已足矣何必更徵收各種稅款謀求各種實業開通各處商埠耶其愚弄中國亦太甚矣

至於行用金幣之說洋基西法者皆持此議汲汲勤辦臣愚竊以為不然查外國商務盛貨價貴民業富日用費故百年以前多用銀或金銀並用百年以來歐洲各國專用金者始漸多三十年來各國遂專用金蓋商日多費日廣貨日貴一物之值一餐之費皆有價值洋銀數角者中人一日之需斷無僅值洋銀一元者故以金為便中國則不然民食物賤工役獲利微四民食川儉故日用率以錢計其貧民每人一日口食僅止六七文其沿海沿江通商大埠尚參用金生銀銀元而內地土貨無論細細買賣皆用銅錢積算雖大宗貿易間用生銀折算然總以錢為本位大率兩廣滇黔及江浙之沿海口岸市鎮則用銀者十之七八用錢者十之二三其上海長江南北之口岸市鎮則已銀錢兼用若長江南北內地之州縣則銀一而錢九至大河南北各省則用錢者百分之九十九用銀者百分之二一合計中國全國仍是銀銅並用而用銅之地十倍於用銀之地

大率中國國用皆以銀計民用仍多以錢計是中國雖外人之為用銀之國實則尚是銅之國非若外國物貴財多利於用金之比也論目前中國情形若欲行用金幣不但無金可鑄即有金可鑄亦非所宜況精瑣之議不自鑄金幣慮懸一金價以擾新鑄之銀幣而強內地商民之信用已屬武斷難行且抑本國固有之金價驅令出售於外洋而又接外洋市價出銀以購外洋之金鎊以付洋款則尤無此情理蓋欲平金價為籌付賠款計也但平中國之金價而不能平外洋之金價是能使法令滋章全國擾攘而當籌付賠款會未有備鑄補宜之益亦何苦而為此哉至其說欲外洋設匯兌分行以售金匯票外商是否信用所不敢知而我必先出重息籌借鉅款購金鎊以待應付已受巨虧況各國銀行備於中華匯兌之利彼所固有而我今欲設匯兌分行以奪其利彼必羣起以擠我彼之力厚而勢衆我則力薄而勢孤豈能與之爭衡夫既無資本又少權力之欲憑一國之定價籠各國之匯票真以取騰空之利收操縱之功此固必窮之道矣抑臣更有進者鑄銀日長人皆悉之不知中國若甘為無志之國專為還賠款借洋債購外國機器物料計則鑄銀之資誠有寄矣若欲為自強之國講實業暢土貨與內地機器製造則鑄銀實害少利多不足患也蓋金貴銀賤於中國賠款則有損於中國商務則有益於洋商購中國土貨用銀而運至外洋則售金銀賤金貴則出口貨本輕則獲利厚則土貨之出口者日益多華商購外國洋貨用金而運銷內地則售銀金貴銀賤則洋貨價長洋貨價長則獲利難而洋貨之進口者必較少夫抵制進口外銷貨暢出口土貨實為富國保民之第一要義環球萬國之公理鑒諸日月萬古不刊今以金貴銀賤之故賠款每年雖多二三百萬而商民獲土貨外銷之利可多至二千萬其無形之益已多且出口貨多則稅亦加多以將來免釐後出口稅七五為率計之亦可歲增二百餘萬約略相抵所差無多如目前釐金未撤則相抵更屬有餘即如漢口茶稅改釐減額五十餘萬而土貨出口日多則稅收數仍二百餘萬反多於前數年茶稅未減時體察情形以後尚可加旺可為確證至洋貨進口近日通商行船條約處處放鬆推廣洋商事便利以後各國大小洋商獲利之途日廣接踵來華者必然日多一日年盛一年東事一定與旺立見獨因金鎊價貴或者洋貨之多來洋行之增益其勢稍為舒緩耳萬勿慮洋貨來少以致進口稅減更勿慮如精瑣所云洋商不放本來華以致洋貨少來遂不能多換土貨出口也近來在華洋商深慮金價大長洋貨行銷中國難暢故此項洋商華向各國銀行議請爭論勸其勿擡金價開美國用銀幣亦不以金價貴為便故磅價近日漸平斷不患磅價長至九兩以外即使長至九兩以外則出口貨愈多出口稅愈旺矣為今之計劃一幣制已與各國商約訂有明文自不可不迅速舉辦惟改用金幣則國力未充且於中國情形不宜萬不宜無事自擾若是無金幣而欲以虛票作金幣假使威令所迫竟能流用此數千萬億高虛價之銀幣紙票於民間其害亦為不細蓋無實之幣無實之票必然壅滯不行跌價私售其銀幣則商民仍作四十換之金其無金本無銀本之紙票則價尤低賤勢必如南宋末年之會子金元明歷代之寶鈔成豐年間之戶部官鈔愈落愈賤無所底

此撥官則照例民則按市價其時必有中外巧猾巨商以賤價零星收買數萬金之幣 國家必受大累一旦立形不支實屬萬分危險 尤不可輕於嘗試竊謂此時惟有先從銀兩二幣入手求劃一暢行之策然後酌定銀錢和準之價每銀一兩限定值錢若干此事若能辦到其利國利民處已甚宏多此乃切實當行之事循序漸進之法俟通國幣制統歸一律銀兩二幣悉定假生銀之用漸廢服用廢金之禁漸行開鑄出金之數漸多二十年後鐵路大通銀幣暢行土貨銷流日旺內地機器製造日多各省商務日盛則食用百物之價必日貴耕夫織婦虞衡工役所獲之利必日豐內地用銀之處必日廣彼時體察情形果需用金幣再行斟酌試辦亦未為遲五十年後中國通者益旺中國已成爲用銀之國則必可兼用金幣矣此時只可責成各省廣興實業以富民生多開金鑛以儲幣本姑爲異日用金地步庶幾利不外傾而權可自主若精琪之議治我以虛無鑄頭之利而奪我實在財政之權其心至毒其害至顯夫賠款倍加於鈔價不過中國受累之一端若因補救此一端而使全國商窮民怨並以財政屬人以致一蹶不振則是自取滅亡斷無此辦法竊意朝廷必能熟思審處斷不肯輕允試辦至精琪保奉美廷之命而來美國與中國交誼素厚想精琪所議當係真心關懷中國財政代籌補救之奇策非必專爲自謀之計特未悉中國情形故明種種疑礙之在我自審利害自定權衡而已再正精琪開辦現已出京回國惟外人圖攪中國財政者正復不少其人即中國人處於外國用金之說動輒附和妄思嘗試以微大利者竊恐亦復不少臣之此奏不備爲精琪一人並不備爲金幣一事此後條條再有以行空票作金幣之說進者或外人餌之以重利官圖攪我利權絕我利源者疑請 敕外務部財政部戶部開誠布公正言駁拒勿受其愚因計幸甚民生幸甚謹 奏

案ズルニ今回北米合衆國ヨリ派遣セラレタル會議領貨委員精琪氏來朝セシハ其目的金銀價值ヲ定議シ清國ニ命爲換本位制ノ實施ヲ勸告セントスルニ在リ臣二月北京ヨリ歸鄂セシ前日ニ氏久ク漢皋ニ滞在シ臣カ歸鄂ヲ待テ氏ヨリ會見ヲ求メラレ期ヲ約シテ接見スルコト二次而シテ氏ガ凡テノ談論ハ左支右難貫徹セザル所多ク臣一々之ヲ辯駁セシガ氏之ニ對シテ條條ニ分拆シテ論セザルノミナラズ亦實際答辯ヲナスコト能ハザリキ然レトモ大體ニ就テ謂フトキハ氏ノ意見ハ臣ガ意見ト相同シキナ以テ氏ハ臣ノ主張スル所ヲ熟思モンコトヲ約セリ臣既ニ驚異ニ堪エズ臣今氏ノ送リシ中國幣制條議及ビ條議解釋續送條議等ヲ見ルニ至リ其說ク所率未虛偽ニシテ之ヲ實行セハ種々ナル患害ヲ來スベキコトヲ發見ス是レ臣ノ大ニ恐ル、所ナリ依テ請テ 皇太后 皇上陛下ニ上奏ス夫レ財政ノ事ハ即チ國家ノ命脈ナリ凡ソ世界諸國強弱ニ拘ラズ苟クモ獨立自主ノ邦國ハ其財政ニ就テ他國人ノ容喙干渉ヲ許サザル也然ルニ今精琪氏ノ條議ニ據レバ第一條中國設立幣制ノ處置如何ハ須ラク多數賠款國ノ滿足スル所ナ以テ之ヲ定ムベク第三條中國政府ニ

於テ新制ヲ實施セシトスルトキハ先ゾ一人ノ外國人ヲ聘シテ正司泉トナシ造幣ヲ總理シ又製錢局ヲ管理セシメ其他數人ノ助手ヲ聘セザルベカラズ第四條正司泉ハ毎月造幣ノ情況ニ就キ明細ノ報告書ヲ造リ且消派貸借及ビ外國信用爲替等ニ關スル事項若干ヲ帳簿ニ記錄スベク而シテ其帳簿ハ賠款ニ關スル諸國派遣スル所ノ代表者ヲシテ之ヲ檢査セシメ該司泉ハ條陳及提舉スルノ權ヲ有スベシ第十三條官立銀行ヲ起シ或ハ確實ナル銀行ヲシテ紙幣ヲ發行シ通寶ト同價ナ以テ流通セシメ之ヲ正司泉ノ監督ニ歸スベシ第十七條正司泉及各國代表者ハ中國政府財政ノ整理ニ干シ提舉スルコトヲ得ト由是觀之是等ノ條議ニヨレハ中華全國ノ財政ハ悉皆其所謂正司泉官洋員ノ掌握ニ委シ復々毫モ餘地ヲ留メズ加之ナラズ各國ノ議論ヲ慮リ凡テ造幣ノコトハ多數賠款國ノ意見ニヨリテ準シ賠款ニ關スル諸國派スル所ノ代表者ヲシテ帳簿ヲ檢査セシメ又各國代表者ハ中國財政整理ニ干シ提舉スルコトヲ得ベントセリ即チ是中國ハ殆ンド各國ノ貿易場ノ如ク其主權ノ何國ニ屬スルヤ悍然トシテ願ミラズ實ニ情理ノ外ニ出ヅルモノト謂フベシ其害臣ガ澗陳ヲ待タズシテ明カナリトス然而精琪氏條議中臣ガ最モ了解ニ苦ムモノ一アリ則チ新鑄銀貨ニ三十二換ノ金價ヲ強定シ以テ鑄頭出息十分ノ二ノ巨利ヲ獲ルヲ名トシテ中國一般ノ人心ヲ動カサントスルコト是ナリ夫レ三十二換ノ金價ニシテ若シ内外全體ニ通行スルヲ得バ中國ハ此ノ割合ナ以テ各國賠款ニ支拂フヲ以テ誠ニ可ナリト雖モ精琪氏ノ定メタル三十二換ノ銀幣ハ唯ダ中國ニノミ通行シ中國ガ外國ニ於テ實票購金ノ時ハ其價值ハ正司泉臨時之ヲ定ムルト云ヘリ續送條議中明言スル所ニ據レバ此銀貨ヲ以テ當國ノ支拂ニ用ユル際ハ勿論三十二換ノ值トスト雖モ若シ從來使用セシ舊貨ヲ以テ外國ノ賠款ニ支拂フ場合ニ於テハ其舊銀貨ハ地銀ト見做シ市價ニ照シ例ハハ四十換ノ值トスト其法ハ乃チ中國商民ヲシテ四十換相場一兩ノ金ヲ實際三十二換ノ值ナ以テ政府ニ納メシメ外人三十二兩ノ銀ヲ以テ一タビ中國ニ入レバ金一兩ノ用ヲ得ベシ而シテ中國ノ銀ヲ以テ外國ノ金ト交換スル場合ニハ中國ノ銀四十兩ヲ以テ外國ノ金一兩ヲ值スト云フモノナリ斯ノ如キハ貪利酷ク立法太々横ナリ民安ソノ之ヲ遵守センヤ若シ之ヲ強行スレハ其結果ハ唯ダ中國商民ノ資財ヲ罔シテ之ヲ政府ニ收メ而シテ又政府ノ利益ヲ括テ外國ニ傾瀉スル而已況チ金銀ノ相場ハ四海内外電信鑒通シ常ニ紙上ニ報載セララル、ニ於テオヤ三十二兩ノ賤價ヲ以テ四十兩ノ貴金ヲ買ハント欲スルモ人民ノ貯藏セル金器及内外各商民開礦所得ノ地金ハ皆高價ヲ以テ外商ニ售ラレ或ハ外國ニ運出セララルベシ豈賤價ヲ以テ政府ニ賣却スル者アランヤ果シテ然ラバ金價ニ於テ二分ノ出息ヲ得ント欲スルモ何所クニ之ヲ得ヘキヤ若シ虛價ヲ以テ銀貨ヲ高價ナラシメ強テ三十二兩ノ銀ヲ四十兩ニ值セシ

メ官發出ノ款ニ用ユレバ人民ハ必ズ三十二兩價值物品及券金等ヲ四十兩銀ノ價ニ購買セシムベシ斯ノ如クナルトキハ何等益スルコト無ク唯ダ上一般庶民ヲ用フルノミ亦何處ヨリ十分二ノ出息ヲ得ルヤ又精琪氏ノ議ノ如ク政府ハ人民ニ對シテ強ヒテ舊債ノ償還ニ新銀貨ヲ以テストセバ是レ最モ暴橫無理ト言ハザル可ラズ蓋シ新幣硬貨ノ高價ヲ以テ新債ヲ償還セバ恐ラクハ虛頭甚ダ多ク永久ニ持續シ難カラシク況ヤ舊債ヲ壓制的ニ付還スルニ於テオヤ此令ナラバ行フトキハ中國各省商民ノ貸借ノ路ヲ絶チ及ビ破産分産黨奪紛爭ヲ生シ諸商人ハ概ネ營業ヲ歇止シ貧民ハ愈窮シ富民亦困ミ大亂立トコロニ見ハルベシ而シテ二分ノ利益ハ之ル得ルコト能ハザルノミナラズ且ツ十分之害ヲ恐ル、ナリ況ヤ氏ノ所謂鑄頭出息ナル者ハ尤モ牽強ナルモノナルニ於テオヤ凡ソ大小銀貨ヲ鑄造スルニハ純銀ヲ用ヒズシテ其成分十分ノ一ハ銅鉛或ハ雜質ヲ混ス小銀貨ニ至テハ則チ十分ノ一餘トス然レトモ官鑄民用總テ大銀貨ヲ多シトシ大銀貨ハ工本火耗ト一切ノ局用ヲ除クハ其餘ス所ハ甚多カラス從テ鑄頭出息ハ微少ナリ然トモ斯クノ如クナルトキハ其勢甚順ニシテ上ニ益ニシテ下ニ損ナシ果シテ克ク全國皆銀幣ヲ用キ出納一律ナルニ至レバ開辦前二十年以内ニシテ鑄造ノ額既ニ多ク餘利亦鉅カルベシ此レ乃チ國家權力當然ノ利明白無欺ノ事ニシテ確實和平ノ方法ナリ加之外人ノ干渉ヲ受ケズシテ支持スヘシ亦國民病民ノ政ヲ要セザルナリ若夫彼精琪ノ説ク所ノ如ク人民納ムルニ四十換ノ金價ヲ以テシ政府ハ壓制的ニ三十二換ノ割合トナシ而シテ餘ス所ノ八換ヲ鑄頭出息ナリトスルガ如キハ是レ鏡算欺人勢迫強取ノ事ニシテ決シテ出息ニ非リルナリ夫レ果シテ議ノ如ク二分ノ利ヲ得ルナラバ則チ外洋各國申會計最モ精ニシテ且ツ最モ富強ナル大國ハ資財既ニ多ク權力亦足レバ皆鑄幣ヲ以テ國家財政ノ第一ノ銀貨トナシ坐シテ平分ノ利ヲ享ク亦已ニ足ルベキナリ何ヲ以テカ必ス各種ノ租稅ヲ徵收シ各種ノ實業ヲ講求シ各處ノ開港ヲ開設セントスルヤ氏ノ言ヤ中國ヲ愚弄スル亦太甚ナリト謂ハザル可ラズ

若夫レ金貨幣行用之説ハ西法ヲ浮慕スル者皆之ヲ唱道シ汲々トシテ之ガ辨理ヲ勤ム臣愚而切ニ以爲ク是不可ナリト案ズルニ海外諸國商務繁盛物價貴ク民業富厚ニシテ日用優裕タル者百年以前ニアリテハ多ク銀ヲ使用シ或ハ金銀ヲ並用セリ百年以降歐洲各國專ラ金ヲ使用スル者漸ク多キナ加ヘ近ク三十年來各國遂ニ金ヲ專用スルニ至レリ蓋シ海外諸國商日ニ多ク投日ニ廣ク貨日ニ貴クシテ一物ノ值一變ノ費僅ニ數十錢ニ當ル者罕ナリ而シテ中流ノ人其ノ一日之需用僅ニ一元ニシテ足ル者ノ如キ斯クテ之レ無シト雖トモ中國ハ則チ然ラズ民貧ク物價賤ク工役所得微ニシテ四民食用儉ナリ故ニ日川率本銅錢ヲ以テ計算ス其ノ貧民每一人一日ノ口食僅ニ一

二十文ニ止マル中流ノ人一日ノ食僅ニ六七文ニ過キス其沿海沿江ノ開港場ニ於テ尙水生金銀及ヒ銀元ヲ行使ス而シテ内地ノ土貨ハ賣買ノ銀細ナ間ハス皆銅錢ヲ用キテ算ス巨大ノ取引ニ於テハ生銀ヲ用キ之ヲ換算スト雖トモ然シ總テ銅錢ヲ以テ本位トナセリ兩廣漢暨及江浙ノ沿海各商埠都市ニ於テハ銀ヲ用フル者十分ノ七八錢ヲ用フル者十分ノ二三ノ割合ニシテ他ノ長江ノ上游南北ノ各市場固ヨリ銀錢ヲ併用スト云ト雖モ若夫レ長江南北内地ノ各州縣ニ至ツテハ則チ銀一錢九ノ割合ナリ又大河南北各省ノ如ク殆ト錢ヲ用フル者百分九十九銀ヲ用フル者僅ニ百分ノ一二過キス換言スレハ中國全國銀銅併用、云ト雖トモ銅ヲ用フル地方銀ヲ用フル地方二十倍セリ而シテ中國ノ國用ハ皆銀ヲ以テ計算シ民用ハ至ル所錢ヲ以テ計算スルモノ多シ則チ知ル外人中國ヲ名ケテ用銀ノ國ト云ト雖モ實ハ尙銅ヲ用フル國ニ屬スルヲ去レハ中國ハ外國ノ如ク物價貴ク財用多ク金ヲ用フルヲ以テ利便トナスノ比ニ非サルヤ明ナルナリ

且ツ中國目前ノ情狀ヲ論スレハ若シ金幣ノ行用ヲ欲スルモ勿論鑄造スヘキ生金無シ假令之レアリトスルモ之カ鑄造ハ宜シキヲ得タル策ニアラサルナリ況ンヤ精琦ノ議ノ如ク金幣ヲ鑄造セシテ只空然ニ金價ヲ定メテ以テ新鑄ノ銀幣ヲ鑄造セシメ而シテ内地商民ノ信用ヲ強制スルニ於テオヤ斯ル強迫的政策ノ斷シテ行ヒ難キヤ勿論ナリトス加之本國固有ノ金價ヲ抑ヘテ金ヲ驅テ外國へ出售セシメ而シテ又外國ノ市價ニ準シテ外債銷還ノ爲メニ銀ヲ以テ金磅ヲ購入スルカ如キハ則チ尤モ情理ニ乏シキモノト云ハサルヲ得サルナリ

惟フニ金價ヲ下落セシメント欲スルハ外債償還ノ爲メニ他ナラハト雖トモ中國ノ金價ヲ下落セシメテ外國ノ金價依然騰貴スルニ於テハ徒ラニ法令ヲ以テ全國ヲ擾攘シ外債償還ニ當リテ會テ銖銖ノ補苴ノ益ナシ亦何ヲ苦ミテ之ヲ爲スヤ其外國ニ爲替分行ヲ設立シ金爲替券ヲ賣リ出スノ説ニ至リテハ外國之ヲ信用スルヤ否ヤ敢テ知ラサル所ナリト雖トモ我必ス先ツ高利ヲ拂ヒテ巨額ヲ借入レ以テ金磅ヲ購儲シテ償還ヲ待タサルヲ得ス是レ已ニ巨大ノ虧損ヲ蒙ルモノナリ況ンヤ各國ノ銀行偏ク中華ニ散在シ爲替ノ利ハ彼レ國ヨリ之ヲ有ス去レハ我今爲替分行ヲ設シテ以テ彼ノ利ヲ奪ント欲スレハ彼必ス羣起シ以テ我ヲ排擠セン而シテ彼ノ力厚ク勢衆シ我ハ則チ力薄ク勢孤ナリ豈能ク彼ト爭衡スルヲ得ンヤ夫レ資本既ニ無ク權力亦少シ而シテ一國ノ定價ヲ藉リテ各國ノ爲替ヲ下落セシメ以テ騰空ノ利益ヲ取り操縦ノ功ヲ收メントナ冀フ此固ヨリ必窮ノ道ナリ





籌セントスルニアリ必ス自謀ヲ計ルニ非サルヘシ特ニ中國ノ情勢ヲ知ラス故ニ種々空擬アリ之ヲ要スルニ一ニ我自ヲ利害ヲ審シ自  
 ラ權衡ヲ定ムルニ在ルノミ  
 再陳ス此費騰起草中精琦ノ已ニ北京ヨリ本國へ歸リタルヲ聞ケリ只外國人ノ中國財政ヲ攬フント欲スル者其人甚タ少ナカラス中國  
 人ト雖トモ外國用金ノ既ニ迷フ者勸發爾和シテ妄ニ嘗試ヲ思ヒ大利ヲ得ント欲スル者ナキニアラス臣ノ此費議ハ僅ニ精琦一人ノ爲  
 メノミニアラス又金幣一事ノ爲メノミニ非ス向後若シ再ヒ空券ヲ以テ金幣ヲ作ルノ說ヲ進ムル者アリ或ハ外人餌スルニ重利ヲ以テ  
 シ而シテ我カ利權ヲ奪ヒ我カ利源ヲ絕ツ者有レハ請フ外務部財政處及ヒ戶部ニ教シテ關議布公ヲ以テ正言駁拒シ其愚弄ヲ受ケシム  
 ル勿レ然後國計幸甚民生幸甚臣已ニ所見有リテ深切憂危自ラ已ム能ハサルニヨリ敢テ瀝瀝披瀝伏奏セサルヘカラス伏テ 皇太后  
 皇上ノ聖鑒ヲ祈レ謹テ奏上ス

#### 十四、兩湖總督張之洞氏ノ銀幣試鑄ニ關スル上奏

張之洞氏ハ上掲ノ上奏ヲナシ全然精琪氏ノ提案ヲ排斥シタル後庫平一兩銀幣ヲ試鑄シ幣制畫一ニ着手  
 センコトヲ奏請セリ蓋シ氏ハ中國ニ銀貨本位制ヲ制定セント主張スルモノニシテ果シテ將來金本位制  
 ニ變更スルノ議ニ左袒スルヤ否ヤ知ルベカラスト雖モ氏ノ意見ハ前掲ロバート、ハート氏ノ提議ニ符  
 合スルモノ、如シ而シテ此上奏ハ朝廷ノ採用スル所トナリ光緒三十年中湖北銅幣局ニ於テ若干ノ一兩  
 銀貨幣ヲ製造シ同年十二月十八日附ヲ以テ之ガ流通ニ關スル張總督ノ告示ヲ見タリ是レ清國ニ於ケル  
 新式法定貨幣ノ彙矢幣制畫一ノ權輿ニシテ該貨幣ノ將來ハ現今内外識者ノ刮目シテ注視シツ、アル所  
 ナリ今一兩銀幣ノ試鑄ニ關スル張總督ノ上奏文并ニ其譯文ヲ掲クレハ左ノ如シ

#### 兩湖總督張奏試鑄銀幣附片

再中國向來官民行用俱係生銀各處平碼參差并不一律通用庫平其成色紛岐名目繁亂以致錢商市價得以上下其手操縱漁利於商務民用均  
 有望礙現與各國訂立商約均有中國自行釐定 國家一律通用之國幣一條聲明將全國貨幣俱歸畫一即以此定爲合例之國幣中外人民應在  
 中國境內通用以完納各項稅課及別項往來用款惟完納關稅仍以關平核計爲準等語是釐定國幣爲當今第一要義惟查從前各省所鑄銀元均  
 仿照墨西哥銀元之重合中國庫平七錢二分因中國從前尚未有定畫一幣制之議所鑄銀元專爲行用各口岸抵制外國銀貨進口起見並未爲釐  
 定通用國幣起見本屬一時權宜之計臣前年與劉坤一會奏曾經陳明七錢二分重者係依仿洋銀辦法現既與各國定約畫一銀幣近年來 朝廷  
 通籌應議詢及外人毅然有考定幣制之思此誠通商便民之要術一道同風之盛軌自當別籌全國通行經久無弊之策溯查光緒二十五年冬間京  
 城正擬開設銀元局以銀元應重若干慶親王奕劻軍機處戶部及盛宣懷與臣屢電詢問上年臣在京時財政處戶部復與臣詢問及此臣均持改用  
 一兩重銀幣之說而議者或慮一兩銀幣難於通行不知各國幣制皆由自定彼此不相因襲中國一切賦稅皆以兩錢分釐計算而地丁漕項爲數尤  
 爲至繁至繁每縣串票不下數十萬張每人丁漕多者幾兩幾錢少者幾錢幾分幾釐幾毫幾絲幾忽略等繁重若改兩爲元實難折算較寬則花  
 戶以爲加增必然滋鬧若折算過緊則積少成鉅州縣豈能認此賠補之數種種窒礙斷難全國通行計全國民人納銀於官者以地丁漕糧爲最多其  
 人數爲最衆其銀數爲最繁丁漕不改是全國畫一銀幣之說仍係託之空言竊謂今日畫一之銀幣自當以每元一兩爲率出入均按十足紋銀計算  
 查各國均有幣制或用鎊或用馬克或用佛郎或用盧布不相沿襲其本國境內人民及外國商人來至其國貿易者無不遵用但使 國家準其程  
 式昭示大信收發一律均作爲十成商民斷無不遵用流通之理如各省通行共知新定國幣出入均作爲十成明白簡便自然不願更用生銀迨生銀  
 既廢絕不用此項國幣其銀色自無九成十成之分若現定者計名爲國幣然仍仿墨西哥銀元成式以庫平七錢二分爲率則歷年墨元已操積重之  
 勢中國權力事勢斷難阻使不行況幣制既定每年公家出納及商民交易所需不止萬萬而各局所鑄至多不過數千萬我之鑄數有限而彼之來路  
 無窮是不管轉爲墨西哥銀元暢其銷路滯厄日廣流弊無窮萬無此辦法臣反覆籌思非實在試辦但憑議論懸揣羣疑難辨駁紛紜莫衷一是  
 若俟財政處鑄造行用之章程一定頒行各省設有窒礙殊難更改悔不可追莫若先由外省試辦其操縱更正較爲活便查從前中國從未自鑄銀元  
 官款亦從未使用係由臣在廣東時奏明試行有效始漸推行茲擬即就湖北鑄造庫平一兩重銀幣先行試用以觀商情民情兼體察各國商人情形  
 出納利弊行之而通則奏請 敕下戶部裁酌推行利在全國行之而不通則湖北當收回另鑄所有賠耗工火傾銷之費湖北任之虧耗亦尙無多而

從此中國貨幣輕重之所宜以及改換數發之難易利病昭然可有定論茲擬試鑄銀幣共分四等最大者重足庫平一兩其次五錢其次二錢其次一錢文曰大清銀幣照從前銀元式清文居中漢文環之其餘洋文及省名年分計重若干龍紋花樣均酌照從前銀元式樣無論收發皆照湖北藩庫平核算出入均作為十成紋銀歸官錢局經理收發以杜吏胥挑剔需索之弊凡民間完納錢糧正賦及關稅釐金一切捐項暨州縣解報司道局庫一應款項均照藩庫平一律折算與向章并無妨礙如有向章應解交平餘火耗稅費者照舊補足繳納則一切官吏胥役自不致多方阻撓而在商民並無新加耗費俟將來各省通行此項銀幣應准搭解部庫充餉約計每元扣除工本火耗必可盈餘數分自當核明解部將所得盈餘報解戶部以昭核實至舊日各省所鑄七錢二分重之銀元及墨西哥之銀元消流民間者其數至鉅應仍聽其行用惟新鑄一兩重之國幣定價務取壹一而舊日銀元既與墨西哥式樣輕重相同其平色高下易錢若干自應仍隨市價漲落聽其自然則與新鑄國幣於有別行用各不相妨於各省銀元局鑄造之工本亦并不吃虧自可毋庸收回另鑄俾免商民疑慮致擾市廛且如此則仿洋式之銀與 國家定制之幣輕重實賤大有軒輊尤足為導引商民重視國幣暢行國幣之補助 謹 奏

中國從來官民ノ使用スルモノ皆地銀ナリ而シテ各地一定ノ庫平ヲ用キス各自衡器一様ナラス加フルニ品位紛岐シ名稱繁雜ナルヲ以テ金銀商等妄ニ奸策ヲ弄シ暴利ヲ貪リ商取引及ヒ日用上ニ磅碼ヲ與フルコト尠ナカラス  
近年各商ト締結セル新通條約中ニ曰ク中國政府ハ成ルヘク速ニ自ラ進シテ全國一定ノ貨幣制度ヲ創設シ全國一定ノ流通貨幣ヲ設備スヘキコトヲ約ス右流通之幣ハ中國境內ニ於テ中外人民均シク法貨トシテ自由ニ一切ノ租稅賦課及ヒ其他ノ債務ノ辨濟ニ使用スルコトヲ得ヘシ但シ關稅ハ海關兩ナキ基礎トシ計算シテ支拂フコト勿論タルヘシト故ニ國幣ノ制定ハ現今ノ第一要義ナリトス  
按スルニ從來各省鑄造スル所ノ龍元銀貨ハ均シク墨銀ノ重量ニ則リ支那庫平ノ七錢二分ニ當ル然レトモ中國未タ曾テ幣制畫一ノ議ナシ故ニ龍元ノ發行ハ之ヲシテ專ラ各開港場ニ流通セシメ以テ外國銀貨ノ輸入ヲ防抵スル爲メニ他ナラスシテ元來一時便宜ノ計ニ過キサリシナリ  
今ヤ朝廷既ニ各國ト約スルニ貨幣統一ノコトヲ以テセリ而シテ政府ハ其方策ニ關シ精詳討究シ又外人ニ幣間シ毅然トシテ貨幣制度ヲ創設セント決セラル蓋シ是レ誠ニ通商便民ノ要術ニシテ一道同風ノ盛軌ナリトス當サニ全國ニ通行シ永久無弊ノ政策ヲ求メスンハアルヘカラス

曩ニ光緒二十五年ノ冬北京ニ銀元局ヲ設立スルノ議アリシ時臣銀貨ノ重量ニ付キ慶親王奕劻軍機處戶部及ヒ盛宣懷等ト屢々電信ヲ以テ詢問セリ又昨年臣北京ニ在リシ時財政處及ヒ戶部ハ同問題ニ就キ臣ト復ヒ討議シタリ而シテ臣ハ始終重量一兩ノ銀貨ヲ用キンコトヲ主張シタリ論者或ハ一兩銀貨ノ通用難キヲ慮リ臣ノ提議ニ贊同セスト雖トモ是レ各國ノ幣制ハ皆各自國ノ歷史慣習ヲ因襲セサルモノナキチ知ラサルノ致ス所トス中國一切ノ租稅賦課ハ皆兩錢分厘ヲ以テ計算ス殊ニ地丁漕項ノ數猶微細ニ至ル每縣ノ串票數十萬張ニ下ラス各人ノ丁漕多キハ何兩何錢少キハ何錢何分何厘何毫何絲何忽ナリ去レハ若シ兩ノ單位ヲ元ニ改ムルニ於テハ其換算實ニ難シ若シ寬ニ從ヘハ則チ花戶ノ負擔ヲ增加シ必不平等ヲ鳴サン若シ緊ニ過クレハ其小數積テ銀數トナル州縣豈ニ賠償ニ堪エンヤ用元ノ障礙夫レ斯ノ如シ斷シテ全國ニ通用スルコト能ハス貨幣統一ノ效ヲ奏スル日ナカルヘキヤ必セズ

惟フニ今日全國統一ノ銀貨ヲ鑄造セント欲セハ宜シク一兩ヲ單位トシテ出入均シク十成紋銀トシテ計算スヘシ各國ノ貨幣單位ハ或ハ磅ト稱シ或ハ馬克或ハ佛朗又ハ盧布ト稱シ互ニ相變用セス而シテ其各本國境內ニアリテハ其國ノ人民タルト外商タルト相問ハス成ナ之ヲ運用セサルハナシ凡ソ貨幣ハ國家法律ヲ以テ之ニ法貨ノ效力ヲ與ヘ明カニ信用ヲ示セハ商民等之ヲ蔑視シテ通用セサル如キコト斷シテアルコトナシ若シ各省ニ流通シ皆明白簡易ナルコトヲ認メナハ各人ハ自然ニ地銀ヲ用ユルヲ喜ハス地銀ヲ用キサル時ニ至ラハ此國幣ハ法貨ノ效力ヲ生スヘキヤ勿論ナリ然ルニ若シ國幣ニシテ畫一ノ如ク墨銀貨ノ式樣ニ倣ヒ庫平七錢二分ニ準スルトキハ新幣ハ從來多額ニ輸入セル墨銀ニ拮抗スルコト能ハサルヘシ況ヤ幣制既ニ定マリ每年公ノ收支及ヒ商取引ノ媒介ノ需用何億萬アリ各局ノ鑄造スル額僅ニ數十萬ニ過キス其鑄造ニ限リアリテ彼ノ輸入ニ限リナキニ於テチヤ即是レ管墨貨ノ販路ヲ助長スルニ過キサルヘキチ奈何セシ

一兩銀貨ニ就テハ臣再三研究セシ所ナリト雖モ試ニ實行セサレハ唯空論ノミ議論紛岐決定スルノ日ナカルヘシ然レトモ若シ財政處ニ於テ臣力議ヲ容レ直チニ鑄造使用ノ法律ヲ定メテ之ヲ各省ニ公布セハ若シ障礙アルモ速カニ改正スルコト能ハサルヘキチ以テ筆口先ツ一地方ニ試行セシムルニ如カス然ルトキハ改良ヲ行フコト易々タルヘシ

按スルニ中國近年ニ至ルマテ自ラ銀貨ヲ鑄造セシコトナク隨テ銀貨ヲ公ノ收支ニ使用セシコトナカシカ臣曩ニ廣東ニ在リシ時上奏シテ銀貨ノ鑄造ヲ創メ其效アルヲ見テ始メテ各省ニ推行シタリ今亦茲ニ湖北ニ於テ模範トシテ重量庫平一兩ノ銀貨ヲ試造シ先ヅ

省內一般ニ使用セシメク商取引民ノ日用及ヒ外國人トノ取引等ノ利害ニ注意シ若シ確證ナキヲ發見セバ直チニ裁裁ヲ請願シテ戶部ヲシテ全國ニ推行セシメ若シ通用セサルヲ發見セバ湖北自ラ之ヲ回收シテ別ニ改鑄シ之ヨリ生ズル損害ハ湖北省自ラ之ヲ負擔セント欲ス是レ蓋シ中國將來ノ貨幣ニ適當ナル重量ヲ知ルノ捷徑ニシテ貨幣ノ重量ニ關スル利害ノ論争亦斯ノ如クニシテ始メテ決定スヘキナリ

然リ而シテ今茲ニ試ミニ鑄造セントスル貨幣ハ四種ニ分チ庫平一兩トシ其次チ五錢二錢及ヒ一錢トス皆大清銀幣ト名ケ中央ニ滿文ヲ以テ銘シ周圍ニ漢文ヲ刻シ其他歐文地名年號重量及ヒ龍紋花紋均シク舊銀貨ノ式樣ニ倣フヘシ凡テ收支ヲ問ハス皆湖北藩庫々平ニ準シテ出入チ核算シ品位モ十成枚銀トシテ官錢局ヲシテ取扱ハシメ且ツ吏員ノ奸手段ヲ塞クヘシ人民ヨリ納ムル地租内地關稅釐金及ヒ其他ノ雜稅及ヒ州縣ヨリ司道局庫ニ交付スル一切ノ收支ハ悉皆湖北庫平ニ準シテ換算スヘシ故ニ毫モ舊例ヲ變更スルヲナシ若シ舊例ニ定額ノ外雜目アルハ尙ホ舊例ノ如ク別ニ之ヲ納付セシムヘシ斯ノ如クスルトキハ一切官吏々員等ニ損害ナキヲ以テ種々ノ方面ヨリ新幣ノ用ヲ阻礙ハルコトナカルヘク又人民ニ取リ毫モ負擔ノ加重ナカルヘシ而シテ將來各省ニ新幣ヲ通行スル時ニ至リ鑄造費ノ外得ル所ノ僅少ノ贏餘ハ數ニヨリ其所得チ戶部ニ交付スヘシ

從來各省鑄造スルトコロノ七錢二分ノ銀貨及ヒ墨西哥銀貨ノ流通額ハ頗ル巨大ナルヲ以テ依然其流通ヲ斷ルル新鑄一兩圓幣ノ定價ハ務メテ舊一ヲ取ルヘシ而シテ舊銀ノ銀貨及ヒ墨銀ハ其式樣輕重相同シク其平色高下アリ銅錢ト交換セラル、割合ハ勿論市價ノ昇落ニ隨フ去レハ舊貨ト新銀貨トノ間ニハ自ラ列然タル區別アリ其流通ハ各相侵サバルヲ以テ各省銀元局ノ工本ニ缺損ナク又舊銀貨ヲ回收シテ之ヲ改鑄スルノ必要アルコトナシ隨テ商民ノ疑慮ヲ防キ市場ヲ擾亂スルノ虞ナキト同時ニ他ノ方面ニ於テハ外國式樣ノ貨幣ト中國々家法定貨幣トノ間ニ輕重貴賤大ニ軒輊アルヲ以テ人民ヲ導キテ國幣ヲ重視セシメ其流通ノ圓滑ヲ期スルニ足ラン雖テ奏ス

### 十五、萬國爲換調查委員ノ提議並ニ之ニ對スル張總督

#### ノ辯駁ヲ批評ス

萬國爲換調查委員ノ提議ハ前段掲ケシカ如ク清國ヲシテ金貨爲換本位制ヲ採用セシメ先ツ開港場及其附近ノ地域ヲ劃シ直チニ之ヲ實施シ以テ爲換相場ノ變動ヨリ來ル清國貿易上並ニ賠款ノ支拂上ニ及ホス不利益ヲ除去セントスルニ在リ其立案巧妙ヲ極メ充分ニ學問的價值ヲ有シ讀ム者ヲシテ敬服セシムルニ足ル然レトモ其立案ノ餘リニ講壇的ニシテ清國ノ内國商業ヲ無視シ其内國商業及ヒ一般人民ノ負擔ニ及ホスヘキ影響ヲ究メス其他種々ノ點ニ於テ清國ノ現狀ニ適セサル所アルハ蓋同提議ノ大缺點ナリトス

萬國爲換調查委員ノ提議ニ對スル批評ハ種々ノ方面ヨリ現ハレ張總督ノ辯駁の上奏亦其一ナリト雖トモ就中最モ有力ニシテ學者ノ首肯ヲ值スルモノ之ヲ在北京英國公使館附貿易事務官ジエー・タブリュエー・シモミーン氏ノ批評トナス氏ハ British Diplomatic and Consular Reports: "Foreign Trade of China for 1903" 中ニ其意見ヲ發表シ萬國爲換調查委員ノ提議ノ不當ヲ指シシメリ余ハ在滬中上海英國領事館ニ屢々氏ヲ訪問シ氏ノ意見ヲ叩キシカ其說ク所愈々肯綮ニ中レルヲ發見セリ依テ右報告中ノ一二節ヲ採録シ以テ萬國爲換調查委員ノ提議ニ對スル余ノ批評ノ一部ニ代ヘント欲ス蓋シ余ハ氏ノ指摘セシ點ニ就キ氏ノ說キシヨリモ一層簡單ニ且一層明瞭ニ敘述スルコト能ハサルヲ自覺スレハナリ

"It does not appear that in the new scheme due weight has been given to the claims for consideration which might be set up by the domestic trade of the country. The area of the 18 provinces equals that of the whole Continent of Europe, less Russia, the Balkan States, Turkey and Greece, and the trade carried on amongst themselves by 343,000,000 of people, is by no means one to be left out of account. So largely, however, looms the injury to the foreign trade in the eyes of

the currency reformer, and so imperative appears to him the necessity of China's meeting her foreign obligations in gold, that in the scheme as it stands native trade has been treated as practically non-existent. It is dismissed in one short sentence, which, while acknowledging that a national silver currency, not on a parity with gold, would be very advantageous to the internal trade of the country, goes on to state that the import and export trades would be helped directly in no way by such a system, inasmuch as the only benefits which the trade with foreign countries could expect to reap would be indirect ones arising out of an expansion of domestic trade.

.....  
 "While, prima facie the analysis of her foreign trade returns makes it seem certain that China has to no small extent been adversely affected by the fall in the gold value of silver, and provides an argument in favour of the introduction of remedial measures in the shape of a stable currency on a gold basis, the crucial point, deserving earnest and careful attention is this:—Would it be consulting China's best interests, or the contingent interests of those who trade with her, to force upon her prematurely a scheme of monetary reform, which while holding out the prospect of temporary relief as far as the discharge of her foreign obligations is concerned, might conceivably end in subjecting her people to heavier taxation, or which, by seriously hampering her inter-provincial trade might eventually curtail her purchasing capacity?"

"That currency reform is of vital importance and urgently called for is by no means disputed; the divergence of opinion arises as to the mode of carrying it into effect, and it is yet again contended that a coinage on a silver basis must be in actual circulation throughout the Empire before any attempt to place it on a parity with gold is likely to prove expedient or successful."

即チジェミーソン氏ノ批評ハ萬國爲換調査委員カ金爲換本位制ヲ主張スルニ當リ清國內國商業ニ對シ適當ノ注意ヲ拂ハス主トシテ外國貿易及ヒ償金問題ニ重キヲ置キタルノ不當ヲ指摘シ且ツ米國委員ノ金本位說ハ或ハ清國民ノ購買力ヲ減削シ延テ清國ト貿易ヲナス諸外國ノ利益ヲ害スルノ恐ナキヲ保セストナシ結局英國及ヒ露西亞委員等ノ主張セル所ノ金本位尙早說ヲ唱ヘ清國ニ幣制ヲ創設セント欲

セハ須ク先ツ銀貨本位制ヲ行ヒ銀貨ノ普及ヲ俟テ然ル後徐ロニ其本位ノ改革ヲ實行スヘシト云フニア  
 ルナリ是レ米國委員ノ最モ弱點トナル所ヲ刺衝シタルモノニシテ頗ル有力ナル駁撃ト謂ハサルヲ得ス  
 右ノ外吾輩ノ以テ萬國爲換調査委員ノ提議ノ缺點トスル所尙一アリ其提議ノ清國ノ現狀ニ適セサルコ  
 ト即是ナリ凡ソ幣制劃一ノ如キハ鞏固ナル中央政府アリ之ヲ力行スルニヨリテ始メテ其目的ヲ達シ得  
 ヘキ所ナリ現今ノ北京政府ノ如ク其勢權虛弱ニシテ克ク之ヲ實施シ得ヘキ者ニアラス加之ナラス有力  
 ナル總督ノ各省ニ割據シ造幣ヲ以テ收斂私營ノ一源トナス今日ニ當リ克ク其贊同ヲ期シ得ヘキヤ否ヤ  
 蓋シ言ヲ費ヤスノ要ナキナリ要スルニ清國ニ於ケル幣制創設ノ如キハ先ツ中央政府ノ權力ヲ極メ政治  
 上ノ弊竇ヲ芟除シ而ル後實行シ得ヘキモノニシテ現今ノ如キ情態ノ下ニアリテハ到底其目的ヲ達シ得  
 ヘキ所ニアラサルナリ然ルニ萬國爲換調査委員ハ毫モ此點ニ注意セス北京政府ヲ以テ列強ノ中央政府  
 ノ如ク有力ナリト見做シ又各省總督ノ新幣制ニ對スル態度ヲ究メス漫然其贊同ヲ得ルコト難カラスト  
 ノ一言ヲ以テ新制實行上ノ障礙ヲ除去シ得タリトナセリ其一介ノ卓子論タルノ非難ヲ受クル亦實ニ止  
 ムヲ得サルナリ

之ヲ要スルニ萬國爲換調査委員ノ提案ハ其所說頗ル巧妙ナリト雖トモ其內國商業ニ適當ノ注意ヲ拂ハ  
 カリシコト并ニ清國ノ現狀ニ鑑ミサリシコトノ二大缺點ヲ有スルヲ以テ決シテ完備セル提案ト謂フヲ  
 得サルナリ而シテ其第二ノ缺點ニ就テハ未タ公ニ唱道セラレシヲ聞カス清國ノ事情ニ精通セルジェミ  
 ーソン氏ノ批評中亦此點ニ就テ一言ノ及フ所ナキハ奇ト謂フヘシ然レトモ斯ル事項ハ外交及ヒ領事報

告ノ如キ公ノ文書ニ之ヲ發表スルハ國際ノ情誼上蓋シ許サ、ル所ナルヘケレハジエミーン氏ノ批評中或ハ故ラニ之ヲ指摘セサリシヤモ知ルヘカラサルナリ否ナ余ノ同氏ト會見セシ際ニ於ケル同氏ノ語辭ニ徴スルモ右ノ想像ヲ眞ナラシムル證據ニ乏シカラサリシナリ

張總督ノ所論ハ米國委員カ清國造幣ノ監理ヲ外人ニ委スヘシト云ヘルヲ憤リ之ヲ以テ清國ノ主權ヲ蔑視シタルモノナリトシ且ツ金本位制ハ清國ノ現況ヨリ尙早ノ制ナリトシ所謂三十二換ノ金價ノ如キハ虛偽繞算人ヲ欺クモノニシテ有害無益ナリト云フニアリキ

今張總督ノ説ク所ヲ檢スルニ其造幣監理ヲ外人ニ委ヌルノ非ナルヲ云フハ憂國ノ士トシテ強チ不當ノ説ニアラスト雖モ克ク清國官邊ノ現情ヲ察シ且ツ從來各省造幣ノ經驗ニ徴スルトキハ或ハ少シク驕傲自負ノ嫌ナキニアラサルヲ知ルナリ識ラス其奏請ニヨリテ試鑄セル兩銀貨果シテ總督所期ノ如ク其價格確實ニシテ商民ノ信用ヲ博シ得ヘキヤ否ヤ

金本位制ヲ以テ清國ニ取り尙早ノ制ナリトシ先ツ畫一セル銀貨ヲ全國ニ流通セシムヘシトセルハ清國ノ現狀ヲ知ル者ノ齊シク唱道スル所ニシテ實ニサロバート、ハート氏ノ説ト同一ナリ此點ニ就テハ張總督ノ主張ハ夫ノ突飛ナル米國委員ノ提議ニ比シ一層適切ニシテ克ク内國商民ノ利益ヲ考察シタルモノト謂ハサルヲ得ス然レトモ銀貨ノ下落ヲ以テ輸出貿易ノ伸張産業ノ振興ノ爲メ利益多シト云フ議論ノ如キハ銀單本位論者ノ舊套ヲ脱スル能ハサルナリ

三十二換ノ法定金價ヲ以テ虛偽繞算欺人ノモノナリト極言スルニ至テハ貨幣鑄造ノ制限ノ克ク其名目

價格ヲ維持スヘキ原則ヲ知ラサルニ因ルモノニシテ偶々以テ精琪氏ノ清國造幣ノ監理ヲ外人ニ委スヘシト云ヒシ理由ノ存在ヲ確ムルニ足ルヘキナリ然リト雖トモ張總督ノ此議論ハ清國ノ情況ニ鑑ミ強チ之ヲ排斥スルヲ得サル理由ナキニアラス其理由トハ何ソヤ曰ク左ノ如シ

(一)、現今清國ノ外國ニ對シテ負フ所ノ義務甚タ巨額ナリ故ニ若シ國內ニ於テ銀ノ價ヲ高ク維持スルコトヲ得ルモ之ヲ外國ノ賠款ニ用エルニ當リテハ地金ノ相場ニ據ラサルヲ得サルヲ以テ外國ノ銀價ニシテ愈々下落スルトキハ之カ爲メ却テ清國人民ノ負担ヲ増加スルノ結果ヲ生スヘシ

(二)、清國人ハ印度人ノ如ク貨幣ヲ埋藏スルノ習慣ヲ有ストハ人ノ常ニ言フ所ナリ而シテ斯ノ如キ方法ニヨリテ貨幣ノ貯藏ヲナスニ當リテハ彼等ノ顧慮スル所ハ貨幣ノ法定價格ヨリモ寧ロ其地金ノ價格タルヘキヲ以テ銀塊ヲ埋藏スル者多ク銀塊ノ相場ハ這般ノ需要ノ爲メ貨幣ノ價格ニ比シ幾分ノ騰貴ヲ見ルニ至ルモノト想像スルヲ得ヘシ然ルトキハ外國ヨリ銀塊ヲ輸入シ之ヲ賣リ銀貨ニ代ヘ更ニ銀貨ヲ以テ金貨爲換ヲ購入スル者續出シ或ハ之カ爲メ在外金貨爲換資金ノ涸渴ヲ來シ終ニハ金貨爲換本位制ヲ根底ヨリ破壊スルノ結果ヲ生セサルヲ保セス加之ナラス既ニ銀塊ニ對シテ銀貨ノ下落ヲ見ル以上ハ物價ノ騰貴ヲ來シ貸借上ノ不公平亦隨テ生スヘキナリ

(完結)

# 滬漢金融機關

上海及ヒ漢口ニ於ケル金融機關ノ重ナルモノ五アリ第一外國銀行第二票號第三官銀號第四錢莊第五錢舖是ナリ以下右ニ市場ニ於ケル是等機關ニ就テ順次説述スヘシ然レトモ茲ニ特ニ讀者ノ注意ヲ請ハサルヲ得サルハ由來清國金融ノ情況ハ全ク統計的調査ヲ缺クヲ以テ本篇記述スル所亦タ只各種金融機關ノ關係并ニ其營業科目ニ止マリ夫ノ金融ノ骨隨ニシテ吾輩ノ最モ知ラント欲スル通貨ノ分量流通ノ有様金利ノ高低等ニ關シテハ殆ト其報道ヲ缺クト是ナリ蓋シ是等事項ノ調査ハ至難ノ業ニシテ到底數冊ノ書籍ヲ讀ミ數句ノ觀察ヲナシ克ク之ヲ遂行シ得ヘキ所ニアラス清國ノ如キ百事紛亂シテ秩序整ハサル所ニ於テハ特ニ然リトス本篇記載スル所只同國金融機關ノ種類業態并ニ事務取扱ノ手續以上ニ出ツル能ハサルハ著者ノ最モ遺憾トスル所ナリト雖トモ亦實ニ止ムヲ得サル事情ニ基ケリ

## 第一編 上海金融機關

### 第一 外國銀行

上海ニ於ケル外國銀行ハ外國租界即チ英米佛界内ヲ限リ支店又ハ出張所ヲ設ケ專ラ海外爲換洋銀地金銀ノ賣買ヲナシ又預金貸出等商業銀行一般ノ業務ニ從事シ或ハ紙幣ノ發行ヲナス者アリ而シテ現今外

國銀行ノ數ハ左ノ九行アリ

七〇

麥加利銀行(渣打銀行) The Chartered Bank of India, Australia and China.

滙豐銀行 The Hongkong and Shanghai Banking Corporation.

法蘭西銀行(東方滙方) The Banque de l'Indo-Chine.

和蘭銀行 The Nederlandsche Handel Maatschappij.

橫濱正金銀行 The Russo-Chinese Bank.

華俄道勝銀行 The Yokohama Specie Bank.

花旗銀行 The International Banking Corporation.

德華銀行 The Deutsch-Asiatische Bank.

華比銀行 The Sino-Belgian Bank.

右ノ外上海外國租界内ニ在ル銀行ニシテ千八百九十六年十一月十二日ノ上諭ニ基キ開設セラレタル中國通商銀行 The Imperial Bank of China ナルモノアリ純然支那人ノ資本ノミヲ以テ組織シタル資本金五百萬兩ノ大銀行ニシテ本店ヲ上海ニ置キ九十七年五月十八日開業シ次テ支店ヲ香港新嘉坡及ヒベナンニ設置シタリ此銀行ハ外國銀行ノ一トシテ數フルコト能ハスト雖モ其所在外國租界ニシテ支配人其他手代共多ク外國人ヲ聘用シ其業務經營法總テ外國銀行ニ則ルヲ以テ之ヲ外國銀行ノ一ト見做シ前記九行ト合セテ現今上海ニ於ケル外國銀行ハ總計十行アリト云フ者ナキニアラサルナリ

而シテ右諸行ノ中最モ勢力アルモノハ滙豐銀行ニシテ麥加利銀行之ニ亞ケリ外國銀行間ニハ競争常ニ行ハレ互ニ其業務ノ實況ヲ秘シ表面何等ノ申合規約トシテ見ルヘキモノナシト雖トモ自ラ一種ノ組合ヲ組織シ以テ共同ノ利益ヲ圖レリ而シテ麥加利銀行ハ外國銀行中其設立最モ古キ故ヲ以テ組長ノ位置ニ立テリト云フ。

橫濱正金銀行ハ千八百九十三年五月上海ニ支店ヲ開設シ爾來同業者間ノ中位ヲ占メ其業務益々隆盛ヲ加ヘツ、アリ華俄道勝銀行ハ本店ヲ聖彼得斯堡ニ置キ千八百九十六年二月十二日ヲ以テ上海及ヒ漢口ノ支店ニ於テ營業ヲ開始セリ次テ天津北京旅順牛莊等ノ各支店ヲ開キ現今支那露西亞日本及ヒ歐洲ヲ通シテ支店代理店ノ數四十ヲ以テ數フルニ至レリ然レトモ其東亞ニアル者ハ目下日露戰役ノ爲メ直接間接ニ大打撃ヲ受ケツ、アルモノ、如シ花旗銀行ハ千九百一年米國紐育市ニ起リシ一銀行ニシテ其上海支店ハ翌年一月ノ開設ニ係レリ米國政府ハ同行ヲ保護スル爲メ委スルニ同國ノ清國ヨリ收受スル償金ノ取扱ヲ以テセリト云フ一時上海市場ニ業ヲ營メル外國銀行ニシテ最近十數年間ニ破綻解散若クハ閉業セシ者四行アリ The New Oriental Bank, The Bank of China and Japan, The National Bank of China 及ヒ The Agra Bank 即是ナリ第一ノモノハ千八百九十二年十月破綻シ第二ノモノハ千九百

〇一年未解散シ第三及第四ノ二行ハ或理由ヨリ何レモ其支店ヲ閉鎖セリ  
外國銀行ノ業務ハ爲換洋銀及ヒ金銀塊ノ賣買紙幣ノ發行預金及ヒ割引貸附等ナリト雖モ就中現今最モ緊要ナル業務ハ爲換ノ賣買ナリトス隨テ是等諸銀行ハ之ヲ爲換銀行 Exchange Banks ト稱スルヲ至當



トス由來清國ハ銀貨國ナルカ故ニ金銀市價ノ變動ハ直チニ同國ノ爲換相場ヲ動搖セシム而シテ外國銀行ノ多クハ外國樞要ノ都市ニ本支店若クハ代理店ヲ有シ各地トノ出合ヲ明カニシ盛ニ爲換ノ賣買ヲモシ以テ利益ヲ營ミツ、アルナリ洋銀及ヒ地金銀ノ取引亦同シ實ニ金銀比價ノ變動ハ現今上海ニ於ケル外國銀行ノ主要ナル利源ヲナセリ隨テ此良利源ヲ減削スヘキ夫ノ清國幣制ノ確立ノ如キハ彼等ノ歡迎スル所ナラサルハ決シテ偶然ニアラサルナリ然レトモ幣制確立ノ爲メ彼等ノ失フ所ノ目前ノ利益ハ之カ結果トシテ起ル將來内外貿易ノ振興及ヒ銀行業務ノ繁盛ニヨリテ補填セラルヘキヲ以テ遠大ノ思慮ヲ有スル銀行家ハ却テ之ヲ贊成スルモノ、如シ

外國爲換ノ賣買ハ銀行力直接ニ其衝ニ當ルコト多シト雖トモ亦「ビルブローカー」ヲ用ユルコト尠ナカラス現今上海ニ於ケル「ビルブローカー」ノ數ハ十五六人ナリ而シテ日々爲換相場ノ建方ハ上海規兩元ヲ標準トシ總テ受取勘定ニシテ左ノ如シ

EXCHANGE.

On London Bank Rate—

Tel. Transfers ..... per Tuel.

Demand ..... —s.—d.

Bank Drafts, 4 m/s ..... —

Credits, 4 m/s ..... —

Do. 6 m/s ..... —

Doey. Bills, 4 m/s ..... —

Do. 6 m/s ..... —

On New York—

Demand ..... cents.

Doey. Bills 4 m/s ..... —

On Paris—

Demand, Fcs ..... Fcs

Doey, 4 m/s, Fcs ..... —

Do. 6 m/s, Fcs ..... —

On Germany—

Tel. Transfers ..... M

Demand ..... —

Bank Drafts, 4 m/s ..... —

Credits, 4 m/s ..... —

Doey, Bills, 4 m/s ..... —

Do. 6 m/s ..... R

On Calcutta, Transfers ..... —

On Bombay, " ..... —

On Hongkong—

Bank, Demand. .... —

On Yokohama—

Bank, Demand..... Y

洋銀及ヒ地金銀ノ賣買ハ主トシテ墨西哥弗其他ノ外國貨幣及ヒ輸入金銀棒ノ取引ニシテ皆支拂勘定ヲ

Mexican Dollars ..... 75  
 Shanghai Gold Bars, 98 touch ..... 379  
 Bar Silver ..... 1112

ノ如シ面シテ洋銀ノ賣買ハ克ク市場ノ需要ヲ圖リ巧ミニ之ヲ收放シ以テ其間ニ利益ヲ博スルモノニシテ頗ル敏活ノ手腕ヲ要スト云フ

上海ニ於ケル外國銀行ノ賣爲換ハ其都度相場ヲ協定スルモノト豫約ヲ以テスルモノト二種アルコト諸外國重要市場ニ於ケルト同様ナリ而シテ賣爲換ノ豫約ハ之ヲ利付爲替ノ支拂ニ充ツルモ送金ニ充ツルモ買主ノ隨意トセリ

期前爲換ノ支拂ニ對スル割戻利子歩合ハ年二歩ヲ慣例トシ利付爲換ノ前拂若クハ内拂ヲ爲ス者アルトキハ滿期マテ手形面ノ利子ヲ徵收シタル上年二歩ノ割合ヲ以テ割戻ヲナスヲ例トセリ

買爲換ハ銀行手形ニアラサレハ大抵信用狀ニヨルモノ多キカ如シ普通荷爲換ノ取組ニ應スルカ如キハ寧ロ例外ノ事ニ屬セリ輸入荷爲換ノ貨物貸渡ノ如キハ其例ナキニ非スト雖モ銀行ノ一般ニ警戒スル所ナリ

内地爲換ノ賣買ハ各行其支店若クハ代理店ノ所在地トノ間ニ行フニ過キス其取引區域狹隘ニシテ其額亦大ナラス隨テ外國銀行ノ内地爲換ノ賣買ハ票號錢莊等ニ比シ甚タ讓色アリトス

現今上海ニ於ケル外國銀行中紙幣ヲ發行スル者五行アリ滙豐銀行麥加利銀行中國通商銀行華俄道勝銀行及ヒ橫濱正金銀行是ナリ道勝銀行及ヒ橫濱正金銀行ハ兩紙幣ヲ發行セス專ラ弗紙幣ノミヲ發行スト雖モ其他ノ三行ハ兩紙幣弗紙幣兩ツナカラ之ヲ發行セリ而シテ各行紙幣發行高ハ何レモ營業ノ秘密ニ屬シ之ヲ知ルコト能ハス(最モ信賴スヘキ人ノ說ニヨレハ各行弗紙幣發行高總計貳參百萬弗ニシテ兩紙幣ハ大約其十分ノ一位ナルヘシト云フ)ト雖モ兩紙幣ハ弗紙幣ニ比シ其額極メテ小ナルハ明白ナル事實ニシテ又上記五行中最モ多ク紙幣ヲ發行スル者ハ滙豐銀行ニシテ麥加利銀行及ヒ橫濱正金銀行之ニ亞クト云フ中國通商銀行ノ紙幣ハ一時盛ンニ流通セシカ昨春市場ニ價造多ク現ハレ其結果急激ナル兌換ノ請求ニ遭遇セシカハ現今ハ其流通甚タ微々タリ道勝銀行モ亦同一ノ運命ニ遭遇シ其他種々ノ理由ニヨリ現今其紙幣流通額大ニ減縮シタルモノ、如シ

外國銀行紙幣ハ全ク發行銀行ノ信用ヲ以テ流通スルモノニシテ素ヨリ法貨ニアラス又其準備金ノ多少ハ各行ノ秘密ニ屬シ之ヲ知ルニ由ナシト雖モ其信用一般ニ厚ク且ツ弗銀及ヒ馬蹄銀ニ比シ取扱上非常ニ便利ナルヲ以テ上海市中ニ於テハ其舊市街ナルト外國租界ナルトヲ問ハス一般ニ流通セリ然レトモ上海以外ニアリテハ假令附近ノ地方ニアリテモ外國人若クハ常ニ上海ニ往來スル内商ニシテ外國銀行ヲ信用スル者ノ外之ヲ受取ルモノ至ツテ尠ナシ蘇杭及ヒ長江沿岸ノ都市ニ於テ亦然リ

然リ而シテ上海ノ外國銀行紙幣カ斯克ノ如ク廣ク他ノ地方ニ流通セサル所以ノモノハ種々ノ原因ニ由ルヘシト雖モ左ノ三理由ハ蓋シ其主要ナルモノナランカ

- 一 清國人未タ紙幣ノ使用ニ慣レズ
- 二 往時官鈔票又ハ内地商人ノ發行セル錢票ノ類ニシテ價格暴落又ハ不渡トナリタル例ニ乏シカラズ  
隨ツテ一般人民ハ地銀又ハ硬貨ヲ好ミ紙幣ノ如キハ信用スヘキ流通ノ具ニアラスト信セリ
- 三 外國銀行ノ紙幣ハ其發行地以外ノ本支店ニ於テ之ヲ正貨ニ引換フルトキハ廻送費トシテ幾分カ割  
引セラレ、ヲ例トセリ隨ツテ清國人ヲシテ額面通り兌換シ得サルヤノ疑念ヲ抱カシメ其流通ノ區  
域ヲ擴張スルコト難シ

外國銀行ノ預金亦各行其金額ヲ秘密ニシ之ヲ知ルニ由ナシト雖トモ主トシテ上海ニ於ケル外國商人ヲ  
相手トスルモノニシテ其額甚タ大ナラサルモノ、如シ支那商人ハ大率錢莊ト取引ヲナシ外國銀行ニ預  
金ヲ爲サ、ルナリ而シテ錢莊ノ預金ニ對シテ支拂ノ利子ハ外國銀行ニ比シ頗ル高率ナリト云フ  
預金ヲ分チテ二種トス定期預金當座預金はナリ此二種ノ預金ノ金額ノ大小ニ就テハ素ヨリ各行ニヨリ  
テ異同アリ人々其推測ヲ異ニスト雖モ現今相伯仲セリト思惟スル者多キカ如シ而シテ當座預金ノ内ニ  
ハ直接現金預金ト貸出ヨリ生スル振替預金トノ二種アルヤ勿論ニシテ後者ハ前者ニ倍徙スルモノ、如  
シ

定期預金及當座預金ノ外近年滙豐銀行ノ新設ニ係ル貯蓄預金并ニ橫濱正金銀行ノ創始セル小口當座預  
金ノ二種アリ共ニ漸次好況ヲ呈シツ、アリト云フ  
當座預金ノ引出ハ主トシテ小切手ニ依リ又各種手形ノ支拂ヲ銀行ニ於テスルコト多ク行ハレ銀行ハ是

等證書ヲ預金トシテ受入ルト雖モ未タ手形交換所ノ設備アルヲ聞カサルナリ預金並ニ發行紙幣ノ額ハ  
前ニモ述ヘシカ如ク各行何レモ之ヲ秘密ニシ嘗テ發表セシコトナキヲ以テ之ヲ知ルコト能スト雖モ預  
金額ノ紙幣發行高ニ數倍セルハ蓋シ疑ヲ容レサル事實ナリ而シテ是等要求拂債務ニ對スル支拂準備金  
ハ主トシテ馬蹄銀輸入地金銀并ニ墨銀弗ヲ以テ成立スト雖モ其額甚大ナラサルモノ、如シ或人ノ計算  
ニ依レハ上海外國銀行ノ常ニ所藏セル馬蹄銀額ハ平均六七百萬兩ヲ上ラサルヘシト云フ

之ヲ要スルニ上海ニ於ケル外國銀行ハ其本店ノ定款又ハ事務章程ニヨリテ支配セラル、外紙幣ノ發行  
及ヒ預金ニ關シ何等ノ羈束ヲ受クルコトナク純然タル自由銀行制ノ下ニ立ツモノト謂フヘキナリ  
貸出ハ其種類ヨリ之ヲ區別スルトキハ普通貸付手形割引及ヒ常座貸越ノ三種トス就中貸附最モ重要ニ  
シテ割引及貸越ハ貸附ニ比シ甚タ緊要ナラス貸附ノ主ナル相手方ハ支那錢莊ニシテ外國商人ニ許ス貸  
附ノ如キハ爲換取引上已ムヲ得スシテナス位ノモノナリ支那商人ニ至リテハ更ニ其取引微小ナリ手形  
割引ハ既ニ爲換ノ下ニ述ヘシ外國爲換ノ買入ヲ除キテハ只五日乃至十五日拂短期手形ヲ購入シ稀ニ一  
ケ月若クハ三ケ月拂長期手形ヲ割引クニ過キスシテ其額甚大ナラス

貸出ノ主位ヲ占ムル所ノ支那錢莊ニ對スル貸附ハ外國銀行ニ於テ「チヨツブローン」Chop Loan 錢莊  
ニテ折票ト稱シ一天一期若クハ二天一期ヲ以テ約束スルモノニシテ其性質夫ノ倫敦市場ニ於テ Day to  
day money 及ユ Over night loan トシテ知ラル、モノト髣髴タリ利息ハ千兩ニ付何程ト云ヒ日歩ヲ  
以テ之ヲ定メ時々高低アリ此貸附ニ對シ錢莊ヨリ外國銀行ニ差入ル、證券ハ之ヲ莊票ト云ヒ其期一天

ナルト二天ナルトヲ問ハス即日拂ノモノ即チ即票ヲ用エルヲ例トスト云フ是レ貸借成立後萬一外國銀行ニ於テ俄カニ資金回收ヲ要スル場合ニ遭遇シタルトキハ期前ト雖トモ特ニ錢莊ヲシテ即時返済ノ義務ヲ負ハシムルモノ也

外國銀行ノ支那錢莊ニ許ス所ノ貸附ハ右ニ掲ケタル *Chop Loan* 以テ主要ナルモノトナセトモ亦時トシテハ洋銀ヲ擔保トシ二日乃至一二週間ニ亘ル貸附ヲ許スコトアリ之ヲ洋押款ト稱ス洋トハ洋銀ニシテ押款トハ抵押貸附ト云フ義ナリ是レ錢莊カ洋銀ヲ所有シ暫時其用途ヲ有セサルカ若クハ洋銀ノ思惑買ヲナセシ等ノ場合ニ於テ之ヲ擔保トシ一時融通ヲ得ンカ爲メ申込ム所ノモノナリ而シテ洋押款ニアリテハ洋銀一萬四千兩ニ對シ一萬兩ヲ貸出スヲ例トシ別ニ立票ヲナスコトナシト云フ

貨物擔保貸附ハ主トシテ外國商人ニ許ス所ニシテ輸入貨物ヲ擔保トシテ融通ヲナスモノナリ而シテ此種ノ質權ヲ設定スルニ當リテハ上海ニ於テハ質入證券ヲ行使セサルヲ以テ汽船會社倉庫ヨリ銀行宛ノ預券ヲ申受クルヲ例トセリ

外國銀行間互ニ貸借ヲナシ若クハ外國銀行カ支那錢莊ヨリ借入金ヲナス等ノコトハ極メテ稀ナルモ決シテ絶無ノコトニアラス而シテ外國銀行カ錢莊ヨリ融通ヲ受クル場合ニハ其貸借期限通例一二週間ニシテ一天二天ナト短期ノモノハ殆ント稀ナリ日歩以外千兩ニ付一日四分ノ加頭ヲ支拂フヲ慣例トスト云フ

以上ハ上海ニ於ケル外國銀行ノ主要ナル業務ノ大略ナリ終リニ臨ミ外國銀行事務員ノ組織ニ就テ一言

センニ業務擔當責任者以下事務員ノ組織ハ本邦銀行ノ組織ト大差ナシト雖モ各行何レモ買辦 *Comptroller* ト稱スル支那人ヲ使用シ重要ナル地位ヲ與フルノ一事ハ特ニ注意スヘキ事實ニシテ買辦ハ多額ノ身許保證金ヲ差シ入レ且ツ證人ヲ立テ外國銀行ニ對シ雇傭ノ關係ニアル一ノ使用人ナリト雖モ外國銀行ト清國錢莊及ヒ清國商人トノ間ニ行ハル、總テノ取引ヲ鞅掌シ之ニ關シテ銀行ニ對シ一切ノ責任ヲ負フモノニシテ清國特有ノ制ナリトス其職掌ノ重ナルモノヲ舉クレハ清商信用ノ取調金融ノ情況及ヒ貸出利率ニ關スル顧問莊票及手形ノ鑑定貨幣ノ眞贋并ニ銀塊品質ノ鑑定現金ノ出納等ナリトス而シテ是等ノ業務ハ何レモ特別ノ知識ト技能トヲ要シ清國商人ノ内情ニ通曉セサル外國人ノ克クシ能ハサル所ニシテ買辦ヲ使用シ一切ノ責任ヲ負ハシメ始メテ行ヒ得ヘキ所ナリトス去レハ買辦ハ現今清國ニ於ケル外國銀行ニ必要欠クヘカラス機關ニシテ之ヲ使用セスンハ外國銀行業務ノ大半ハ之ヲ營ムコト能ハスト云フモ敢テ誣言ニアラサルヘシ加之ナラス各行ノ買辦ハ平素互ニ相往來シ恰カモ一族ノ如ク或ハ相互ニ保證義務ヲ負ヒ其關係極メテ密接ニシテ克ク各行貸出ノ情況ヲ照合シ以テ金融ノ便ヲ圖リ隱然同業者間ノ連絡ヲ保チツ、アルヲ以テ其各行業務上ニ與フル所ノ利便ハ實ニ大ナリト謂ハサルヲ得サルナリ然レトモ翻テ此ノ利便アル買辦ヲ使用スルニヨリテ外國銀行ノ失フ所ヲ考フル時ハ亦決シテ尠少ナリト云フヘカラス外國銀行ノ買辦ニ支拂フ所ハ表面其取扱フ所ノ營業高ヲ標準トシテ定メタル月俸ヲ給スルニ過キスト雖モ給料ノ如キハ買辦ノ實收中僅ニ其一小部分ヲ占ムルニ過キス即チ爲換手形ノ賣買錢莊ト、貸借銀塊ノ賣買等苟クモ買辦ノ關係スル所ノ事務ハ皆買辦收入ノ淵源ニシテ

買辦ハ公然若クハ内密ニ是等ノ事務ヨリ巨額ノ手数料ヲ獲得シツ、アルナリ隨ツテ買辦ハ其受クル所ノ俸給餘リ大ナラサルニモ拘ラス其生計頗ル華奢ヲ極メツ、アリト云フ加之ナラス買辦ヲ使用スルニヨリテ外國銀行ノ失フ所尙一アリ即チ買辦ハ取引ノ性質上自己ノ責任ノ大ナルモノハ假令銀行ニトリ利益多キモノト雖之ヲ忌避スルコト是ナリ是レ外國銀行業務ノ發達上尠ナカラサル障礙ナリトス清國ニ於ケル外國銀行カ將來買辦ヲ廢止シ得ヘキヤ否ヤハ一ノ疑問ニシテ容易ニ斷定スヘカラサル所ナリト雖モ現今ノ如キ情態ノ永ク持續スヘカラサルハ蓋シ明白ナル事實ナリトス而シテ其理由ノ重ナルモノヲ舉クレハ左ノ如シ

- 一 外國銀行家ハ追々支那語ヲ解スルニ至リ清國商人ノ内情ニ通スルニ至ルヘシ
  - 二 清國經濟事情ノ進歩ト其業務經營法ノ改善ハ益々外國銀行家ヲシテ清國商人ト接近スル機會ヲ與フヘシ
  - 三 清國ニシテ其幣制ヲ確定スルニ至ラハ外國銀行ノ業務ヲシテ頗ル單純ナラシムヘシ
  - 四 興信所其他報道機關ノ發達ハ清國ト雖トモ決シテ期シ難キ所ニアラス
  - 五 外國銀行間ノ競爭ト營業利益ノ減縮ハ終ニ彼等ヲ驅ツテ買辦使用ニ堪ヘサラシムルニ至ルヘシ
- 由是觀之現今買辦ノ使用ハ外國銀行ニ取り必要缺クヘカラサル所ナリト雖モ永久現今ノ如キ情態ノ持續スヘカラサルヤ明カニシテ將來假令全ク之ヲ廢止スルコトヲ得ストスルモ少クトモ其用ヲ減シ若クハ其執掌スヘキ事務并ニ位置責任ニ變化ヲ來スヘキ理由ニ乏シカラサルナリ

第二 票號

支那銀行中其取引ノ區域全國ニ亘リ其勢力最モ大ナルモノ之ヲ票號トナス票號ハ一ニ西幫ト云ヒ又一般ニ山西ノ二字ヲ冠シテ山西票號ト稱セラル其本店大抵山西省ニアリ各地ニ分店ヲ有シ支配人以下總テ山西人ヲ使用シ内國各地間ノ爲換ヲ取扱フヲ以テ主タル業務トナスヲ以テ此名アリ票號ノ鼻祖ハ雷履泰ト呼ヘル貿易商ニシテ道光二十年頃ノ開業ニ係ルト云フ然レトモ其如何ナル商號ヲ用キシヤハ之ヲ詳ニセヌ

現今上海ニ於ケル票號ハ左ノ二十行アリ

蔚泰厚	新泰厚	協成乾	合盛元
蔚長厚	日昇昌	協同慶	源豐潤
蔚盛長	存義公	大德玉	天順祥
蔚豐厚	中興和	大德通	百川通
三晉源	志誠信	大德恆	大盛川

右ノ内協同慶百川通日昇昌蔚盛長蔚豐厚蔚泰厚蔚長厚及ヒ新泰厚ノ八家ハ其本店ヲ山西省平遙縣ニ有シ大德恒存義公中興和三晉源及ヒ大德通ノ五家ノ本店ハ祈縣ニ在リ志誠信協成乾及ヒ大德玉ノ三家ノ本店ハ大谷縣ニ在リ何レモ陶峙ノ富ヲ重ネ廣ク各省ニ亘リ多數ノ分店ヲ有セリ而シテ日昇昌ト蔚泰厚ト二家ハ現今存在セル票號中最モ古キ者ナリト云フ

票號ノ開店ハ北京戶部ニ於テ部帖(營業免狀)ヲ受クルヲ要スルモ其以上何等ノ政府監督アルヲ聞カ

ス全ク自由ノモノナリ其家號ノ招牌ニ京都ノ二字アルハ即チ特許ノ意義ヲ表ハスモノナリト云フ  
 票號ノ爲換業務ハ其地域廣ク全國各地ニ亘リ各行共或ハ分店ヲ設ケ或ハ取引先ヲ開キ盛ニ其業ヲ營メ  
 リ而シテ其上海ニ於テ年々取扱フ所ノ出入爲換金額ハ平均八千萬兩ヲ下ラスト云フ清國ニ於ケル爲換  
 手形ノ用ハ近年漸ク盛ニシテ現今ニ於テハ特別ノ場合ヲ除ク外内地旅行者ト雖トモ正金ヲ携帯スル者  
 至テ少ナク商人銀行家ニアリテハ正金ノ現送ヲナス者殆罕ナリ去レハ送金爲換ヲ取扱フ票號ノ業ハ比  
 年愈隆盛ヲ加ヘ其利潤亦莫大ナラサルヲ得ス專門家ノ說ニヨレハ票號ノ爲換事務ヨリ受クル利得ハ利  
 子及ヒ少許ノ爲換手数料ヲ合算シテ平均一千兩ニ付二兩乃至三兩ナリト云フ  
 然レトモ票號ノ滙費(爲換相場)ハ普通錢莊ノ滙費ニ比シ頗ル高率ナルヲ以テ錢莊ノ分店若クハ取引  
 先アル地方ヘノ送金事務ハ錢莊ノ爲メニ蠶食セラル、形勢アリ  
 爲換相場(爲換料)ハ別ニ之ヲ徵セス相場ノ中ニ含マシム各地銀兩ヲ異ニスルヲ以テナリ)ハ外國爲換  
 ノ相場ト同シク市場ノ狀況ニヨリ時々變動スト雖トモ各票號ハ皆砲街ナル者ヲ使役シ絶ヘス他號トノ  
 間ヲ往來シ其相場ヲ報告セシムルヲ以テ各行爲換相場ハ大抵一定シ(同業間ニ相場ヲ一定スヘキ規約  
 アリトモ云フ)之ニ關シ華主トノ間ニ押合懸引ヲナスノ必要ナシト云フ然レトモ顧客ニヨリ實際其相  
 場ニ幾分ノ加減ヲ加フルハ蓋シ免レサル所ナルカ如シ  
 爲換手形ハ滙票ト稱シ(通例三枚一組ノ連票ニシテ一ヲ華主ニ交付シ一ヲ控トシテ保存シ一ヲ票根ト  
 稱シ案内ニ用ユ但シ票根ヲ用キサルトキハ華主ニ渡ス所ノモノ、裏面ニ暗號ヲ以テ其金額ヲ書ス之ヲ

暗碼ト云フ)重モニ要求拂(即票)ナレトモ期限付(期票)ノモノ亦尠ナカラス而シテ滙票ハ多ク依  
 賴人ヲ以テ其受取人トナシ其依頼人カ更ニ之ニ裏書ヲナシテ受送金者ニ送付スルヲ例トスルヲ以テ支  
 拂地ニ至リ其受送金者カ之ヲ名宛票號ニ持參スルモ平素票號ニ知ラレ居ル人ニシテ且ツ其金額極メテ  
 小額ノ爲換ニアラサル外票號ハ其持參人ニ對シ直接ニ現金ヲ支拂フコトヲ肯セサルコト多シト云フ  
 (而シテ現金ヲ支拂フ場合ニハ往々雙力ト稱シ一千兩ニ付二百文ノ人足賃ヲ徵シ相手カ銀行者ナルト  
 キハ單力ト稱シ之ヲ半減スト云フ)而シテ清國人カ内地各地方ヘ滙票ヲ送ルニハ批郊信局文書館又ハ  
 信館ナト稱スル私營郵便業者ニ托スルヲ常トシ是等私營郵便業者ハ千八百九十七年清國ニ於テ官業郵  
 便制度ヲ創メシ久シキ以前ヨリ存在セル者ニシテ或ハ一箇人ナルアリ或ハ數人ノ組合ナルアリ何レモ  
 支那商人ノ一般ニ信用スル所ニシテ商人カ内地ニ送金ヲ要スルトキハ之ニ其送達ヲ托スルヲ例トセリ  
 而シテ彼等ハ斯ル委託ヲ受ケタルトキハ其書信ヲ書留トシ依頼者ニ領收書ヲ交付シ其書信ノ送達ニ關  
 シ一切ノ責ヲ負フモノトス若シ途中紛失等ノコトアルトキハ彼等ハ直チニ其旨ヲ名宛銀行ニ電報シ之  
 カ支拂ヲ停止シ又紛失手形ノ廣告其他代用手形ノ發送ノ爲メ多ク時日ヲ要シ其間ニ起リシ爲換相場ノ  
 變動ノ爲メ依頼者ニ損害ヲ被ラシメタルトキハ之レヲ賠償スルモノトス

票號ニ於テハ手形ノ買入ヲナスコト甚タ稀ナリ只信用アリ金額大ナレハ之ヲ買入ル、コト往々アリト  
 雖トモ支拂地ニ於テ取立濟ノ上代金ヲ渡スヲ例トス又時トシテハ倒滙ト稱シ保證人ヲ立テシメ逆爲換  
 ノ取組ミニ應スルコトアリト雖モ是レ極メテ稀有ノコトニ屬ス隨テ荷爲換法ノ如キ未タ之ナキナリ蓋

シ荷爲換法ノ未タ清國ニ行ハレサルハ商業取引法ノ幼稚ナルコト遠隔ノ地ニ於ケル商況迅速ニ報セラ  
 レス商品ノ價格ノ豫測極メテ困難ナルコト并ニ運輸ノ便甚タ開ケヌ運送ノ危険大ナルト同時ニ其到着  
 日ヲ豫知シ難キコト等ノ理由ニ因ラスンハアラサルナリ泗川ノ輸行ノ如キハ其運送スル貨物ニ對シテ  
 前貸ヲナスカ故ニ一見荷爲換ニ類似セル業務ヲ營ムカ如シト雖モ是レ運送者カ自ラ運送スル貨物ニ對  
 シテ融通ヲナスモノニ過キサレハ銀行ノ荷爲換トハ全ク其性質ヲ異ニスト謂ハサルヲ得サルナリ  
 票號ノ官金取扱ニ關シテハ種々ノ說アリ票號ニ就テ質スモ秘シテ要領ヲ得ス今茲ニ確乎タル記載ヲナ  
 スコトヲ得サルハ遺憾ナリ或者曰ク票號ノ世上ニ信用アリ且ツ巨額ノ資本ヲ運轉スルヲ得ルハ主トシ  
 テ官金ヲ保管スルニ因ル官金預入ハ大抵無利息又ハ假令利息アルモ薄利ニ過キヌ故ニ其報酬トシテ官  
 金ノ滙費(爲換料)ハ無料ナリトスト或者曰ク上掲ノ說ハ非ナリ清國ニアリテハ官商ノ區別ハ劃然タ  
 リ決シテ左ルコトアルコトナシト

官金滙費ノ有無ニ關シテハ右兩說何レカ眞ナルヤ今之ヲ斷定スルコト能ハスト雖トモ官憲カ北京へ糧  
 道ヲ送ルニ當リ豫メ之ヲ票號ニ依頼シ現金ノ預ケ入ヲナス場合ニ於テハ票號ハ北京ニ於テ上納スヘキ  
 期ニ達スルマテノ日歩ヲ算出シ其丈廉價ヲ以テ送金ノ取扱ヲナスト云フ  
 由是觀之票號カ其取扱フ所ノ官金ヲ運轉シテ利益ヲ得ルハ事實ニシテ其利益ヲ見込ミ官金ノ滙費ヲ低  
 廉ニスルモ亦事實ニ近キカ如シ去レハ只疑問トナル點ハ常ニ無料ニテ官金ヲ廻送スルヤ否ヤニ在リト  
 ス。

票號ノ預金ハ商人ヨリ之ヲ受クルコトナキニアラスト雖モ其利子錢莊ニ比シテ低廉ナルヲ以テ商人ノ  
 預金ハ至ツテ少ナク主トシテ官金及ヒ官吏ノ預金ナリト云フ官金ノ預金ト云フハ上段ニ述ベタル爲  
 換金ノ一時預ケ入レニシテ官吏ノ預金ト云フハ官吏私有ノ遊金ヲ預ルモノナリ官吏ハ何故ニ其遊金ヲ  
 普通錢莊ニ預ケ入レシテ故ラニ利子ノ安キ票號ニ預入ル、ヤト云フニ之レニハ二個ノ理由アルモノ  
 、如シ其第一ハ票號ハ新タニ官職ヲ購フ者ニ對シテ就職後ノ所得ヲ以テ返済スル條件ニテ官職ノ代金  
 ヲ立替ヘ又ハ新任ノ官吏ニ對シテ貸附ヲナスヲ以テ官人ト特別ノ關係ヲ有セリ第二ハ官吏ニシテ常ニ各  
 地ニ轉任スルモノハ各地ニ取引ヲ有スル票號ニ預金ヲナスヲ便トセリ此二個ノ理由ハ清國官人カ多ク  
 票號ニ預金ヲナス所以ニシテ其預金契約ノ普通ナルモノハ大抵一ケ年ノ定期トシ利子ハ三步乃至四步  
 ニシテ期限内ニ引出スモノハ無利子ナリ而シテ官人ニシテ他所ニ赴任スルトキハ票號ヨリ赴任先ノ分  
 店若クハ取引先へ宛テタル添書ヲ受ケテ之ヲ携帶スレハ容易ニ預ケ替若クハ引出ヲナシ得ヘシト云フ  
 票號ノ貸附ハ錢莊商人及ヒ官人ニ對シテ許スモノナレトモ商人及ヒ官人ニ對スル貸附ノ如キハ甚タ微  
 小ナリ貸附ノ主要ナルモノハ錢莊ニ對スルモノニシテ主トシテ爲換代金及ヒ預金ヲ運轉スルモノトス  
 錢莊ノ跑街ハ絶ヘス票號ニ出入シテ其貸金ノ有無ヲ問フヲ例トス貸附ノ期限ハ一定セスト雖モ概テ定  
 期貨ニシテ一ケ年期限ノ預金ヲ運轉スル場合ニハ通例五六ケ月期限ノ貸附ヲ許スト云フ  
 官人ニ對スル貸附ハ其危険大ナルヲ以テ自然甚タ高率ノ利子ヲ徵セリ商人ニ許ス貸附ハ或ハ看貨抵押  
 (商品質入)トシ或ハ錢莊ヲ保證人トナシ之ヲ許スヲ例トスレトモ信用厚キ者ニ對シテハ七步乃至一割

二分ノ利子ニテ信用貸ヲナスコトアリ家屋土地等ヲ抵當トシテ貸附ヲナスコトハ一切是ナシト聞ク  
 票號ト錢莊トノ關係ハ前者ヨリ後者ニ貸附ヲナスヲ普通トスト雖モ時トシテハ票號カ錢莊ヨリ一時ノ  
 融通ヲ仰ク例ナキニアラス去レハ票號ノ跑街ハ他店ノ爲換相場聞合ノ外錢莊ニ出入シ其貸借金ノ都合  
 ヲ窺フコト往々アリ票號ト外國銀行トノ關係ニ至ツテハ爲換ノ受拂ノ外何等ノ取引ヲナサルモノ、  
 如シ

票號間ノ連絡ハ日々相互ニ跑街ヲ派シ爲換相場ヲ照合スル外同業間ニ滙業公所ナルモノヲ設ケ相互ノ  
 利益ヲ圖リ同業者中規約ニ違背セル者アルトキハ協同シテ之ヲ抑制シ且ツ同業者中年長者二人ヲ公舉  
 シテ公所ノ董事トナシ交渉事件起ルトキハ之カ裁決ヲ受クルニアリ而シテ若シ董事ノ判決ニ服スル能  
 ハサルトキハ更ニ官衙ニ稟告シテ其裁判ヲ受クト云フ上海滙業公所ハ錢業會館ニ對スル華美ナル建設  
 物ニシテ現今ノ董事ハ陳治型李益亭ノ二氏ナリ

票號内部ノ經營ハ一種特異ナルモノアリ即チ業務經營ノ極メテ確實ナルコト及ヒ各分店ノ支配人以下  
 盡ク山西人ニアラサレハ之ヲ使用セス其本店トノ關係極メテ嚴密ナルコト是ナリ此點ニ就テハ Report  
 of Blackburn Chamber of Commerce China Mission, 1896—7 中ニ記載スル所克シ其真相ヲ盡セムヲ  
 以テ左ニ之ヲ抜粹セン(但シ同報告中引用セン F. W. Wright 氏ノ言ハ Decennial Reports of Trade,  
 Navigation etc. for 1882—1891 中ニ轉載シタムモノニ相違ナシ)

“There is, throughout the Empire of China, a most excellent and reliable system of native bank-

ing, and one finds, in all large commercial centres, institutions doing a sound and apparently  
 prosperous business in issuing credit notes on banks in other cities to traders requiring such  
 facilities. One remarkable feature about these banks is that they are almost invariably owned and  
 managed by Shan-si men, who seem to have made exchange banking their particular business and  
 study, and who are credited in mercantile circles with a high standard of integrity and ability.  
 The business they do is a very sound one; every detail is studied, and no risks are accepted.  
 Amongst the Shan-si bankers, who must not be confused with the small local bankers, who are  
 not at all reliable, and whose business is on a small scale, cases of inability to meet liabilities are  
 almost unknown. The most terrible punishments may be meted out to the managers of any in-  
 stitution that may find itself obliged to close its doors. A strict Government inquiry is held, and  
 if any instances of negligence can be proved, not only are the responsible persons summarily de-  
 capitated, but their entire families are seized, and imprisoned until all losses are made good; all  
 their property and belongings are confiscated, and nobody in any way related to the unfortunate  
 offenders is ever afterwards allowed to live in that family's native town or village.

“The following extracts, written by Mr. T. W. Wright, of the Imperial Maritime Customs  
 Service, shows the despotic power of these Shan-si bankers:—‘A peculiar feature in the consti-



tion of these banks is the extraordinary manner in which the employees are treated. The bankers, themselves being Shan-si men, employ only natives of that province, and, when possible, select men out of their own villages. When a man is appointed to a post at one of the branch offices, his family is taken charge of by the bank, and held as security for fidelity and good behaviour. At his post, the employee may send no letter to his family, except an open one through his master; he receives no pay or salary of any kind whilst away; officials are entertained, clothing is purchased as required, and sundry expenses are incurred, and every item is met with the bank's money, the strictest account being kept of all expenditure on behalf of the individual. A man holds his appointment for three years, and then returns to his employer's house, taking with him the account of the money expended during his term; he is duly searched, and the clothing he has purchased undergoes examination. Should it happen, after examination, that the accounts, etc., are satisfactory, and the affairs of the bank have been prospering during the man's tenure of office, he is handsomely rewarded, and is allowed to join his family, who are immediately released. If, on the other hand, business has not prospered under the man's management, and he has presented an unsatisfactory account, clothing and everything are retained, and the family are held in bondage until a suitable fine is paid, or the man himself may be imprisoned."

### 第三 官銀號

官銀號トハ主トシテ海關稅又ハ輪船稅餉ノ出納ヲ掌ルヲ以テ業トナス一種ノ特權銀行ニシテ清國各開港場ニ一家乃至二家ノ設ケアリ其東家皆巨萬ノ資産ヲ有シ信用確實ナルモノナリ上海ニ於ケル南北兩市(南市トハ城内ヲ云フ)ニ各一行アリ北市ニ在ルモノヲ源通ト云ヒ南市ニ在ルモノヲ豐裕ト云フ官銀號タルニハ北京政府ノ特許ヲ要シ或ハ特ニ政府ニ對シ功勞アリテ其特權ヲ得ルモノナキニアラサレトモ多クハ巨萬ノ納金ヲナシテ其特權ヲ購フモノトス然レトモ道臺ノ信任ハ其特許ヲ得ルニ最も必要ナル條件ナリト云フ現今上海ニ於ケル官銀號ハ如何ニシテ其特許ヲ得シヤ詳ナラズト雖トモ其北市ニ於ケルモノハ道路傳フル所ノ說ニヨレハ今ヲ距ル十數年以前同號總辦候補道臺嚴小勣氏上海道臺及ヒ北京官邊ニ巨萬ノ贈賄ヲナシ百万方運動ノ結果終ニ其特權ヲ獲タルモノナリト云フ官銀號ノ關稅出納ヨリ受クル利得ハ一種ノ秘密ニ屬スルモノ、如ク門外者容易ニ之ヲ知ルヲ得スト雖モ三井物産會社員石田清直氏ノ報告ニヨレ、官銀號ハ其收納セル稅金ヲ或日限融進スルコトヲ許サレ重モニ確實ナル錢莊ニ對シテ貸附ヲナシ之ヨリ生スル利子ヲ以テ其收益トナセリ而シテ其貸付金僅々三四十萬兩ニ止マルトキハ其利息ハ全然官銀號ノ所得ニ歸スト雖トモ其額若シ七八拾萬兩ニモ上ルトキハ之ニ對スル利息ノ九割五分ハ之ヲ道臺ニ納メ官銀號ノ收ムル所ハ殘五分ニ止マルト云フ納稅手續ハ納稅者ニ於テ其稅金ヲ官銀號ニ納メ其領收書ヲ得テ之ヲ稅關ニ差出スニ在リト雖トモ必シモ現金ヲ以テスルヲ要セス滙劃莊(錢莊ノ大ナルモノニシテ手形交換所組合員タルモノ)ヨリ官銀號

ニ宛テタル莊票（約束手形）ヲ申受ケ（滙割莊ハ其華主ニシテ信用アル者ニ對シテハ豫メ官銀號宛ノ白地ノ莊票帖ヲ交付シ置キ納稅ノ都度華主ヲシテ自ラ其金額ヲ書入レシメ以テ一々往來スル手數ヲ省カシムト云フ尤モ此場合ニ於テ華主ハ直チニ其振出金額ヲ滙割莊ニ通告スルヲ要スルヤ勿論ナリ）之ヲ以テ納付スルモ妨ナシ而シテ後者ハ取扱上甚タ便利ナルノ故ヲ以テ此法ニヨル者多シ錢莊ハ右莊票ヲ發行シタルトキハ其當日午後四時マテニ正金ヲ官銀號ニ拂込ムモノトス然レトモ金融ノ情況ニヨリテハ實際正金ノ拂込ヲナサスシテ直チニ之ヲ官銀號ヨリノ借用金ニ振替フルコト往々アリト云フ道臺カ關稅金ヲ支出セントスルトキハ官銀號ニ宛支拂命令書（提條）ヲ發行シ官銀號ハ之ニ對シ一覽拂銀票ヲ振出スモノトス

官銀號ヨリ錢莊ヘノ貸附ハ通常二日ノ期限ニテ利息ハ其時ノ折息（錢莊間貸借ヲ折票ト云ヒ其利子ヲ折息ト稱ス）ニ照シテ定メ別ニ擔保ヲ徵スルコトナク全ク信用貸ニシテ貸附ノ都度莊票ヲ差入レシムルヲ例トス普通商人ヘノ貸付ハ一切之ヲ營マス  
官銀號内部ノ經營法ハ之ヲ詳ニセスト雖トモ錢莊ト同シク財東ノ支出ニ係ル資本ニ本銀及ヒ附本ノ別ヲ設ケ又官利ト稱シテ年々ノ純利益ノ内ヨリ公積（積立金）ヲ控除シタル後一定ノ率ヲ以テ本銀ニ對シテ利益ヲ支拂ヒ殘餘ヲ東家及ヒ經理以下ニ股分スルノ慣例アリト聞ク財東ノ責任ハ無限ニシテ倒産ノ厄ニ遭フトキハ其私產ヲ官沒セラル、モノトス尙ホ本銀附本及ヒ官利ニ就テハ錢莊ノ章ニ之ヲ詳述スヘシ

#### 第四 錢莊

上海ニ於ケル錢莊ヲ分ツテ二種トス滙割莊及ヒ桃打是ナリ滙割莊トハ上海手形交換組合錢莊ニシテ其資本金貳萬兩以上ヲ有シ東家ノ名望アリ信用厚キモノヲ云ヒ桃打トハ第二流ノ錢莊ニシテ手形交換組合ニ屬セサルモノヲ云フ  
滙割莊及ヒ桃打ノ外零兌ナルモノアリ兩換ヲ以テ專業トス此者亦歷史上錢莊ノ名ヲ用ユルコトヲ得ヘキ事情アルト錢莊ナル名義ノ美ナルトニヨリ店頭錢莊ノ招牌ヲ掲クルヲ例トスト雖モ寧ロ錢舖ト稱シ錢莊ヨリ區別スルヲ穩當トス

#### 錢莊ノ起原及ヒ沿革

上海ニ於ケル錢莊ノ起原及ヒ沿革ニ就テハ三井物産會社石田清直氏ノ報告ニ係ル上海金融事情一斑ニ載スル所最モ詳ナルヲ以テ左ニ其大要ヲ摘録シ且ツ聊カ卑見ヲ加ヘン  
上海錢莊ノ起原ニ就テハ記錄ノ徵スヘキモノナク今其詳細ヲ知ルニ由ナシト雖モ口頭傳フル所ニヨリ斯業古老ノ說ク所ヲ蒐集記載スレハ左ノ如シ  
上海ハ現今東洋第一ノ互市場ニシテ富商豪賈相櫛比シ其貿易額年々無慮幾億兩ヲ以テ算スト雖モ其昔ヲ溫ヌレハ長江々口ニ於ケル渺タル一个ノ寒村ニ過キス北清牛莊地方并ニ南清トノ通商漸ク開クルニ及ンテ稍一小市場ノ觀ヲ呈スルニ至リシト雖モ開港以前ニ於テハ尙ホ甚タ微々タル邑落タルヲ免レサリキ咸豐ノ初上海ニ於ケル市場ハ小東門外及ヒ鹹瓜街ト泉潮會館ノ附近ニ限ラレ當時市上ニ行ハレシ

通貨ハ唯一文錢ノミニシテ銀兩ノ如キ未タ價格ノ標準トシテ用キラレザリシカハ之ヲ銅錢ニ交換スルヲ以テ業トセル兩換屋アリキ是レ即チ現今ノ所謂零兌ニ相當スルモノナリ其當時寧波人ニシテ方七ト稱スル者アリ鞋靴ヲ嚮キ日々五康ト稱スル兩換屋ノ店前ニ露店ヲ張リ其儲蓄セシ金錢ヲ同店ニ預ケ入レ其額積テ百吊文ヲ數フルニ至レリ會々小金子ノ反逆アリ市人爭テ難ヲ他方ニ避ク五康ノ主人亦上海ヲ去リシカ平素方七ノ忠實ニ感セシヲ以テ避難ニ臨ミ店頭一切ノ什器ヲ同人ニ贈リ勸ムルニ斯業ヲ繼續センコトヲ以テセリ方七大ニ喜ヒ直チニ靴業ヲ罷メ茲ニ其儲蓄セル百金ノ資本ヲ以テ零兌ノ業ニ轉シタリ是即現今上海ニ於ケル錢莊ノ鼻祖ニシテ小金子ノ亂久シカラスシテ平定シ市人皆其業ニ安ンスルニ至ルヤ方七ノ業ハ愈々繁盛ヲ加フルニ至レリ當時上海市場ニ於ケル重要商品ト云ヘハ牛莊ヨリ來ル豆及ヒ豆粕ト南貨ト稱シ南清ヨリ輸入セル貨物及ヒ長江ヨリ輸入スル藥材等ニシテ上海ヨリ是等地方へ賣出セシモノハ蘇杭ノ絹布松江府産及ヒ通州崇明産ノ棉花布ヲ大宗トシ是等商品ノ取引方法ハ甚々幼稚ニシテ或ハ物々交換ノ法ニヨリ或ハ銅錢ヲ以テ賣買シ未タ價格ノ標準トシテ銀ヲ用フルニ至ラズ牛莊ヨリ戻リ貨物ヲ得サル場合ニ輸入セル銀塊ノ如キハ上海ニ於テ必ス銅錢ト交換シ各貨物ノ相場ハ何レモ銅錢ニヨリテ定メラレシヲ以テ一文錢ノ需要ハ隨テ廣ク之ヲ銀ニ兩換スル相場ハ日々變動シ其間ニ立チテ兩換ヲ營ム者ノ利得甚々多ク時トシテ銀千兩ヲ兩換シテ錢百吊文ヲ利スルコトアリシト云フ其後長髮賊ノ亂起リ紹興蘇州其他諸方ノ人續々難ヲ上海ニ避ケシカ避難者ノ内富裕ナル者ハ何レモ方七ノ營業ノ利益多キヲ羨ミ爭フテ兩換店ヲ開ケリ然レトモ當時兩換ハ依然銀ト銅錢トノ現換ニ過

キス借貸融通ノ方法未タ廣ク行ハレザリシヲ以テ兩換店資本金ノ如キモ僅ニ二三千兩ニ過キス何レモ銅錢ニ兩換スル意味ヲ記載セル招牌ヲ掲ケシト云フ既ニシテ長髮賊ノ亂平ラキ外國貿易漸ク其端緒ヲ開キ外人ノ來申スル者益々多キヲ加ヘシカハ上海ノ繁盛ハ俄然トシテ進ミ來リ貨物價格ノ如キモ亦錢ヲ以テ之ヲ定ムルノ煩勞多クシテ不便ナルヲ感スルニ至リ漸ク錢ニ代フルニ銀兩ヲ以テシ一般ノ大取引ヲ行ヒ(但シ銀兩ノ價格ノ標準トナスニ先チ一時西班牙銀弗ヲ用キシ事實アリ)又貿易ノ隆興ニ隨伴シテ金融ノ便ヲ計リ銀兩ノ貸借大ニ行ハル、ニ至リ同時ニ兩換ヲ專業トスル零兌ト貸借融通ヲ業トスル錢莊トノ分立ヲ見タリ蓋シ錢莊ノ業ハ多大ノ資本ヲ要スルヲ以テ薄資ナル零兌ノ克ク營ミ得ヘキ所ニアラサルナリ既ニシテ内外商業ノ發達ト共ニ銀兩ノ需要愈々多キヲ加ヘ手形ノ流通亦始マリシカハ當時南北兩市ニ錢莊ヲ營ミシ者相集リ干茲同業規約ヲ定メ錢業公所ヲ起シ又會館ノ規約ヲ定メテ南北兩市交渉ノ團體ヲ作り莊票ト稱スル手形ヲ發行シテ之ヲ規銀ニ代用シ以テ通貨充足ノ途ヲ講シ同業中信用確實資金豊富ナル者ハ更ニ進ンテ共同シテ手形交換ノ目的ヲ以テ一ノ組合ヲ設ケ組合員ヲ匯劃莊ト稱シテ盛ニ莊票取引ヲ獎勵シ且ツ大ニ貸借融通ノ便ヲ計リ遂ニ今日ノ盛況ヲ生ムニ至レリ之ヲ上海ニ於ケル錢莊ノ略沿革トナス

之ヲ要スルニ上海ノ錢業ハ方七氏ヲ以テ其鼻祖トシ其初ニ當リテハ銀錢ノ兩換ヲ以テ業トスルニ過キザリシカ同地外國貿易ノ隆興價格標準ノ變更ト共ニ漸次其業態ヲ革メ兩換ノ外貸借ノ機關トモナリ再轉シテ兩換業ノ分立ヲ見錢莊ノ營業ハ終ニ純然タル銀行業トナシテ方七氏ノ創設ニ係レル錢莊

ニシテ現存スルモノ北市ニ五家南市ニ三家アリ何レモ屈強ノ錢莊ニシテ方姓今尙ホ上海錢業者中ノ一勢力ヲ成セリト云フ

錢莊ノ重ナル者

上海南北兩市ニ於ケル錢莊ハ平素互ニ連絡ヲ通スト雖モ各別ニ會館公所ヲ有シ公估局ノ如キ亦各一ケ所ヲ設ケリ今乙巳年酬全書ニ載スル所ニ據リ南北兩市ニ於ケル重ナル錢莊并ニ各莊支配人ノ氏名ヲ列舉スレハ左ノ如シ

南市	莊名	支配人
聚生	孔禮庭	
立餘	王聿亭	
元安	林蓮生	
鼎泰	祝光如	
慎和	樓心照	
鼎豐	蕭雲岩	
正興	楊邦懷	
嘉惠	劉寶山	
陳俊	劉俊	
南市	莊名	支配人
源成	孫立甫	
乾元	王舒甫	
元源	趙林年	
順元	楊桂孫	
厚泰	謝小雲	
元興	胡忠孝	
正泰	梁鳳苞	
大豐	左月春	
安安	王若采	
安康	劉杏林	

恒泰 元大亭 孫葛子洲 和祥 南市錢業董事 朱孫杏林 劉孫林洲

北市	莊名	支配人
晉大	袁景齋	
同餘	邵燕之	
同福	馬補如	
北元	樓心華	
源吉	宋延生	
安元	戚延華	
鉅元	俞燕臣	
元姓	沈啓涓	
瑞元	俞澄如	
久源	王子欣	
實順	童士駿	
存德	謝聯廷	
元鼎	陳菁圃	
兆豐	李鳴遠	
怡大	胡符燕	
慶餘	鄭授卿	
北市	莊名	支配人
永康	周榮之	
正大	陳鳳森	
晉和	張椿生	
協餘	袁聯清	
和康	嚴价人	
源利	周登庭	
康康	魏勉山	
恒德	魏福昌	
承裕	邵兼三	
鈞康	謝綸輝	
兆康	胡雨耕	
壽豐	王楷生	
延源	葉永安	

行	義善	森源	永康	銀亨	永大	餘大	厚大	寶和	元茂	冊康	慎餘	福康
大	源	康	亨	大	大	大	大	和	茂	康	餘	康
謝	王	萬	陳	洪	宋	王	馮	夏	李	鄭	謝	謝
泰	厚	建	益	雲	雲	錫	春	德	麗	期	敏	敏
怡	存	生	齋	軒	庭	生	五	津	巷	川	鄉	前
元	志	同	瑞	源	鉅	鎮	升	安	仁	瑞	恒	怡
豐	大	和	裕	餘	豐	昌	大	大	大	大	益	豐
吳	翁	熊	任	周	夏	金	馮	洪	張	吳	周	周
其	靜	樂	惠	詠	夢	毅	呂	余	知	華	星	淑
榮	波	山	風	霞	三	甫	卜	祖	筆	田	華	統

北市錢業董事

以上ハ南北兩市ニ於ケル滙劃莊ニシテ其莊數北市五十六南市二十三アリ此外桃打ニ屬スル錢莊其數甚  
 タ夥シト雖モ其資力充分ナラス信用亦高カラサルナリ而シテ以上列記セル滙劃莊ノ資本金ハ大率貳萬  
 兩乃至五六萬兩ヲ出テスト雖モ公積ト稱シ多額ノ積立金ヲ有スルヲ例トシ其大ナル者ニアリテハ資本  
 金ノ數十倍ニ當ル公積ヲ有セリト云フ明治三十二年橫濱正金銀行山川勇木氏ノ清國出張復命書ニ載ス

ル所ニ據レハ當時北市滙劃組合銀行ノ數四十一行ニシテ其資力信用ノ程度ハ之ヲ左ノ三等ニ區別スル  
 ヲ得ヘシトアリ。

- 一等 (五拾萬兩以上ノ信用アルモノ)
  - 升大、餘大、壽康、慎餘、承裕、正裕
  - 延康、彙康、晉康、崇餘、正大
  - 宏仁、大寶、瑞大、元茂
  - 協大、鉅元、宏元、益大、元姓
  - 行大、源吉、永豐、厚餘、厚康
  - 鎮昌、鉅亨、延源、晉大、福康
  - 兆豐、和康、源利、協昇、永康
  - 寶順
- 二等 (三拾萬兩乃至五拾萬兩ノ信用アルモノ)
  - 義善源、久大、存德、恒餘、謹泰
- 三等 (拾萬兩乃至三拾萬兩ノ信用アルモノ)
  - 但シ資金ハ貳拾萬兩乃至四拾萬兩

惟アニ右山川氏ノ報告ニ所謂資金トハ資本及ヒ積立金ヲ合算シタルモノナルヘシ若シ夫レ南市錢莊ノ  
 資金ニ至ツテハ終ニ之ヲ調査スルコトヲ得サリシヲ以テ之ヲ掲クルコト能ハスト雖モ一般ニ謂フトキ  
 ハ北市錢莊ニ比シ其資力微弱ナルモノトス

錢莊ノ設立官利及ヒ組合員ノ責任

錢莊ハ一箇人ノ經營ニ係ルモノナキニアジサレトモ二人以上ノ合資契約ニヨルモノ多キカ如シ業務ヲ  
 擔當スル者ハ之ヲ支配人ト云ヒ或ハ出資者ノ一人其任ニ膺ルアリ或ハ他ヨリ招聘スルアリ其揆ヲ一ニ  
 セスト雖モ其出資者ノ一人其任ニ膺ル場合ハ多クハ錢業ニ經驗アル者之カ創立ヲ發起シ富豪ヲ勸誘シ  
 テ合資契約ヲ結ヒ自ラ支配人トナリ業務ヲ執ルモノナリ

上海ニ於テ錢莊ヲ設立スルニハ別ニ官許ヲ要セス又納金ノ必要ナシ明治三十五年安田善助氏清國金融機關所見ニ據レハ上海ニ於テ票號銀號及ヒ錢莊ヲ設立センニハ會審衙門ニ對シ單ニ其設立ヲ届出ツルト同時ニ五百兩ヲ極度トシテ夫々分ニ應シテ上納セサルヘカラストアレトモ實際斯業者ニ就キ質問セシニスル事一切之ナシトノ答ヲ得タリ然レトモ新タニ設立シタル錢莊ハ開業スルニ先チ其利益配當及ヒ缺損負擔ノ割合其他必要ナル協定事項ヲ記載セル書面ヲ作り之ニ出資者支配人見證人及ヒ書記連署捺印シ組合同業者ノ紹介ヲ經テ錢業會館ニ届出テ其認可ヲ受クルヲ要ス錢業會館ノ董事ハ右届出ニ接スルトキハ充分ニ調査ヲナシ確實ナリト認ムレハ總會ヲ開キ許否ヲ決ス而シテ認可ヲ得タルトキハ入會金トシテ貳百兩ヲ會館ニ納メ始メテ開業スルコトヲ得ルナリ

錢莊ニシテ一箇人ノ經營ニ係リ東家自ラ業ヲ執ルトキハ論ナキモ二人以上ノ合資ニ係ル場合ニアリテハ資本附本并ニ官利等ノコトアルヲ以テ一言是等事項ニ就テ説明スルヲ要ス抑モ資本トハ最モ廣キ意義ニ於テ謂フトキハ資金全體ヲ意味スト雖トモ狹キ意義ニ於テ謂フトキハ單ニ本銀ヲ意味シ當初ノ全出資額ヲ指スモノトス清國ノ慣習ニ依レハ資本主ハ最初一定ノ本銀ヲ放下シ營業隆盛ナルニ及ンテ更ニ預金ノ形態ヲ以テ資金ヲ増放スルコトアリ之ヲ附本又ハ護本ト稱ス故ニ附本ニ對シテハ必ス一定ノ利子ヲ支拂ヒ營業ノ盛衰ニヨリ之ヲ伸縮セス其放入ノ爲メ増加シタル利益ハ本銀ノ配當ヲ高ムルモノトス。

然レトモ本銀ニ對シテモ亦初メヨリ一定ノ利益ヲ支拂フノ契約ヲナシ純益金中積立金ヲ控除シタル殘

額ノ内ヨリ先ツコレヲ引キ殘餘ヲ餘利ト稱シテ資本主支配人ソノ他店員一同ニ分配スルコトナキニアラス斯ル場合ニ於ケル本銀ニ對スル利益之ヲ官利ト云フ官利ハ純益金ヲ分配スルニ當リ第一ニ控除スヘキモノナルヲ以テ若シ營業不振ニシテ純益金ヲ生セス若クハ損失ヲ來シタル場合ニ於テハ之ヲ支拂フニ及ハサルコト勿論ナリ

合資契約ヲ以テ業ヲ營ミ之ヨリ生スル利益ヲ出資者間ニ分配スルハ當然ノコトナルヲ以テ特ニ官利ノ如キモノヲ設クルハ不條理ニシテ一見不必要ノ觀ナキニアラスト雖モ斯ル慣習ノ存在セルハ蓋シ特別ノ理由アルニヨルナリ由來清國ニ於テハ合資契約ヲ以テ商業ヲ營ムニ當リテハ營業上萬般ノ事總テ其業務ヲ擔當スル支配人ニ一任シ出資者ハ毫モ其業務ニ容喙セサルノ風習アリ然ルニ業務擔當者ト出資者トノ關係ニ就テハ何等法律上ノ規定ナク全然商慣習ニヨリ支配セラル、ノ外ナキヲ以テ支配人タル者ハ各出資者ニ對シ恰カモ請負人ノ如キ位置ニ立チ豫メ其出資ニ對スル最低利子ヲ定メ以テ確實ニ業務ヲ營ムヘキ意志ヲ表示スルノ必要アルコト并ニ支配人以下店員ノ報酬ヲ定ムルニ俸給制ヲ以テセス日常必要ノ薪水ヲ給スル外何等一定ノ支拂ヲナサルヲ以テ純益金中豫メ資本主ノ受取ルヘキ高ヲ定メ置キ殘餘ヲ一定ノ比例ヲ以テ資本主支配人及ヒ店員間ニ分配スルノ制ヲ採リ以テ勤勉ト報償ト相并馳セシメンコトヲ期セリ是レ蓋シ官利ナルモノ、存在ニ對スル重ナル理由ナルヘキ歟

合資組合員ノ責任ニ就テハ正確ニ之ヲ知ルコト能ハス光緒三十年正月北京政府ハ始メテ商律(商法)ヲ發布シ合資及ヒ股分公司ニ關シ規定スル所アリシト雖トモ未タ一般商民ヲシテ遵奉セシムルコト能ハ

ナル而已ナラス其所謂商律ナルモノハ到底杜撰ニシテ多ク用ヲナシ得ヘキニアラス然レトモ凡ソ合資  
組合ニシテ特ニ新法ノ規定ニ從ヒ有限責任ナルコトヲ表示セサルニ於テハ其組合員ノ責任ハ勿論無限  
ニシテ合資契約ニ基ケル錢莊ノ如キ亦タ當然後者ニ屬スヘキモノト推定スヘキナリ。

然リト雖トモ責任ノ有限ナルヲ表示セサル合資公司ノ出資者ノ責任タルヤ果シテ連帶無限ナルヤ將タ  
其出資額ニ對スル割合ヲ以テスル連合無限ノ責任ナルヤニ就テハ未タ明カナラス清國商律ハ此點ニ就  
キ何等ノ規定ヲ設ケサルナリ然ルニ光緒二十六年上海ニ於ケル錢莊昌大莊ノ破綻ニ際シ其出資者ノ一  
人タリシ張某ハ同莊ノ總資本ニ對スル自己出資ノ割合ヲ以テ其負債ヲ負擔シ速カニ之ヲ辨濟シテ以テ  
同莊トノ關係ヲ脫離シツリシカ當時殘餘ノ債務未濟ニ屬シ訴訟紛擾ヲ極メシニモ拘ラス同莊ノ債權者  
ハ張某ニ對シ更ニ追窮スル所ナカリシト云フヲ以テ見レハ清國ニ於テ所謂無限責任ナルモノハ連合無  
限責任ニ當リ連帶無限責任ニアラサルカ如シ識ラス商律ニ謂フ所ノ無限責任ナルモノハ悉ク皆連合無  
限ノ意味ナルヤ否ヤ暫ラク記シテ後日ノ研究ヲ待タン

錢莊ノ營業

錢莊營業科目ノ主要ナルモノハ預金莊票ノ發行貸附送金爲換及洋銀ノ賣買ニシテ其營業法ハ之ヲ要言  
スレハ種々ノ淵源ヨリ領收セシ所有現金ヲ基礎トシ或ハ振替預金ヲ創出シ又ハ莊票ヲ發行シ以テ普通  
貸附當座貸越及ヒ洋銀ノ賣買等ヲ營ミ又必要ニ應ジテ同業者間并ニ外國銀行ト貸借融通ヲテスニ在  
リ。

錢莊ノ貨幣代用物ヲ創出シ購買力ヲ増殖スル力ノ大ナルハ實ニ驚嘆ニ堪ヘサル所ナリ由來清國ニ於ケ  
ル貨幣ノ缺乏ハ何人モ疑ハサル事實ナルニモ拘ラス上海市場ノ如キニ於テ克ク日常巨額ノ取引ヲ行ヒ  
之ニ對スル支拂ノ圓滑ナルヲ得ル所以ノモノハ主トシテ錢莊ノ創出ニ係ル購買力ノ供給ニ依ラスンハ  
アラス而シテ錢莊ノ創出スル購買力ハ振替預金ノ形態ヲ以テスルコト少ナカラスト雖モ主トシテ莊票  
ノ形態ヲ以テスルモノニシテ其發行カ現今上海市場支拂用具ノ重要ナル部分ヲ供給スルコトヲ知ルト  
キハ錢莊ノ同市場ニ於ケル經濟的機能并ニ其金融市場ニ於ケル位置ノ極メテ重要ナルヲ覺悟スヘキナ  
リ然リト雖トモ錢莊ノ創出ニ係ル購買力ノ基礎ハ甚タ薄弱ニシテ動モスレハ支拂ヲ停止スルノ虞アリ  
爲メニ金融市場ヲ攪亂スルコト多キハ所謂自由銀行制ノ缺點ニシテ吾人ノ大ニ遺憾トスル所ナリ。  
錢莊ノ創出ニ係ル購買力ノ據テ樹ツ所ノ基礎タル現金ト云フハ馬蹄銀其他ノ金銀塊内外銀貨幣銅貨銅  
錢并ニ外國銀行ノ發行ニ係ル兩弗紙幣ニシテ是等準備金ヲ獲得スル淵源ノ重ナルモノハ錢莊自家ノ本  
銀附本并ニ積立金爲換依頼金及ヒ現金預金ナリトス而シテ其創設ニ係ル購買力供給ノ方法ハ普通貸附  
有期莊票及ヒ滙票ノ割引及ヒ當座貸越等トス以下錢莊ノ業務ノ如何ニ取扱ハル、ヤヲ説明センカ爲メ  
是等事務ノ重ナルモノニ就キ序ヲ追テ説述スヘシ

一、預金、預金ハ之ヲ總稱シテ存項ト云フ存項ニ二種アリ浮存(當座)并ニ長期(定期)是ナリ浮存ハ時  
ニ直接ニ現金ヲ預ケ入レ若クハ一覽拂莊票ノ類ヲ以テ預ケ入レ所謂直接現金預金タルコトアレトモ亦  
時トシテハ貸附ノ手取金振替ヨリ生スルコトアリ又滿期日前ニ滙票(爲換手形)ヲ預入レ月末控息ヲ以

テ其代金ヲ振替フルコトモアリ長期ニ至ツテハ悉皆直接現金預金ナリト云フモ大差ナキカ如シ浮存及ヒ長期存項ノ各金額ニ至リテハ統計ノ徵スヘキモノナク之ヲ知ルコト能ハスト雖トモ浮存ノ方長期ヨリモ多額ナルハ蓋シ疑フヘカラサル事實ナルカ如シ

長期預金ノ期限ハ一定セスト雖トモ豫メ約束ヲナシ年末引出ノ定メニテ隨時預ケ入ヲナスモノ及ヒ一ヶ月限定定期預トナスモノヲ以テ最モ普通トス而シテ前者ニアリテハ錢莊ヨリ預ケ主ニ手摺ト稱スル通帳ヲ交付シ預入ノ都度之ニ記入シ後者ニアリテハ一々存票ト稱スル預金證書ヲ發行スルモノトス長期預金ノ利子ハ當然浮存ヨリモ高率ナリト雖モ若シ期前ニ引出ストキハ利子ヲ付セサルヲ例トセリ但シ特別ノ場合ニアリテハ其期間内ニ於ケル最低日歩ヲ付スルコトアリト云フ

浮存勘定ハ之ヲ往來ト稱ス收付交々至ルヲ以テ此名アリ往來ヲ開始スルトキハ錢莊ヨリ往來帳ト稱スル摺子(通帳)ト支票帖(小切手帖)トヲ華主ニ交付ス往來帖ノ取扱方ハ我邦ニ於ケル通帳ノ取扱方ト異ナルコトナク預入ヲナシタルトキハ之ヲ其收欄ニ記入シ引出スニキハ之ヲ付欄ニ記入ス支票ノ用法亦我邦ニ於ケル小切手ノ用法ト同シク預金引出ノ際必ス之ヲ振出スト雖支票ノ振出及ヒ支拂ニ就テハ清國特有ノ慣習アリ即チ支票ニ即拂ノモノト有期ノモノトノ二種アリ何レノ場合ト雖トモ之ヲ振出ス時ハ必ス其旨ヲ錢莊ニ通告スルヲ要シ又支票ノ支拂ハ呈示次第直チニ支拂ハレス其日ノ夕刻支拂ハル、ヲ慣例トスルコト是ナリ

利子ハ預入ノ金額ニ對シ之ヲ付スルコト勿論ナリト雖モ支票ヲ振出シタルトキハ其金額ニ對シテ振出

ノ日ヨリ利子ヲ付セス振出日ヨリ支拂日マテノ利子ハ錢莊ノ利得トナスヲ例トセリ而シテ利子ノ計算ハ每月末必ス之ヲナシ翌月ノ初之ヲ往來帖ニ記入ス利率ハ日々同業者間ノ貸借上最モ取引ノ頻繁ナル朝市ノ利率ヲ平均シテ其日ノ利率トシ更ニ一ヶ月ノ平均ヲ算出シ尙ホ翌月ノ三日ヲ期シ各錢莊相會シテ協議シ多少ノ手加減ヲナシテ前月ノ平均日歩ヲ確定シ其九五掛ヲ標準トスルヲ例トス而シテ日歩ハ千兩ニ付何分ト云フ慣習ナルヲ以テ利子ノ計算ハ預金ノ日數ト各金額トヲ乘シ其積數ヲ千除シテ得ル商ニ平均日歩ノ九五掛ヲ乘スルナリ浮存ニ對スル支拂準備金ノ割合ハ各錢莊ノ秘密ニ屬シ之ヲ知ルニ由ナシト雖モ其極メテ小額ナルハ蓋シ疑フヘカラサル事實ナルカ如シ是レ錢莊業務經理上ノ一大缺點ニシテ上海金融市場ノ鞏固ナラサル理由ナルト同時ニ種々ノ如何ハシキ慣習ノ起因ヲナスモノトス夫ノ支票振出ノ際一々通告ヲ要シ支拂ノ爲メ呈示スルモ其日ノ夕刻ナラテハ之ニ應セサルカ如キ即チ支拂準備ノ薄弱ナルヨリ生セシ慣習ナラスンハアラサルナリ

官金預リ、錢莊ノ或者ハ私人ノ預金ノ外尙道台衙門ヨリ官金ヲ預ルコトアリ其額巨大ナルヲ例トシ引出亦頻繁ナラサルヲ以テ之ヨリ受クル所ノ利益甚大ナリト云フ然レトモ此種ノ預金ハ元ト道臺トノ特別ノ關係及ヒ同衙門勘定官吏ノ恩顧ニヨリテ生スルモノナルカ故ニ若シ道臺ノ交迭アルトキハ俄カニ引出サル、ノ恐アリ道臺預金亦浮存及長期ノ二種アリ長期ノ期限ハ一ヶ年ト定メ利子ハ三ヶ月毎ニ元金ニ編入スルノ例ナレトモ道臺ノ都合ニヨリ特ニ交迭ノ場合杯ニアリテハ隨時返濟ヲ促カサル、コトナキヲ保セスト云フ現今此種ノ預金ヲ取扱フ錢莊ハ南北兩市ヲ通シテ十數莊アリ



二、當座貸越、當座貸越ハ之ヲ浮缺ト稱シ往來勘定ヲ有スル華主ニ許ス所ノ貸付ナリ上海ニ於テハ錢莊ト往來ヲ開ク者ニテ之ガ利便ヲ享ケサル者極メテ稀ナリト云フ隨テ往來上錢莊ヨリ利子ヲ支拂フカ如キ場合ハ甚タ尠シトス浮缺ハ豫メ其金額ヲ協定スルコト吾邦ニ於ケル貸越ト異ナルコトナシト雖トモ根抵當ノ如キハ之ヲ徵セサルヲ例トシ主トシテ華主ノ信用ニ對シテ之ヲ許セリ利子ハ加頭ト稱シ平均日歩ニ比シ幾分ノ割増ヲナシ（華主ノ信用及ヒ取引ノ大小ニヨリ自ラ差等アレトモ通例一ヶ月千兩ニ付五六兩ノ割合ナリト云フ）利子ノ計算ハ浮存ト同時ニ之ヲ行ヒ彼此差引シテ翌月ノ初元金ニ編入ス即チ往來帳面收欄ノ積數ト付欄ノ積數トヲ比較シ差引ヲナシ若シ收側ノ積數大ナレハ其差額ヲ千除シテ得タル商ニ浮存ノ平均日歩ノ九五掛ヲ乘シ得數ヲ收欄ニ記入シ若シ付側ノ積數大ナレハ其差額ヲ千除シテ得タル商ニ貸越日歩ヲ乘シ其得數ヲ付欄ニ記入シ以テ次月ニ繰越スモノトス

當座貸越ノ精算ハ一年ヲ限リトシ貸越高ハ必ス清曆十二月二十八日マテニ之ヲ返済シ以テ勘定ヲ締結シ翌年更ニ之ヲ開始スルヲ慣例トセリ若シ華主ニシテ年内ニ返済ヲ怠ルトキハ其信用上ニ至大ノ關係ヲ生シ次年ノ取引ニ著シキ影響ヲ與フト云フ

三、貸附、茲ニ貸附ト云フハ普通ノ貸付ヲ意味ス當座貸越モ亦貸付ノ一種ナリト雖モ一定ノ期限ヲ有セサルヲ以テ之ヲ同視スヘカラス故ニ錢莊ニ於テハ貸越ハ之ヲ浮缺ト稱シ往來ニ屬セシメ普通貸付ハ之ヲ長期ト稱シ定期預金ト相對セシム

貸付ニ無擔保ノモノト擔保付ノモノトノ二別アリ而シテ前者ハ遙カニ後者ヨリモ多シ何レモ立票ヲ要

シ借用金證書ヲ差入シム期限ハ種々アリト雖トモ一ヶ月乃至六ヶ月ニシテ最モ普通ナルモノヲ六ヶ月トシ清曆三月ト九月トヲ期限トスルコト多シ利子ハ一ヶ月百兩ニ付何厘ト定ムルヲ例トシ時ニヨリ高低アリト雖トモ普通月七八厘トス

擔保ハ庫預證券及ヒ貨物ヲ主トス預證券ハ運送會社ニ付屬セル倉庫ノ發行ニ係ルモノ多ク皆單行式ニシテ佛國流ノ質入證券ノ如キハ上海ニ於テ未タ知ラレサルナリ貨物ヲ質トナス場合ハ看貨抵押ト稱シ之ヲ錢莊ノ保管ニ歸ス生絲綿華絲ノ類ヲ主トシ通例市價ノ七八掛ヲ貸付クルカ如シ不動産ノ抵當若クハ質入ノ如キハ錢莊ニ於テ一切取扱フコトナシト云フ

四、割引、割引ハ主トシテ滿期前ノ莊票又ハ滙票ヲ買入レ其代金ヲ往來ニ編入シ若クハ之ニ對シ新タニ莊票ヲ振出シ又ハ更票ト稱シ現銀ヲ交付スルヲ云フ而シテ割引ノ目的物タル莊票及ヒ滙票ハ必スシモ割引ヲナス錢莊自ラ之カ支拂人タルモノニ限ラサルナリ割引料ハ日歩ヲ以テ計算スレトモ加頭ト稱シ市上日歩ニ比シ千兩ニ付一日五分ノ割増ヲナスヲ例トシ歩合ハ割引ノ當時之ヲ協定スルコトアルモ多クハ二日目毎ニ時ノ成行ヲ以テ之ヲ定ム而シテ割引料ノ支拂ハ往來勘定ノ利子計算期ニ於テスルヲ慣例トセリ

或ハ期前ノ莊票又ハ滙票ニ對シテ貸出ヲ爲スハ割引ニ非スシテ一種ノ担保貸附ナリ錢莊ニ割引ナルモノナシト云フ者アレトモ元來無記名ノ票ヲ取得シテ金融ヲ許ス場合ニアリテハ其取得セル票ノ所有權ハ當然取得者ニ移轉シ錢莊ハ票ヲ取得シ其代金トシテ浮存差クハ現銀ヲ與フルモノナレハ之ヲ割引ト

云フヲ以テ正當トス無記名票ノ不渡ノ際ニ於ケル償還義務ノ如キハ清國特有ノ慣習ニシテ其担保ナルト賣買ナルトヲ區別スル標準ト爲スヘカラサルナリ

五、莊票ノ發行、莊票ハ錢票ガ華主ノ需ニ應シテ發行スル所ノ無記名式ノ約束手形ニシテ或ハ貸附ノ手取金ニ對シ或ハ往來ニ對シテ振出セル支票ト引換ニ或ハ割引ノ手取金ニ對シ振出サル、モノトス莊票ニ要求拂ト有期トノ二種アリ前者ヲ即票ト云ヒ後者ヲ期票ト稱ス期票ノ期限ハ五日乃至十日ニシテ十日拂ノモノハ同業者ノ規約ニヨリ最長期ノモノトセリ支票ト引換若クハ手取金ニ對シテ振出サルル莊票ハ大約即票ニシテ其支票ト引換フルハ支拂ノ確否明カナラサル支票ヲ確實ナル莊票ニ引換ヘ以テ其用ヲ大ナラシメ恰カモ小切手ノ保證ト同様ノ效力ヲ有セシメンカ爲メナリ割引ニ對シテ振出サル、ハ有期ノ莊票又ハ滿期前ノ滙票ヲ買入レ要求拂ノ莊票ニ換フルモノニ他ナラサルナリ

期票ハ期日前之ヲ錢莊ニ呈示シテ支拂ヲ引受ヲ請フコトヲ得ヘシ之ヲ照票ト云フ照票ハ錢莊ニ於テ莊票面ニ割印ヲ施シ以テ引受ノ證トナスヲ例トス

莊票ノ樣式ハ極メテ簡單ニシテ普通ノ唐紙ノ長方形ノ小片(裏面ニ細密ノ書畫ヲ印シ又ハ「ウオターマーク」ヲ施セルモナリ)ニ縦ニ番號金額(何兩)期日(即票ナレハ期日ヲ記載セス)及ヒ力錢ノ有無(力錢ノコト後段ニ説明ス)ト振出莊號(滙劃莊ナレハ滙劃ノ二字ヲ附記ス)トヲ記載スルノミニシテ發行日付ヲ記セメ其體裁至テ粗雜ニシテ體造容易ナルカ如ク見ユト雖トモ各莊普風ヲ異ニシ各特異ノ點ヲ有スルヲ以テ其要ナシト云フ

莊票ハ無記名約束手形ニシテ其目的ハ轉帳流通ニアラス全ク債務ノ證明ニアリトス隨テ各業其金額ヲ一ユセス種々ノ金額ヲ以テ發行セラレ其支拂期日モ亦種々アリ故ニ性質上之ヲ紙幣ト同視スヘカラサルナリ然レトモ莊票ハ其融的作用トシテ紙幣ト同シク轉帳スルコト甚多ク比年通貨ノ缺乏ヲ感スル清國ノコトトテ其貨幣代用方ハ決シテ侮ルヘカラサルノミナラス多クノ場合ニ於テ唯一ノ支拂用具ナリト云フモ敢テ誣言ニアラサルカ如シ

莊票ノ樣式及ヒ性質ハ大略上述セシカ如シ然レトモ茲ニ特ニ說明ヲ要スル事項ニアリ其不渡トナリシトキノ償還請求ノコト并ニ力錢ノコト即是ナリ

莊票ハ元來無記名式ノ證券ニシテ紙幣ト同シク單ニ交付ニヨリテ轉帳スルモノナルカ故ニ不渡トナリタルトキハ其損失ハ當然最後ノ所持人ノ負擔ニシテ讓渡人ニ溯リ償還請求ヲナシ得ヘキ道理ナシト雖トモ清國ノ慣習ハ然ラスシテ裏書ナキ償還請求ヲ認メタリ即チ莊票ヲ受授スル各人ハ一々之ヲ帳簿ニ記錄シ置キ他日必要ニ應シテ償還請求ヲナスノ便ニ資スルヲ例トセリ去レハ莊票ノ不渡トナリタルトキハ結局發行者タル錢莊ト最初ノカ振出ヲ依頼セル者トノ關係トナリ各讓受人ハ之ニヨリテ損失ヲ被ルコトナキモノトス豈奇異ナル習慣ニアラスヤ

莊票ニ關シ奇異ナル事項尙一アリ馬蹄銀ヲ以テ其代金ノ支拂ヲ受クルニ當リ所持人ヨリ錢莊ニ對シ力錢ナルモノヲ支拂フコト是ナリ力錢トハ錢莊ヨリ莊票所持人ニ向テ馬蹄銀ヲ送付スルニ中リ之カ運搬ニ要スル人足賃ト云フ義ニシテ雙方ト單力トノ二種アリ前者ハ錢莊カ同業者以外ニ發行スル莊票ニ對

シテ課スルモノニシテ千兩ニ付何程ト定メ後者ハ同業者ニ貸付ヲナシ發行シタル莊票ニ對シテ課スルモノニシテ其半額トス力錢ハ現銀ノ運搬費ナルヲ以テ莊票ヲ以テ現銀ニ引換ヘス直チニ之ヲ預金ニ振替ヘ若クハ新ニ莊票ノ振出ヲ請ヒ之ト引換フル場合ノ如キニアリテハ當然支拂フニ及ハサルナリ  
 莊票ヲ外國銀行ニ預ケ入レタルトキハ外國銀行ニ於テ錢莊ヨリ正銀ヲ持參セル人夫ニ力錢ヲ支拂フヲ以テ預ケ主ハ外國銀行ニ對シテ別ニ之ヲ支拂フヲ要ス  
 莊票ノ支拂ハ即票又ハ滿期々票ヲ呈示スルモ直チニ之ヲ決行セス其日ノ夕刻ニアラサレハ之ニ應セサルヲ例トス是レ浮存ニ對シテ振出セル支票ノ支拂ト同一ニシテ錢莊ニ於ケル支拂準備金ノ薄弱ナル事實ニ基因セル慣習タラスンハアラス然レトモ莊票カ外國銀行ノ手ニ渡ルトキハ其期日ノ營業時間内ニ必ス錢莊ヨリ正銀ヲ運送セサルヘカラス故ニ外國銀行ヨリ多額ニ莊票支拂ノ請求ヲ受クルトキハ錢莊ハ甚シク苦痛ヲ感スト云フ

莊票ハ錢莊ノ創出ニ係ル交換ノ媒介ノ主タル形態ニシテ其濫發ハ往々市場ヲ擾亂シ恐惶ヲ馴致スト雖モ其平素現銀ノ不足ヲ補ヒ賣買取引ヲ圓滑ナラシムル效ハ決シテ沒スヘカラス若夫レ上海ニ於ケル錢莊ニシテ急ニ莊票ノ發行ヲ停止セリト假想センカ同市場ノ取引ハ忽チ澁滯シ諸般ノ商業機關直チニ其運轉ヲ停止スルニ至ラン惟フニ劃一セル幣制ナク確實ナル銀行制度ヲ有セサル清國ノ如キニ於テ克ク年々鉅億ノ取引ヲ行ヒ得ヘキ所以ノモノ莊票ノ力ニ負フ所大ナリト謂ハサルヲ得サルナリ然リト雖モ貨幣ノ混亂ト自由銀行制度ハ經濟ノ發達ヲ阻碍スルコト亦甚シキヲ以テ現狀ニ甘ンシ敢テ改善ノ策ヲ

講セサルカ如キハ甚ダ非ナリ清國刻下ノ一大急務ハ夫レ幣制ノ劃一ト銀行制度ノ改善ナランカ  
 六、爲替、外國爲換ハ外國銀行ノ專ラ取扱フ所ニシテ票號錢莊共一切之ヲ取扱ハサルナリ但シ清商ノ爲メ之カ代辨的賣買ヲナスコトナキニ非ラス而シテ其代辨スル外國爲換ハ重ニ日本、新嘉坡、桑港、布哇等ノ爲換ナリト云フ

內國爲換ハ票號ノ專業トスル所ナレトモ錢莊亦之ヲ取扱ハサルニアラス特ニ錢莊ノ爲換相場ハ票號ニ比シ低廉ナルヲ例トスルヲ以テ商人ハ却テ錢莊ヲ經テ取組ムヲ便トセリ然レトモ錢莊ノ取引區域ハ票號ノ如ク廣カラサルカ故ニ遠隔ノ地方ニシテ爲換取組ノ便ナキモノハ票號ヲ經由セサルヲ得ス爲換事務ニ關スル事項ハ既ニ票號ノ章ニ記載シタルハ茲ニ之ヲ贅セス

七、匯割、匯割トハ手形交換ヲ意味シ匯割莊ノ發行ニ係ル莊票ニシテ特ニ匯割ノ文字ヲ捺押セルモノヲ交換シ差引勘定ヲナスモノナリ匯割ハ錢行ト稱スル錢業者ノ公會所ニ於テ毎日午後五時過匯割莊ノ店員相集リ行フモノニシテ其手續ヲ述フレハ各匯割莊ハ匯割ノ押印アル他莊ノ莊票ヲ受取リタルトキハ其日午後四時マテニ一々之ヲ振出元ヘ差付ケ（我手形交換所ニ於ケルカ如ク交換所内ニ於テ手形ヲ差付交換セス）他莊ヨリ差付ケラレタル分ト共ニ之ヲ帳簿（匯割帖）ニ振分ケ記入シ其内端錢ヲ去リ五百兩千兩等纏マリタル金高ノミヲ一表ニ膾記シ午後五時過其表ヲ錢行ニ持參シ公會先生ト稱スル監事ニ差出シ端錢ニ對シテハ各莊トモ別ニ之ヲ進水帖或ハ出水帖（進水帖ニハ受取勘定ヲ記入シ出水帖ニハ支拂勘定ヲ記入ス）ニ記入シ尙ホ弗銀ヲ以テ受拂シ能ハサル小數ハ找頭帖ニ記入シ何レモ其日ノ

夕刻相互ニ差付受拂ヲ爲ス而シテ公會先生ハ各莊ヨリ右計算表ヲ受取リタル上ハ之ヲ取纏メ彼是白眼  
 合ヲナシ貸借ノ差引ヲ付ケ以テ各莊ノ交換尻ヲ暇ホニスルモノトス交換尻ハ毎日現金ヲ以テ支拂ハス  
 互ニ帖薄上ノ貸借即折票ノ一種トナスヲ例トス而シテ其期限ハ二天一期ノ定メニシテ利子ハ月末ニ積  
 算ス

八、折票、折票トハ錢莊カ其同業者若クハ外國銀行ト互ニ貸借融通ヲナスヲ云フ而シテ錢莊間ノ折票  
 ハ匯割ト同シク錢行ニ於テ行フモノニシテ跑市ト稱スル各錢莊ノ手代毎日一回一定ノ時刻ニ錢行ヲ集  
 マリ互ニ貸借金ノ有無ヲ推問シ或ハ手ヲ舉ケテ貸出ヲ欲スル旨ヲ示シ需給相投合スルトキハ茲ニ取引  
 ヲ了シ雙方共紙片ニ其要領ヲ認メ各自錢莊ニ通告シ長期ノモノハ立票ヲ用キ二天一期ノ慣習ニヨレル  
 短期ノモノハ單ニ之ヲ記帳セシメ亦莊票其他書類ノ作成ヲ要セサルナリ蓋シ短期ノ折票ハ莊票又ハ匯  
 票ノ支拂フヘキモノ多額アリ匯割上巨額ノ正銀支拂ヲ要スルニ中リ正銀ノ有高充分ナラサルトキニ多  
 ク起ルモノニシテ他莊ヨリ一時帳簿上借入ヲナシ置キ以テ匯割上ノ債務ヲ振替ヘルモノトス故ニ之ヲ  
 轉賬ト稱セリ短期推票ノ利子ハ二天一期千兩ニ付何程ト定メ時々高低アリ一々支拂ヲササス月末ニ於  
 テ決済スルヲ例トス

錢莊ト外國銀行トノ間ニ於ケル折票ハ錢莊ト外國銀行ノ買疑トノ間ニ締結セララル、モノニシテ錢莊ヨ  
 リ外國銀行ニ貸付ヲナスコトアレトモ多クハ錢莊カ外國銀行ヨリ融通ヲ受ルモノトス前者ノ場合ニ於  
 テハ其期限一週間乃至二週間ヲ例トシ一二日期限ノモノハ殆ト之ナク日歩以外ニ加頭ト稱シテ凡ソ四

分ヲ加フルノ慣習ナリ後者ノ場合ニアリテハ其長期ナルモノハ一ヶ月乃至四ヶ月ニ亘ルモノアリ利子  
 モ亦夕月ヲ以テ之ヲ定ムレトモ二天一期トシ(即チ三日目返済)必要アルトキハ何時ニテモ要求シ得  
 ヘキ「チヨツブローン」ト稱スルモノ最モ多キヲ占ム「チヨツブローン」ノ利子ハ二日間千兩ニ付何  
 程ト定ムルヲ例トシ其支拂ハ月末ニ於テスル慣習ナリ而シテ外國銀行ト錢莊トノ間ニ於ケル折票ハ右  
 何レノ場合ニ於テモ必ス立票ヲ用キ「チヨツブローン」ニアリテハ即日拂ノ莊票ヲ以テスルヲ常トセ  
 リ

九、洋銀賣買、洋銀ノ賣買ハ折票ト同シク亦夕錢行ニ於テ毎日二回ノ立會ヲ以テ之ヲ行フ而シテ折票  
 ノ貸借利子ノ取極メ及ヒ洋銀相場ノ決定ヲ稱シテ聚市成盤ト云ヒ前者ハ朝市ノ全節ヲ通シテ平均シタ  
 ルモノヲ以テ其日ノ平均日歩トシ後者ハ朝市ノ引ケ直段ヲ其日ノ一定相場トナセリ  
 現今錢莊カ洋銀ノ賣買ヲナスハ主トシテ放資ノ爲メニスト雖モ往時ハ盛ニ洋銀ノ投機取引ヲ行ヒシト  
 云フ而シテ其投機取引ハ自己ノ計算ニテナスト華主ノ依頼ニヨリテナストノ二種アリ華主ノ依頼ニヨ  
 リ賣買ヲナストキハ依頼者ヨリ墊頭ト稱シ洋壹萬元ニ付銀貳百兩ノ賣買保證金ヲ徵セリ取引ノ方法ハ  
 預合ヲナシ之ヲ繰越スニアリテ預合日歩ハ通例其日ノ折票日歩ニ一日二歩ノ加頭ヲ加ヘタルモノナリ  
 キ現今此種ノ投機取引ハ官衙ノ嚴禁スル所ナルヲ以テ全然行ハレスト聞ク然レトモ實際果シテ行ハレ  
 サルヤ否ヤ大ニ疑ヲ挿マサルヲ得サルナリ  
 錢行ハ其費用ヲ辨スル爲メ往時洋銀ノ取引ニ對シ壹萬元ニ付四十仙ノ手数料ヲ徵シ一々其賣買ヲ帳簿

ニ記録セシカ近來此制ヲ廢シ賣買高ニ拘フス總テ月捐ヲ以テ其費用ヲ辨スルノ制ニ革メタリ然レトモ習慣上今尙ホ取引ノ一部ヲ記録シツ、アリ月捐ノ金額ハ滙割莊ナルト桃打ナルトニヨリ等差アリ前者ハ毎月十二元ヲ納メ後者ハ其錢行ニ出入シ洋銀取引ヲナス者ニ限り毎月八元ヲ納ム

同業連絡

一、錢業會館、支那商人ノ一般ニ自治團結力ニ富メルコトハ實ニ驚クヘキモノアリ而シテ各種ノ商人ハ各地樞要ノ都市到ル處會館又ハ公所ヲ設ケ董事ヲ撰舉シ十分ノ權力ヲ與ヘテ館務ヲ處理セシメ毎月數回定時又ハ臨時集會ヲナシ同業一般ニ關スル要務ヲ協議シ組合員間ニ訴争ノ必要又ハ紛議ヲ生シタルトキハ之ヲ仲裁判決セシメ又歲始端午仲秋ノ三節ニ議會ヲ催シ歡ヲ通シ親睦ヲ計ルノ便ニ供セリ蓋シ清國ニ於テハ法律ノ保護不充分ナルヲ以テ自治的團體ヲ起シ相協議シテ共同ノ利益ヲ進ムルノ必要アルト同時ニ争訟ノコト起ルモ腐敗セル官憲ノ判決到底公平ナルヲ望ムヘカラス寧ロ衆望アル董事ノ裁決ヲ以テ公平無私ナリト信スレハナリ

上海ニ於ケル南北兩市ノ錢莊亦各一ノ錢業會館ヲ有シ各錢莊ノ支配人中名望アル者數名ヲ互撰シ董事トナシ一般館務ヲ處理セシムル外尙ホ同業者中萬一交渉ヲ要スル事件起ラハ之ヲ裁決セシメ又外國銀行ト組合員トノ間ニ紛議起ルトキハ同業者ヲ代表シテ交渉ノ任ニ膺ラシメツ、アリ

董事ノ外組合委員トモ稱スヘキ毎月交番ノ役員ニシテ司月ト稱スル者十二人アリ董事ヲ輔ケ其命ヲ受ケテ館務ヲ掌ル組合員ノ總會ヲ要スルトキハ董事ハ司月ヲシテ期ヲ定メテ之ヲ召集セシメ相彙議シテ

事ヲ決ス事若シ南北兩市ニ涉ルモノアルトキハ雙方ノ司月等シク其組合員全體ヲ城内ノ城隍廟ニ召集シ齊シク其圍圍ニ會シテ彙議ス是レ蓋シ南北錢莊總會ノ定區ナリ

司月ハ組合員抽籤ヲ以テ輪番ニ其任ニ當リ毎年正月十三日ヲ以テ就任ス董事ト司月トノ關係ハ恰カモ我取引所ニ於ケル仲買人組合委員會ノ委員長ト委員ノ關係ニ髣髴タリ即チ組合員ヨリ申立ヲナスコトアルトキハ之ヲ司月ニ申告シ司月之ヲ董事ニ通シ董事ハ之ヲ考究シ竊查シ然ル后之ヲ處理ス官衙ヨリ布令ヲ下スコトアルトキハ董事先ツ之ヲ受ケ直チニ司月ニ通知シ司月ヨリ各組合員ニ報告スルカ如シ

會館ノ經費ハ新設ノ錢莊ヨリ徵收スル所ノ入會金(二百兩)ト組合員ノ毎年釀出金ト及ヒ公估局ヨリノ納金(銀兩一個ノ鑑定料中ヨリ二文ヲ納ム)トヲ以テ之ヲ支辨シ餘剩アルトキハ司月ニ於テ之ヲ預リ積立ツルモノトス北市錢業會館ハ宏大ニシテ華美ヲ盡セル建設物ナルカ右ノ剩餘積立金ヲ以テ建築シタルモノナリト云フ

錢業組合ニ救貧慈善ノ美譽アリ各滙割莊ヨリ義捐金ヲ徵シテ其用ニ充ツ而シテ其種類ハ善堂捐施衣捐施米捐及ヒ賑燹捐(錢業者ノ業ヲ失ヒ他ニ依ルヘキ所ナキ者ニ對スル義捐)ノ四科目ニシテ就中施衣施米ノ二捐最モ多額ヲ要シ此二捐ニ對シ年々每莊ヨリ徵收スル金額ハ實ニ百兩ナリト云フ尙ホ右ノ外同業者間ニ懷安會ナルモノアリ養老及ヒ死者遺族救助ノ目的ヲ以テ義捐ヲナセリ

二、錢行、錢莊同業者營業上ノ機關之ヲ錢行ト云フ滙割銀兩ノ拆票貸借及ヒ洋銀ノ賣買ヲナス公會所

ナリ南北兩市各一ヶ所ヲ設ク何レモ内部ノ體裁ハ宛然一箇ノ小屋ノ如ク極メテ不潔ニシテ中央ニ一脚ノ卓子ヲ据ヘ粗末ナル筆硯ト一束ノ紙片ヲ備ヘ壁上ニ數葉ノ揭示ヲ見ルニ過キス銀兩ノ貸借及ヒ洋銀ノ賣買ハ毎日午前午後二回ノ聚市立會ヲ以テ之ヲナスモ匯劃ハ毎夕一回之ヲ行フノミ而シテ其取引ノ方法ハ既ニ說述シタルハ茲ニ之ヲ贅セス聚市ノ時刻ハ南北二錢行殆ト同一ニシテ兩市ノ相場ハ常ニ相符合スルヲ見ル

三、現行營業規約、上海錢莊ノ現行組合營業規約ハ錢業重整條規ニ規定セル所ニシテ其全文ヲ掲クルハ左ノ如シ

上海錢業重整條規

竊維滬市萬商萃聚銀洋出入浩繁近來人心不古往往不循市規亟應整頓以杜流弊爰此邀集同人重訂章程詳列于後

- 一議自今年起。凡上匯劃之莊。每年助會館經費洋五十元。再新莊上牌費。每家繳銀式百兩。老店更動減半。均於上市日劃交司月收存。俾裕會館公用。
- 一議同業銀拆。向定壹兩。查照別埠。惟上海最昂。似欠平允。是以公同議定銀拆改以七錢爲度。銀行劃頭加水亦改七錢爲止。無論禮拜日及停工日期。不得因開庫名目藉詞。銀拆加減。一律照市至大亦不得過七錢。如有借用獨日。隔日祇能還銀行劃頭。不准有討還現銀之舉。其折一日。或兩日。須聽多家之便。公議定章。

一議銀行劃頭。與更現銀無異。所以亦有加水之名。一經劃出之後。當夜設有是家轉轉。例歸劃出之家自問可也

一議每月各項開往來帳。息價每月定初二日公議。照日拆定章。欠帳由司月家貼出。一律照行。惟存帳照拆息。再以九五扣計算

一議行用莊票。來踪去跡。皆可根查。凡掛失之票。或被竊盜。或遭水火不測。或是遺失。曾經登報存案作廢。均准止付。過百天後。可由失票之人。覓保收銀。惟保人。必須付銀之家。熟悉相信者。出立保據。方可付銀。以杜後患

一議掛失之票。查係自受愚騙。票入人手。或已付莊。或已買貨查明確實。有帳可稽。有貨可指者。不能止付。一議對票之例。原爲對明真假。仍須事歸實在。先對後對。本屬一律。倘票有轉轉。查明。若係串通朦收。即對票在先。亦准暫行止付。俟公論定奪。再行付給。如串人出面代收者。不論中外人。概作廢紙。

一議本票及支票。市上通行。屆期同行來收。固有根底可查。設遇不認識之人。持票來收現銀現洋。以當日起燈時付給。或來收者。急於需現。或兌換金銀及買貨物。必須訂根明白可付

一議支票。素以押脚之字號圖書爲重。故能市上通用。以後各號支出銀洋支票。倘到期不付。必須向出票之家理直。以杜借票取巧等弊。

一議邇來時世不佳。搶劫頻聞。吾業總司金銀錢洋。干係非輕。凡有各路同行。及行號託辦金銀。無論信託電託。一經辦就裝出付帳爲准。不論如何運寄。一切風險。歸歸來辦之家承認。不涉經辦者之事。聲明在

先。以昭慎重

一一六

- 一、滬市元寶。向憑公估批見通用。設遇悞批灌鉛等寶。凡收用之家。估看不真。必須用鑿打見。批碼仍在。分兩無差。方可退換。若一經灌鉛流出。及批碼糊塗。槩不退掉。以杜先批後做之弊。
- 一、議銀票遺失。倘有人拾得。將原票送還者。每千兩酬銀拾兩。經於咸豐年間稟定立案。請有 縣示勒石內園。今仍照此章程。
- 一、議票貼。今公議定客路同行支票。每千兩以二錢起碼。本埠外行以五錢爲度。如遇現銀緊飭。加水甚大時。照市加增。
- 一、議票力。如各往來家付來雙力票。每千兩扣付銀八分。如向來有票貼之家。及付來銀行票。則不在此例。
- 一、議客路同行滙頭。向以蓋准對同印爲憑。今因客路事端疊見。申莊代其收付肩任甚重。茲議客路滙頭。仍互蓋對同印。倘須止付。必須先一日來信。或來電。始能止付。如至當日不能止付。各宜自慎。
- 一、議客路同行。及外行由信解訂期之款。亦須先一日來信。或來電。方可止付。如至當日。亦不能止付。
- 一、議客路支票。設如見票幾天。以對票註明日期爲准。註期之後。不能止付。
- 一、議爐房看寶。凡看勘有金之寶。每隻只許到銀粉壹分。不許多判而免爐退輕平之事。此乃壬寅年七月邀同爐房議準。各宜遵守。
- 一、議收票以兩點鐘爲度。過此歸次日照付。惟每年自十二月十五起至除夕止。此半月之中。隨時照付。

光緒三十年甲辰正月。

上海南北錢莊公啓

同上譯文

- 竊維上海市場萬商萃聚。金錢ノ出入甚々頻繁。ナリ。近來人心不實。ニシテ往々市規ヲ循守セス。宜シク速カニ整頓シテ以テ流弊ヲ杜絶スヘシ。爰ニ同業者ヲ邀集シテ左ノ如ク規約ヲ改訂ス
- 一、凡ソ滙劃莊ハ本年以降。每年會館ノ經費ニ資スル爲メ。洋五十元ヲ納ムヘシ。又新々ニ開業スル者ハ組合加入金。每莊二百兩ヲ納付スルヲ要ス。但シ舊莊々號變更ノ時ハ之ヲ半減ス。均シク登市ノ日ヲ限リ。司月ニ交付シテ收存セシメ。以テ會館ノ公用ニ充ツ
  - 二、曩キニ當市同業貸附歩合ハ一兩ト定メシカ。他ノ商埠ニ比較スルニ當市單リ最モ昂ク。公平ヲ缺クニ似タリ。故ヲ以テ同業者公議シテ改メテ七錢(匁)ヲ以テ度トス。同業者間ノ劃頭加水(折票貸借利子)亦七錢ヲ以テ極度トス。日曜日タルト其他ノ休日タルトヲ問ハス。開庫ノ名目ニヨリ辭柄ヲ構フルヲ許サス。凡テ利息ハ市場ノ狀況ニヨリテ高低スヘキモ。全市一致シ七錢ヲ以テ最高率トスヘシ。若シ一日借用セントスル時ハ其翌々日ヲ以テ銀行劃頭ヲ以テ返還シ。現銀ヲ以テスルヲ得ス。利子ノ協定ハ一日ニ對シテスルト。二日ニ對シテスルト。須ラク多數ノ便宜ニ隨ヒ公議定章スヘシ
  - 三、銀行ノ劃頭ハ現銀ト異ナルコトナシ。故ニ亦加水ノ名アリ。一旦劃出ヲ經タル後。當夜若シ其家ニ轉輾アルモ。滙出ノ家自ラ其損害ヲ負擔スヘシ
  - 四、每月各項當座帳ヲ開キ。月初二日同業公議シテ前月ノ折票日歩ニ照シテ其利息ヲ定ム。而シテ貸越殘高ノ利息ハ之ヲ司月ノ家ニ貼出シテ一律ニ之レニ準據シ。預金尻ノ利子ハ折息ニ照シ其九五掛ヲ

一一七

以テ計算ス

一一八

五、莊票ハ出入ノ踪跡判明タルヘク凡ソ紛失ノ票ハ或ハ盜難ニ罹リ或ハ水火不測ノ災ニ遭ヒ或ハ遺失シ會テ新紙ニ廣告シテ無効ノ旨公布シタルモノハ直チニ支拂ヲ停止シ百日經過シタル後失票者ニ於テ保證人ヲ立テ金額ヲ請取ルヘシ但シ保證人タル者ハ後患ヲ防ク爲メ必ス振出人タル錢莊ノ信用シ得ヘキ者タルヲ要ス

六、紛失莊票ハ若シ自己ノ疎忽ニヨリ他人ノ手ニ渡リ既ニ錢莊ニ移轉シ或ハ貨物購入ノ代金トシテ用キラレタルコト明カナルトキハ其支拂ヲ停止スルヲ得ス

七、莊票ノ支拂引受ハ元ト其眞偽ヲ對明スル手段ノミ故ニ尙シ轆轤アリ内通シテ之ヲ受取リタルコトヲ發見スルトキハ假令引受ノ後ト雖トモ之ガ支拂ヲ停止シ公論ヲ俟テ其支拂ヲ履行スヘシ此場合ニ於テハ如シ代人ヲシテ受取ラシムルニ於テハ其内外人ヲ問ハス總テ無効トス

八、本票及ヒ支票ノ市上ニ流通シ期日ニ至リ同業者ヨリ取付ニ來ルトキハ固ヨリ見證ニ困マラサルモ設シ面識ナキ人ガ現銀ヲ請求スルニ於テハ其日ノ夕刻ニ至リ始メテ支拂フヘシ或ハ取付人ニシテ至急現銀ヲ要スルニ於テハ訂根明白ノ上ニアラサレハ之ヲ支拂ハス

九、支票(小切手)ハ元ト其筆跡押印ヲ重シテ始メテ市上ニ流通スルモノナレハ以後各商店振出ノ銀洋支票ニシテ期日ニ至リ其基金ノ拂込チキモノハ須ラク振出人ニ就テ其理由ヲ正シ以テ票ヲ借リテ奸ヲナスノ弊ヲ防クヘシ

十、近來時世穩カナラス搶劫頻リニ聞ユ吾同業者ハ金銀錢洋ノ取扱ヲナスヲ以テ干係輕カラサルナリ凡ソ諸方ノ同業者及ヒ其他ヨリ金銀ノ取扱ヲ委任セラル、時ハ其委託ノ書面ニヨルト電信ニヨルトヲ問ハス總テ之ヲ辨シ積出ヲ畢ルト同時ニ付帳スルヲ例トス運輸ハ如何ナル方法ヲ以テスルヲ問ハス一切ノ風險ハ委託者ノ負擔ニ歸シ受託者ハ其責ニ任セサルコトヲ豫告シ以テ慎重ヲ昭ラカニス

十一、上海市場ノ銀塊ハ元ト公估局ノ證印ニヨリ流通ス尙シ混鉛誤鑑ノ疑アラハ之ヲ收受セシ者穿鑿見證スルコトヲ得誤鑑ノモノハ證印ヲ保存シ重量差異ナキモノニ限り之ヲ引換フ若シ鉛分流通シ或ハ證印模糊タルトキハ其引換ニ應セサルヘシ是レ見證後作幣ノ弊ヲ杜スル所以ナリ

十二、紛失銀票ノ拾得人ノ送還スルトキハ千兩ニ付拾兩ノ報酬ヲ與フヘキコト既ニ咸豐年間ノ立案ニ係リ縣示ヲ請フテ石ニ勒セシモノ内閣ニ在リ仍テ今猶ホ此章程ヲ遵守ス

十三、票貼(期前手形ノ割引)ニ對シテ發行セル莊票ノ發行手数料ハ自今其割引手形カ他地方同業者ノ振出セル支票ナルトキハ千兩ニ付二匁ヲ申受ケ當所他業者ノ振出ニ係ル支票ナルトキハ五匁ヲ申受ケヘシ但シ若シ金融逼迫シ金利昂騰スルトキハ市場ノ相場ニ依テ加増ス

十四、票力ハ往來取引先ヨリ双力票ノ取付ニ來ルトキハ千兩ニ付銀八分トス但シ從來票貼アリシ家ヨリ取付及ヒ外國銀行宛莊票ノ取付ニ對シテハ此限ニアラス

十五、他地方同業者ノ發行セル爲替手形ハ從來割印アルヲ以テ證據トセシモ現今他地方出來事多キ

一一九



爲メ上海錢莊ハ其收支ニ就キ重大ナル責任ヲ負フニ至レリ因テ茲ニ相議シ向後他地方ノ爲換手形ハ尙ホ割印ヲ以テ證トシ若シ支拂停止ヲ要スルトキハ必ス一日前ニ書狀又ハ電信ヲ以テ其旨ヲ通知スルヲ要ス支拂當日ニ通知セラル、モ其支拂ヲ停止スルコト能ハサルヘシ

十六、他地方同業者及ヒ他業者ヨリ書信ニヨリ訂期ノ貸出ヲ依頼セラル、トキモ亦一日前ニ書狀又ハ電報ニテ通報アレハ其貸出支拂ヲ停止スルコトヲ得ヘキモ支拂當日ノ通知ハ其效ナシトス

十七、他地方振出ノ小切手ニシテ一覽後何日拂トアルモノハ見票シテ其支拂期日ヲ定ムルモノトス期日ヲ書入レタル後ハ其支拂ヲ停止スルコトヲ得ス

十八、爐房ニテ元寶ヲ看テ其金ヲ含有スルヤ否ヤヲ鑑定スルニハ只每個銀粉一分ヲ分割スルコトヲ得ヘク其以上ヲ取去ルヲ許サス是レ元寶ノ重量ヲ輕減スルノ虞アルヲ以テナリ此議ハ即チ壬寅年七月爐房組合ノ議準ナリ各自須ラク遵守スヘシ

十九、莊票ノ受付ハ毎日午後二時マテトシ此刻限後持參スルモノハ翌日之ヲ支拂フヘシ但シ十二月十五日ヨリ三十日マテノ半ヶ月間ハ隨時受付ケ支拂フモノトス

光緒三十年甲辰正月

上海南北鐵莊公啓

四、制裁及ヒ相互救濟、共同團結ノ機關タル設備ハ前三項ニ敘述セシカ如シ而シテ組合規約ノ遵守ニ至ツテハ前掲粗雜ナル規約ノ外素ヨリ細密ノ事項ニ亘リ成文ヲ以テ之ヲ律定スルコトナク唯口頭ヲ以テ互ニ約束スルニ過キスト雖トモ一日誓約シタルコトハ嚴正ニ之ヲ守リ悖戾スル者殆ト絶無ナルカ如

シ即チ會館ニハ關帝ノ廟宇ヲ設ケ神前ニ於テ跪座誓盟シタルコトハ飽クマテ之ヲ遵奉シ嘗テ違反スルコトナシ是レ實ニ支那人ノ特色尊敬スヘキ性格ニシテ萬一締盟ニ背反シ若クハ同業ノ體面ヲ汚スカ如キ所行アル者出ツルトキハ同業者ハ勿論社會ノ人一般ニ之ヲ指彈シ復業ヲ營ムヲ得サラシム然而シテ組合員中破綻スル者出テ害累ヲ貽ス如キアラハ組合員ハ共同シテ相互救濟ノ舉ニ出テ一方ニ於テ其負債ヲ引受ケ組合ノ體面ヲ完フスルト同時ニ他方ニ於テ特ニ人ヲ其破綻者ノ郷里ニ派シ其資産ヲ押收シ以テ辨濟ノ資ニ充ツルヲ例トスト云フ曩キニ北清事件ノ影響ヲ受ケ上海ニ於ケル錢莊ノ破綻セシ者數莊アリ之カ爲メ金融市場俄カニ攪亂セラレ莊票ノ流通ニ至大ノ滯滯ヲ來セシカ同地ニ於ケル組合錢莊ハ直チニ同盟シテ之カ救濟ノ舉ニ出テ外ニ對シテハ組合員全體ニ於テ破綻セル錢莊ノ債務ヲ引受クヘキコトヲ發表シ内ニアリテハ其業務ノ整理ヲ勵行シ終ニ二莊ヲ除キ他ハ引續キ營業スルヲ得セシメシヲ以テ市場再ヒ平穩ニ歸シ莊票ノ流通亦舊ノ如クナルニ至レリト云フ

第五 錢 舖

錢舖トハ零兌ト稱スルモノヲ指シ零碎ノ兩換ヲ以テ專業トシ其資本極メテ小ナル者ヲ云フ兩換ノ目的物ハ銅錢當十貨内外銀貨紙幣等ヲ主トシ又小銀片及ヒ古金銀ノ類ヲ賣買セリ

上海ノ市街ヲ徘徊スルトキハ矮小不潔ナル店舖ニ錢莊ナル招牌ヲ掲クル者多數ヲ目撃スヘシ其等ハ皆茲ニ所謂錢舖ニシテ錢莊ニアラス只錢莊ノ名ヲ以テ之ヲ潛冒スルニ過キサナルナリ

錢舖ハ其資本極メテ小ナルヲ以テ素ヨリ巨額ノ取引ヲナス能ハス隨テ滙劃莊若クハ挑打ノ如ク日々錢

行ニ出入シテ銀兩ノ貸借洋銀ノ賣買ヲナスコトナク又錢業組合ニ屬セサルナリ

一一三

## 第二編 漢口金融機關

漢口ニ於ケル金融機關亦上海ニ於ケルモノト略同一ナリ只漢口ニ於テハ滙劃ノコト未タ開ケサルヲ以テ錢莊ニ滙劃莊及ヒ挑打ノ區別ナシ

### 第一 外國銀行

漢口ニ於ケル外國銀行ハ其設立ノ順序ニ從ヒ之ヲ列舉スレハ左ノ如シ

- 一、麥加利銀行 The Chartered Bank of India, Australia and China.
- 二、滙豐銀行 The Hongkong and Shanghai Banking Corporation.
- 三、華俄道勝銀行 The Russo-Chinese Bank.
- 四、德華銀行 The Deutsch-Asiatische Bank.
- 五、東方匯行 The Banque de l'Indo-Chine.

麥加利銀行ハ一八六三年ノ設立ニ係リ滙豐銀行ハ一八六八年ニ設立セラレ凡三十年間漢口ニ於ケル外國銀行ハ唯此二行ノミナリシカ一八九六年ニ至リ道勝銀行開業シ續キテ一八九八年德華銀行來リ更ニ一九〇二年東方匯行加ハリシヲ以テ現今漢口ニ於ケル外國銀行ハ五行ヲ以テ數マルニ至レリ漢口ニ於ケル外國銀行ノ事務ハ上海ニ於ケルモノト大同小異ナリ只漢口ニ於テハ外國銀行ハ一切紙幣

ヲ發行セサルナリ滙豐銀行ハ一八八六年十二月一兩及ヒ五兩ノ紙幣ヲ發行シ道勝銀行ハ一八九九年ヨリ一九〇〇年ニ亘リ兩紙幣ヲ發行シ後北清事件ニ當リ北京ニ於テ同行兩紙幣ノ盜掠セラレシ風説アリシヲ以テ俄ニ之ヲ回收シ更ニ弗紙幣ヲ發行セシカ近年湖北官錢局ノ弗紙幣並ニ一吊文錢票ノ發行ト共ニ何レモ之ヲ引上ケ現今漢口ニ於テ外國銀行ノ紙幣流通スルモノナシ

漢口ニ於テハ近年外國貿易ノ大進歩ト共ニ外國銀行業務ノ益隆盛ヲ加ヘシハ何人モ認ムル所ニシテ九十六年以降俄カニ道勝、德華、東方ノ三行加ハリシ事實亦之ヲ證明スルモノトス聞クカ如クンハ麥加利、滙豐ノ二行既ニ永ク業ヲ營ミ何レモ豊富ナル資本ヲ有シ支那錢莊及ヒ商人ノ信用ヲ博セシカハ外國銀行ノ新タニ開業スル者ニ取リ其内商ト取引ヲ開始セントスルニ當リ利便尠ナカラスト云フ

我國未タ漢口ニ一ノ機關銀行ヲ有セス橫濱正金銀行ハ「バツターフィールド、スワイヤ」商會ヲ代理店トナスト雖モ元來同商會ハ汽船運送及ヒ保險ヲ以テ其本業トナスモノナルヲ以テ銀行代理店トシテ敏活ナル業務ニ從フ能ハス比年棉花其他ノ輸出隆盛ヲ加ヘ我商品亦年ヲ追ヒテ其輸入高ヲ加フルニ際シ同地ニ於ケル我商人ノ銀行設立ヲ希望スルヤ切ナリト云フ

外國銀行ノ營業ハ製茶ニ對スル業務ヲ主トシ近年又棉花輸出ノ增加ト共ニ之ニ對スル業務モ隆興スルニ至レリ即チ是等重要輸出品ノ季節ニ最モ繁忙ニシテ上海ヨリ資金ヲ取寄セ或ハ信用ヲ以テ錢莊若クハ商人ニ前貸ヲナシ或ハ信用狀又ハ船荷證券ニヨリ荷爲替取組ヲナスナリ而シテ外國爲替ノ取組先ハ露國及日本ヲ主トシ内國爲換取組先ハ重ニ上海、廣東トス是蓋シ貿易ノ實情ノ然ラシムル所ニシテ海

一一三

外輸出品ハ多ク上海ヲ經過スルモノナレハナリ爲換相場ハ上海ヲ標準トシ規銀ヲ漢口洋例平ニ換算シテ之ヲ算定ス

第二 票號

現今漢口ニ於ケル票莊ハ其數上海ニ於ケルモノヨリ多ク總計二十二家アリ左ノ如シ

- |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 蔚泰厚 | 蔚豐厚 | 蔚長厚 | 新泰厚 | 志成信 | 天成亨 | 協同慶 | 協成乾 | 中興和 | 大德通 | 大德玉 |
| 大德恒 | 存義公 | 三晉源 | 百川通 | 合盛元 | 長盛川 | 天順祥 | 蔚生長 | 日昇昌 | 恒豐預 | 興隆金 |
| 永泰慶 | 協同信 | 大盛川 | 乾盛亨 | 恒盛茂 | 日昇裕 | 新裕厚 | 永泰昌 | 德和永 | 日昇發 |     |

營業ハ上海ニ於ケルモノト略同一ナリ即チ内國各地爲換事務ヲ以テ其大宗トシ道臺衙門官金ノ取扱ヲナシ(道臺衙門ノ官金取扱ハ殆ト票號ノ獨占ナリト云フ)官邊及ヒ市人ヨリ預金ヲ受ケ官銀號錢莊ニ對シ貸附ヲナシ又個人ニ對シテ保證貸附若クハ田地房產(家屋)貨物等ヲ押款トナシタル擔保貸附ヲ許スニアリ

漢口ニ於テ票號ヲ開カント欲スルモノハ北京政府ノ特許ヲ受クル外必ス道臺衙門ニ出頭シ同業者ノ聯名保證ヲ以テ道臺ニ稟請シ允許ヲ得テ領帖スルヲ要スト云フ是上海ノ自由制度ト異ナル所ナリ

第三 官銀號

漢口ニ官銀號二家アリ一ヲ協成ト云ヒ他ヲ有成ト云フ共ニ海關稅ヲ取扱ヒ海關ヨリ毎日送り來ルモノヲ兩家平分シテ存款ス

開店セントスル時ハ特ニ道臺ヨリ領帖スルヲ要セスト雖モ道臺ノ信任ヲ受ケ北京政府ノ特許ヲ得ルコト必要ナリ而シテ其特許ハ特ニ政府ニ對シ功績アリ又ハ巨萬ノ納金ヲナシテ之ヲ取得スルコト上海ノ章ニ述ヘシカ如シ現今漢口ニ於ケル二家ノ官銀號中協成ハ前者ノ方法ニヨリ有成ハ後者ノ方法ニヨリテ其特許ヲ得タリト云フ者アリ是素ヨリ其眞偽ヲ保證シ難シト雖モ亦官銀號ノ特許ヲ受クルニ二個ノ方法アルノ證左トナスニ足ラムカ

漢口ニ於ケル官銀號ノ事務亦上海ニ於ケルモノト大同小異也即チ海關稅ヲ預リ道臺ノ命令ニ依テ之ヲ支出シ又票號ト同シク低利ヲ以テ官吏ノ預金ヲ取扱ヒ錢莊ニ對シテ貸附ヲナセリ錢莊ニ對スル貸附ハ半ヶ月一ヶ月二ヶ月等ヲ期限トシ就中一ヶ月期限ノモノ最モ多ク莊票ヲ差入レシメテ之ヲ許ス而シテ其貸附利子ハ千兩ニ付一ヶ月六兩乃至十二兩平均八兩内外ニシテ市上ノ折息ニ比シ概シテ一兩位低廉ナルヲ例トスト云フ官銀號ヨリ商賈ニ對シ直接ニ貸附ヲナスコトハ一切是ナキカ如シ官利ノコト漢口官銀號ニモ亦是アリト云フ

第四 錢莊

漢口ニ於ケル各幫各組合ノ商人ハ皆其自幫ノ錢莊ト取引ヲナスヲ以テ錢莊ノ重ナルモノヲ列舉スルニ當リテハ其各幫ニ屬スルモノト然ラサルモノトヲ區分スルヲ便トス

紹 幫 (浙寧幫)

- |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 大豐 | 同大 | 源成 | 大成 | 信成 | 衡源 | 晉昌 | 大昌 | 德源 |
|----|----|----|----|----|----|----|----|----|

江西(吉安邦)

裕厚德 義豐源 惠怡厚 阜昌隆 義和利 怡和生 聚和福 怡和興 升泰昌

江西(南昌邦)

裕大昌 楊裕昌 徐春茂 徐義茂 義生厚 楊裕成 豫元亨 怡興永 復泰 恒裕 宏昌祥  
吉興永 谷昌祥 均大易 萬裕 興茂 永裕

徽邦(安徽邦)

源康 啓大 恒豐 怡生 怡生隆 謙福源

錢業本邦

益大 源茂隆 豐隆 元豐 隆泰 濟康 萬隆 生茂公 晉康 祥豐 裕興隆 昇泰裕 復興慶  
仁大 義通祥 保太 同興裕 永昌祥 萬泰公 福生恒 葆昌祥 義康 宏大 義盛 永豐 天福  
裕德 恒孚 博泰 興泰裕 順昌 益祥 洪泰 同茂泰 德厚泰 慶餘 厚生 仁豐 元泰 信  
順 源生 源裕 義和源 義厚祥 厚記 斯亨 茂亨 德潤生 晉泰 全源 慎餘 彰和 晉安  
利生 福祥 斯泰祥 源祥 衡康 阜祥 慶昌 有益 滙慶 德昌 晉和 源益

錢莊

仁成 協昌 阜昌隆 永昌祥 德厚福

右ノ外向數十ノ小錢莊アリト雖モ小資本ニシテ數フルニ足ラス資本ハ凡貳參萬兩乃至四五萬兩トシ大ナルモノト雖モ拾萬ヲ超ユルモノ稀ナルカ如シ然レトモ財東ノ資産及ヒ信用ノ大ナルモノハ資本金ノ

多寡ニ拘ラヌ巨額ノ取引ヲナシ常ニ六七拾萬兩ノ貸出ヲナシ居ルモノ尠ナカラス Decennial Report

(1892-1901)ニ左ノ記事アレトモ其所謂資本 Capital ナルモノハ何ヲ意味スルヤ疑ヲ存ス

“Large native banks have increased in number, for whereas 24 were reported in the last Report, at present there are 20 existing, of which 12 have Tls. 4,000,000 each capital, and the remainder about Tls. 1,000,000 each. Besides these there are over 500 smaller banks and cash exchange shops, whose capital is from Tls. 10,000 to Tls. 100,000.”

資本ヲ本銀(成本)附本(設本)ニ區別スルモノアレトモ普通ノモノハ唯本銀ノミナリト云フ財東ノ責任ハ皆無限ニシテ上海ト異ナル所ナシ

結算ハ一年一回ニシテ紅帳ヲ開キ三年一回大結算ヲ行ヒ紅利(純益)ヲ配分スルヲ慣例トス

新ニ開店セントスルモノハ同業者五名以上ノ保證ヲ以テ官府ニ請願シテ許可ヲ受クルヲ要シ且ツ四百兩ヲ捐納スルヲ要スト云フ是上海ノ自由制度ト異ナル所ナリ

營業ノ科目及ヒ其方法ハ上海ノ錢莊ニ於ケルト大同小異ナリ即チ長期及ヒ往來ノ存項ヲ受ケ莊票ヲ發行シ長期及ヒ浮缺ノ貸附ヲナシ又同業者間ニ折票貸借ヲ行ヒ票號及ヒ官銀號ヨリ借入金ヲナシ其他直接若クハ票號ヲ經由シテ各地ノ爲換ヲ取扱ヒ又銅錢洋銀ノ賣買ヲナスニ在リ然レトモ上海ト異ナル重ナル點ハ第一漢口錢莊ノ發行スル莊票ニ銀兩ニ對スル莊票ト銅錢ニ對スル錢票トノ二種アリ前者ノ支拂期日ハ必ス毎月十五日三十日ノ兩日ヲ以テスル慣習アリ後者ハ專ラ流通ヲ目的トシ其金額壹千文ニ

一定セルコト第二漢口ニ於テハ未タ滙劃ノコトナク隨ヒテ錢市ニ於テ行フ所ノ取引ハ折票洋銀ノ賣買及ヒ爲換相場ノ協定ニ限ルコト第三上海ニ於ケル折票ノ期限ハ通例二天一期ナレトモ漢口ニ於テハ之ヨリ遙カニ長期ナルコト等トス以下是等特異ノ事項ニ就キ少シク説明セン

一、莊票ノ形式ハ上海ニ於ケルモノト略同様ナレトモ現金ト引換フルニハ引期ト稱シ市上一般取引ノ支拂ト同シク必ス月半又ハ月底ニ於テシ且ツ現金ヲ要スル時ハ豫メ數日前ニ之ヲ通知スルノ要アリ然ラスンハ錢莊ハ引換ニ應セサルナリ此引期ハ同業者間ノ折票貸借ニモ亦應用セラレ平素帳簿上相殺ヲナシタル殘額ノ支拂ハ必ス毎月十五日三十日ノ兩期ニ於テ決算セラル、モノトス但シ貸借上利子ノ計算ハ長期ノモノ、外都テ日歩ヲ以テスルヲ例トセリ

二、錢票ハ九八制錢(九拾八文ヲ以テ百文ト計算ス)壹吊文ノモノニ限り形式ハ一様ナラスト雖モ大抵皆縱長方形ノ紙片上部横ニ發行者ノ莊號ヲ記シ中央ニ縱ニ憑票發兌錢壹吊文ト書シ其右側ニ番號左側ニ年月日及ヒ發行者ノ莊名捺印ヲナセルモノニ過キス即チ無記名式所持人拂ノ切手ニシテ全ク流通ヲ目的トセル一種ノ紙幣ナリ錢票ハ往時盛ニ流通シ多ク小取引ニ用ヒラレシカ現今ハ官錢局當十銅貨壹吊文ノ錢票ノ爲メニ其用ヲ奪ハレ錢票ニシテ之カ發行ヲ停止シタルモノ多シ

三、漢口ニ錢業者ノ毎日相集リテ互ニ取引ヲナス所二ヶ所アリ一ハ錢行公所ト稱シ蘆岸山ニアリ銅錢及ヒ洋銀ノ相場ヲ定ムト雖モ茲處ニ集會スル者ハ重ニ銅錢ヲ取扱フ小錢莊ニ限ルモノ、如シ他ハ公會ト稱シ黃陂街長盛川票號衛衛ニ在リ數年前ノ新設ニ係リ大錢莊官銀號票號及ヒ外國銀行買辦等來會シ

洋銀及ヒ銀塊ノ賣買ヲナシ貸借ヲ行ヒ銀兩ノ相場折票ノ日歩及ヒ各地爲換相場ヲ定ム漢口ニ於ケル公會ノ上海ニ於ケル錢行ト異ナル所ハ上海ニアリテハ其來會スルモノハ錢莊(滙劃莊及ヒ挑打)ニ限レトモ漢口ニ於テハ單リ錢莊ノミナラス票號及ヒ外國銀行買辦モ之ニ出入スルコト及ヒ上海ニ於テハ滙劃、折票、洋銀ノ賣買ヲ以テ錢行ニ於ケル主タル取引トナセトモ漢口ニ於テハ未タ滙劃ノコトナキヲ以テ公會ニ於テ之ヲ行ハス其代リニ各地爲換ノ相場ノ協定ヲ公會ニ於テナスコトノ二點ナリトス四、上海ニ於ケル折票ハ長期ノモノナキニアラサルモ其ノ外國銀行ヨリ借入ル、モノハ實際上一種ノ Call Loan ト稱スルモ大差ナク同業者間ニ行ハル、モノ亦二天一期ノ短期ノモノ多キコト既ニ述ヘシカ如シ然ルニ漢口ニ於テハ月半又ハ月底最際ニ行フトキハ短期ノモノヲ生スレトモ通例ハ七日十五日等長期ノモノ多シトス又利子ハ上海ニ於テハ二天一期千兩ニ付何程ト定ムレトモ漢口ニ於テハ毎日ノ日歩ヲ以テセリ而シテ漢口ニ於ケル錢莊間貸借金元利ノ決濟ハ平素相互ニ帳簿上ノ相殺ヲナシ月半月底ノ引期ニ至リテ始メテ之ヲ決算スルノ慣例ナリ

第五 錢 舖

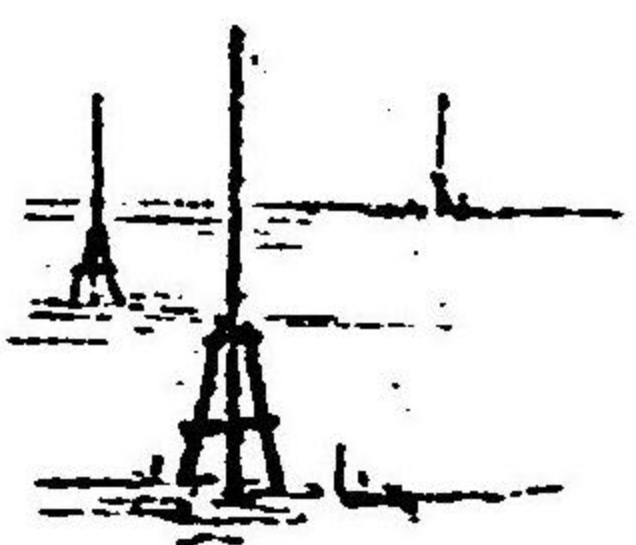
漢口ニ於ケル錢舖ハ上海ニ於ケル零兌ト同シク主トシテ銀錢ノ兩換業ヲ營ミ其數甚タ多ク其資本何レモ小ナリト雖モ中ニ資金稍豊富ニシテ小錢莊ニ拮抗スヘク兩換ノ外錢莊ノ業ヲ營ミ又銀爐ヲ兼ヌル者十家アリ即チ左ノ如シ

劉祥興 協順 聚大(此三家貳萬兩ノ資本ヲ有ス)

復昌 興太 源太 公安 養生 同大鐵鑛(此七家實萬兩内外ノ資本ヲ有ス)

上海ニ於ケル銀爐ハ錢莊ノ業ヲ管マス銀爐業ヲ以テ專業トナセトモ漢口ニ於テハ以上十家ノ外銀爐ヲ  
專業トスル者唯洪順ト稱スル一家アルノミ而シテ是等銀爐ヲ兼業トセル錢舖ハ錢莊其他ノ者ニ對シテ  
元寶改鑄ノ依頼ニ應スルノミナラス商人ト取引シ地銀其他ノ預金ヲ受ケ之ヲ時價元寶ニ換算シテ帳簿  
ニ記入シ又貸附ヲナシ以テ華主相互間ノ預金振替ヲナスヲ以テ頗ル便利ナル機關トシテ目セラレツ、  
アリ

(完結)



明治三十八年十一月十六日印刷  
明治三十八年十一月十八日發行

(非賣品)

# 東京高等商業學校

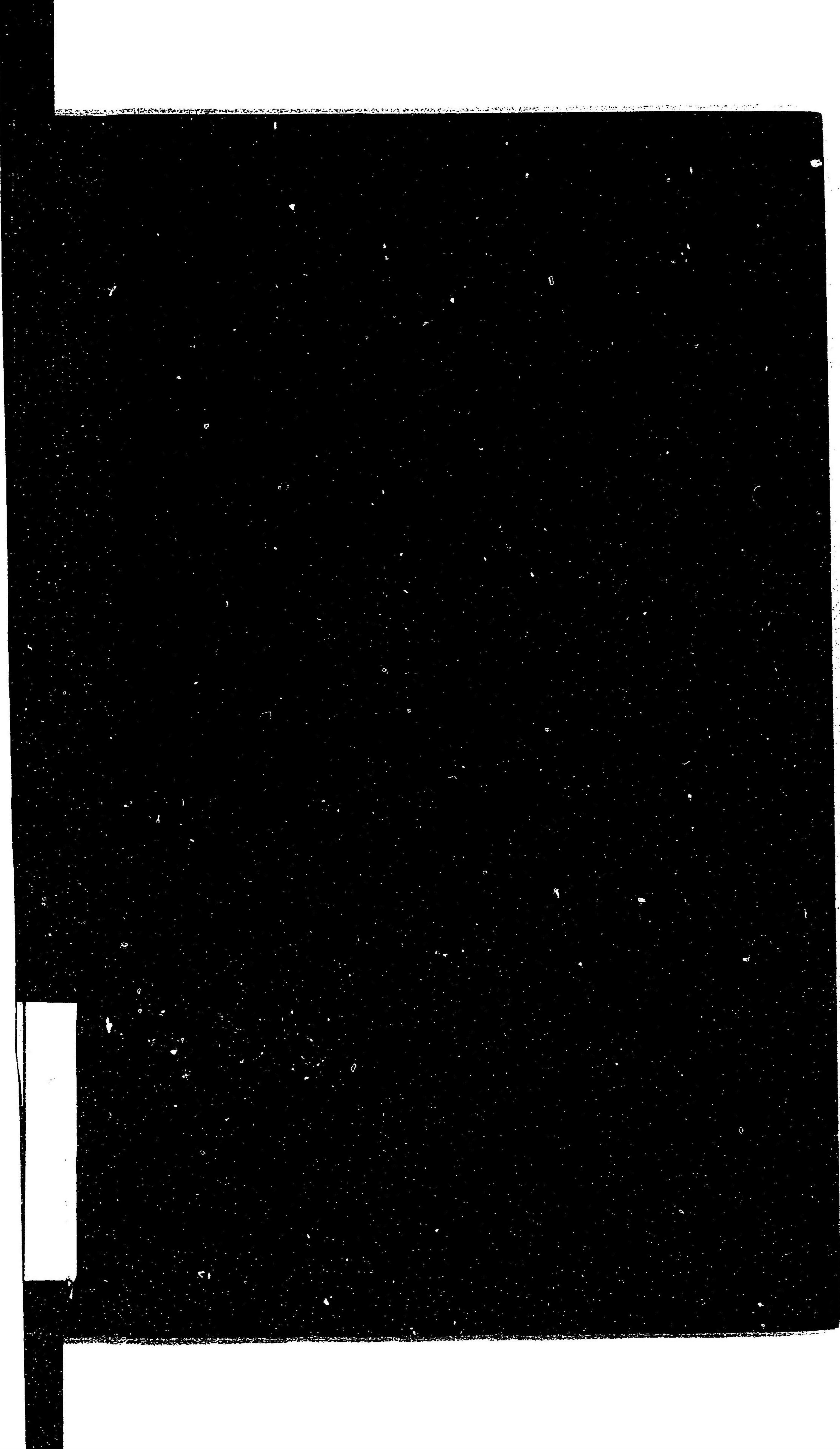
東京市麴町區飯田町二丁目二十七番地

印刷者 佐藤シゲ

東京市神田區美土代町二丁目一番地

印刷所 三秀舎





337.3

Sa628s

041128-000-1

337.3-Sa628s

清国貨幣問題・滬漢金融機關調查報告

佐野 善作/著

M38.11

BDF-0287

